

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	1

外部設計書	担 当 課				依 頼 課				
<div>プロジェクト名</div> <div>インターネット・プロジェクト</div> <div>システム名</div> <div>Global Program</div> <div>サブシステム</div> <div></div> <div><div>依頼者</div><div></div><div></div><div></div></div> <div><div>作成者</div><div></div><div></div><div></div></div>									

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	2

1	概要.....	7
(1)	アプリケーション概要.....	7
a	企業選択.....	7
b	メインメニュー.....	7
c	Policy.....	7
d	Claims.....	7
e	Loss Contorol.....	8
f	@News & @Views.....	8
g	テーブルメンテナンス.....	8
(2)	ユースケース図.....	9
2	業務フロー.....	10
(1)	全体フロー(概要).....	10
(2)	企業選択.....	11
(3)	メインメニュー.....	12
(4)	POLICY.....	13
(5)	CLAIMS.....	14
(6)	LOSS CONTOROL.....	17
(7)	@NEWS & @VIEWS.....	18
(8)	テーブルメンテナンス.....	19
3	アプリケーション全体構成.....	20
4	アプリケーション一覧.....	21
5	画面仕様.....	22
(1)	画面フロー.....	22
a	凡例.....	22

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	3

b	企業選択.....	23
c	Policy.....	24
d	Loss Control.....	24
e	Claims.....	25
f	@News & @Views.....	27
g	システムエラー.....	28
(2)	画面一覧.....	29
6	データベース.....	31
(1)	使用テーブル一覧.....	31
(2)	テーブルフォーマット.....	32
a	tb_glp_enterprise_mst.....	32
b	tb_glp_user_ent.....	32
c	tb_glp_ent_cont.....	32
d	tb_glp_cont_item.....	33
e	tb_glp_main_menu.....	33
f	tb_glp_pl.....	34
g	tb_glp_work.....	41
h	tb_glp_kaigai.....	48
i	tb_glp_jikochi.....	51
j	tb_glp_jikotaiyoi.....	52
k	tb_glp_fusyo.....	52
l	tb_glp_kekkan.....	52
m	tb_glp_claim.....	53
n	tb_glp_kaiketu.....	53
o	tb_glp_claim_menu.....	53
7	外部コード.....	55
(1)	種目コード.....	55
8	外部ファイル.....	56

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	4

(1)	外部ファイル一覧	56
(2)	外部ファイルフォーマット	58
a	claim_crl_drive.properties	58
b	dbconn.properties	58
c	error_code.properties	58
d	error_jsp.properties	59
e	information.properties	59
f	jsp_ctl.properties	59
g	jsp_uri.properties	59
h	ldap.properties	60
i	log_application.properties	60
j	log_error.properties	60
k	others.properties	61
l	pl_download_list.properties	61
m	p pl_list_ctl.properties	62
n	trc_sect_cd.properties	62
o	download_list.csv	62
p	information.txt	63
q	leagalInfo.html	63
r	misellaneous.html	63
s	gblp_graph.csv (85 項目)	63
t	gblp_graph.csv (Graph・Summary)	66
u	gblp_select.csv	68
v	glp_enterprise_mst.csv	68
w	glp_user_ent.csv	68
x	glp_ent_cont.csv	69
y	glp_cont_item.csv	69
z	glp_main_menu.csv	69
aa	glp_pl.csv	70
bb	glp_work.csv	77
cc	glp_kaigai.csv	84
dd	glp_jikochi.csv	87
ee	glp_jikotaiyou.csv	87
ff	glp_fusyo.csv	87

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	5

gg	glp_kekkan.csv	88
hh	glp_claim.csv	88
ii	glp_kaiketu.csv	88
jj	glp_claim_menu.csv	89
9	エラー	90
(1)	入力項目チェック一覧	90
10	ログ	91
(1)	ログファイラー一覧	91
(2)	ログメッセージ一覧	92
a	エラーログ、メッセージ一覧	92
(3)	メッセージフォーマット	95
a	エラーログ(画面出力時のログ)	95
b	アプリログ(画面出力時のログ)	95

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	6

変更履歴

版数	修正履歴	担当者	修正箇所(章／項)	修正内容
1.0	2000/08/04	瀧本 由紀	新規作成	

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	7

1 概要

(1) アプリケーション概要

- Global Program アプリケーション(以降GP)は、RMIS(リスクマネージメントインフォメーションシステム)として、企業毎の契約データを、インターネット、イントラネットを使用して閲覧できるシステム。
- 認証サーバーのログオンによって、ログオンしたユーザーから企業を導出する。または、社内ユーザーでのログオンであれば Global Program のメインメニューへの遷移前に閲覧する企業を選択する。
- Global Program の各画面は、ログオンした企業のロゴマーク等でカスタマイズされた画面を表示する。

a 企業選択

- ログオンしたユーザーにより企業を導出する。
- 企業毎の情報を公開する為に社外ユーザーは、認証サーバーでのログオンを行い、ログオンした後にメインメニューへの遷移する。
- 認証サーバーでログオンしたユーザーが社内ユーザーである場合、メインメニューへ遷移する前に企業を選択し、閲覧する情報の企業を決定する。
- 企業選択で全企業が選択された場合は、東京海上リスクコンサルティング社(以降 TRC 社)システム・TMPRESSシステムへの遷移となる。

b メインメニュー

- GPは大別して4つの機能を持ち、PolicyInformation・Loss Control・Claims・@News&@Views の4つのサブメニューを提供する。
- 企業ロゴ、メニュー(ボタン)は、企業毎にカスタマイズして表示する。
- 企業共通のインフォメーションを表示する。
- GPからのログオフする為、認証システムのログオフへのリンクを提供する。

c Policy

- Policy・Facility Informationの2つのメニューを提供する。
- Policyでは、種目毎に、各企業に対して個別にまとめられた保険契約ファイル(ユーザー作成のExcelファイル)を表示し、そのファイルのダウンロード機能を提供する。ファイルはメンテナンスによって追加可能な仕組みとする。

d Claims

- 以下の8つのメニューを提供する。

①Property (Overseas Local Policy)	企業毎の海外アジャスターシステムへのリンクを提供する。
②Liability (Overseas Local Policy)	企業毎の海外アジャスターシステムへのリンクを提供する。
③Property (Japan Policy)	企業毎の国内アジャスターシステムへのリンクを提供する。

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	8

- | | | |
|------------------------------------|-------|---|
| ④Liability (Japan Policy) | | 企業毎の国内アジャスターシステムへのリンクを提供する。 |
| ⑤Products Liability (Japan Policy) | | 海外PLデータを検索し、一覧表示する機能を提供する。
一覧表示したデータはExcelファイルとしてクライアントにダウンロードできる機能を提供する。 |
| ⑥Marine－U.S.A | | 企業共通の TMSC システムへのリンクを提供する。 |
| ⑦Marine－Eupope | | 企業共通の TMMS システムへのリンクを提供する。 |
| ⑧Japanese Summary | | 種目毎に、各企業対して個別にまとめられたSummaryファイル(Excelファイル)を表示し、
そのファイルのダウンロード機能を提供する。ファイルはメンテナンスによって追加可能な仕組みとする。 |

e **Loss Contorol**

- ・ 企業毎に動的に生成された URL で TMPRESS システムへのリンクを提供する。

f **@News &@Views**

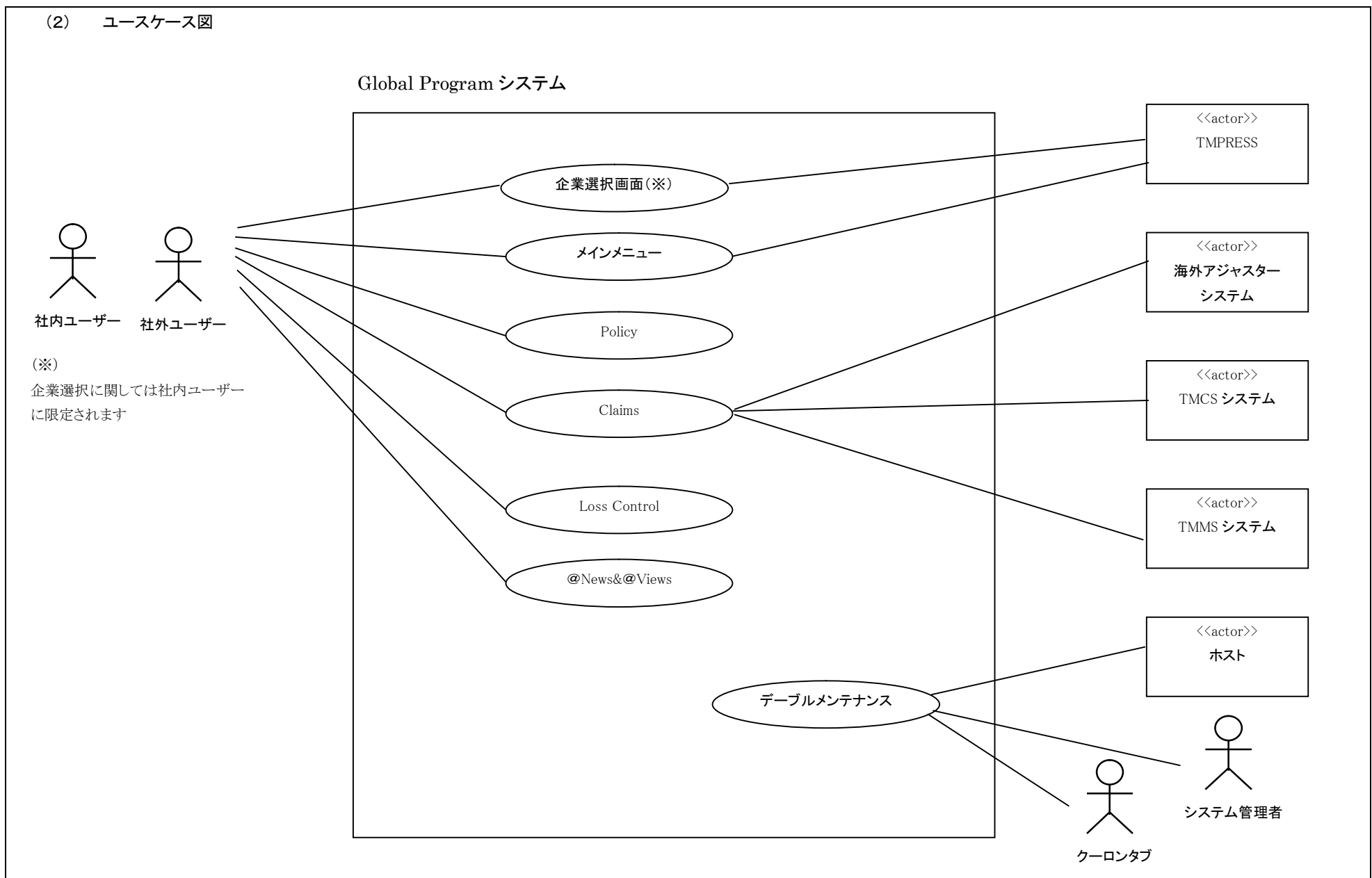
- ・ Tokio Marine Network ・ Miscellaneousの2つのメニューを提供する。
- ・ Tokio Marine Network ・ Miscellaneousともに、ユーザー作成の HTML を閲覧できる機能を提供する。

g **テーブルメンテナンス**

- ・ GPで使用するDBのテーブルメンテナンスは、システムを停止して、システム管理者がシェル(全件ローディングユーティリティ:別途作成)を起動して行う。
- ・ 海外PLデータの更新については、クーロンタブに自動更新の仕組みを提供する。

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	9

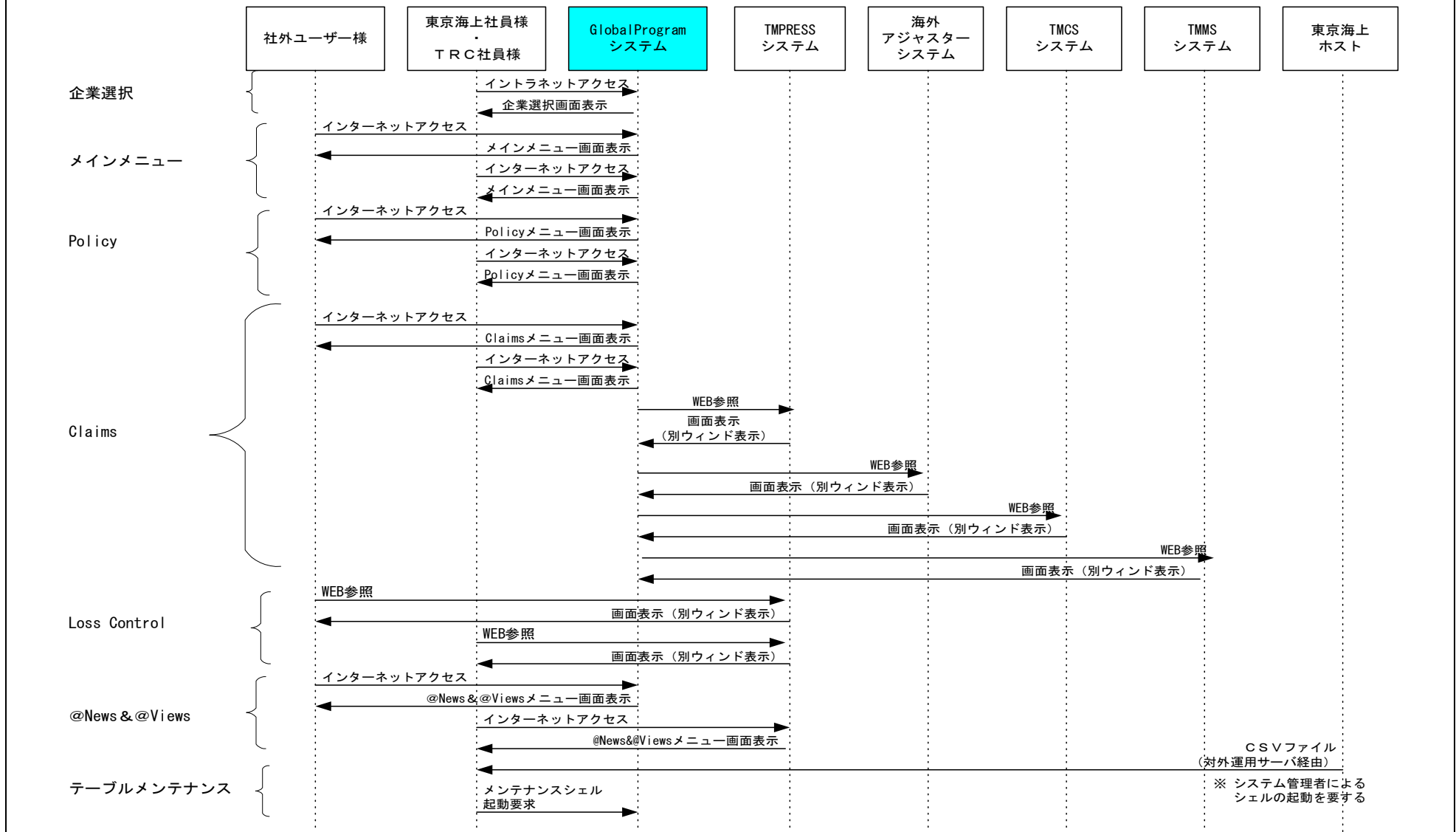
(2) ユースケース図



外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	10

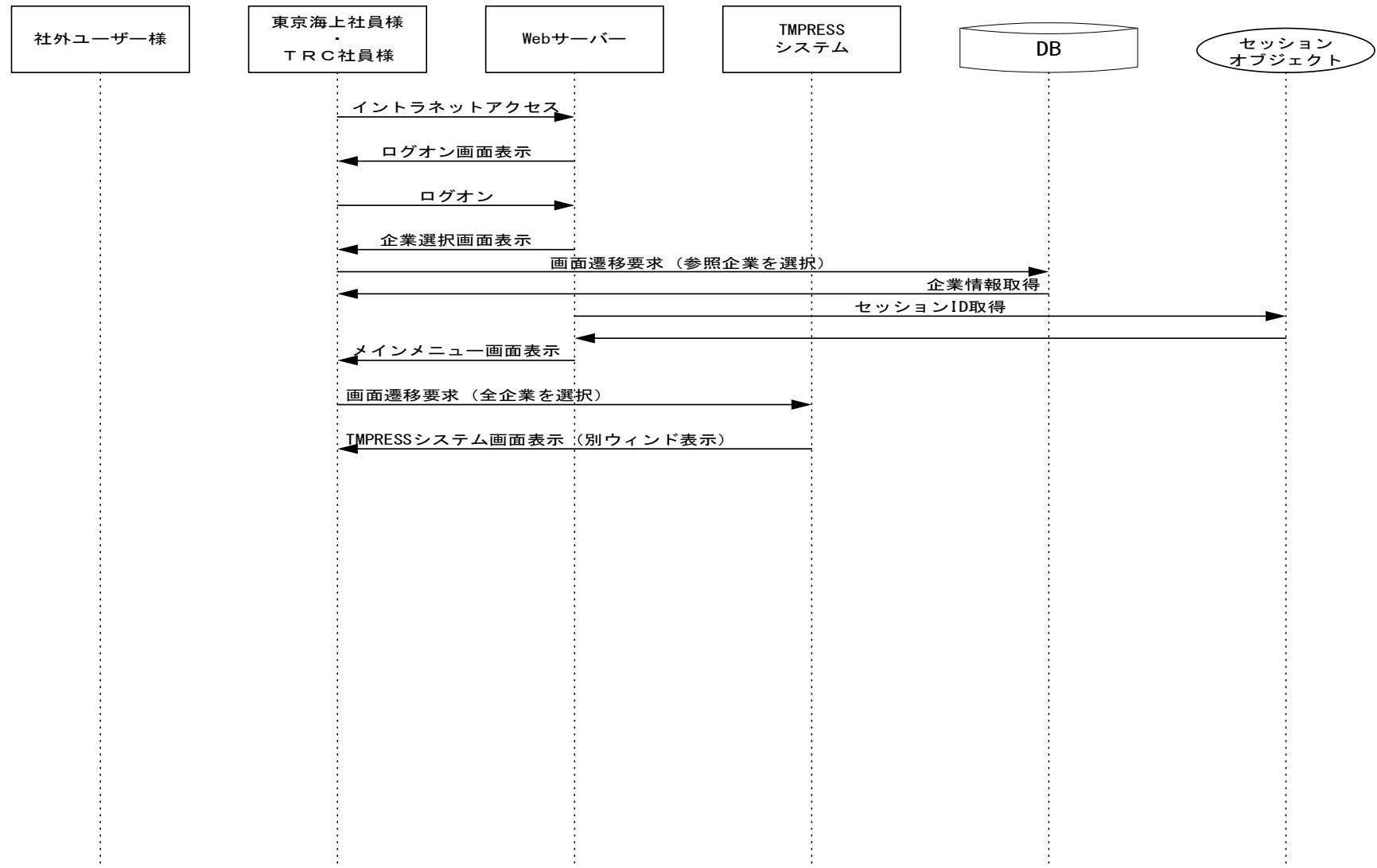
2 業務フロー

(1) 全体フロー(概要)



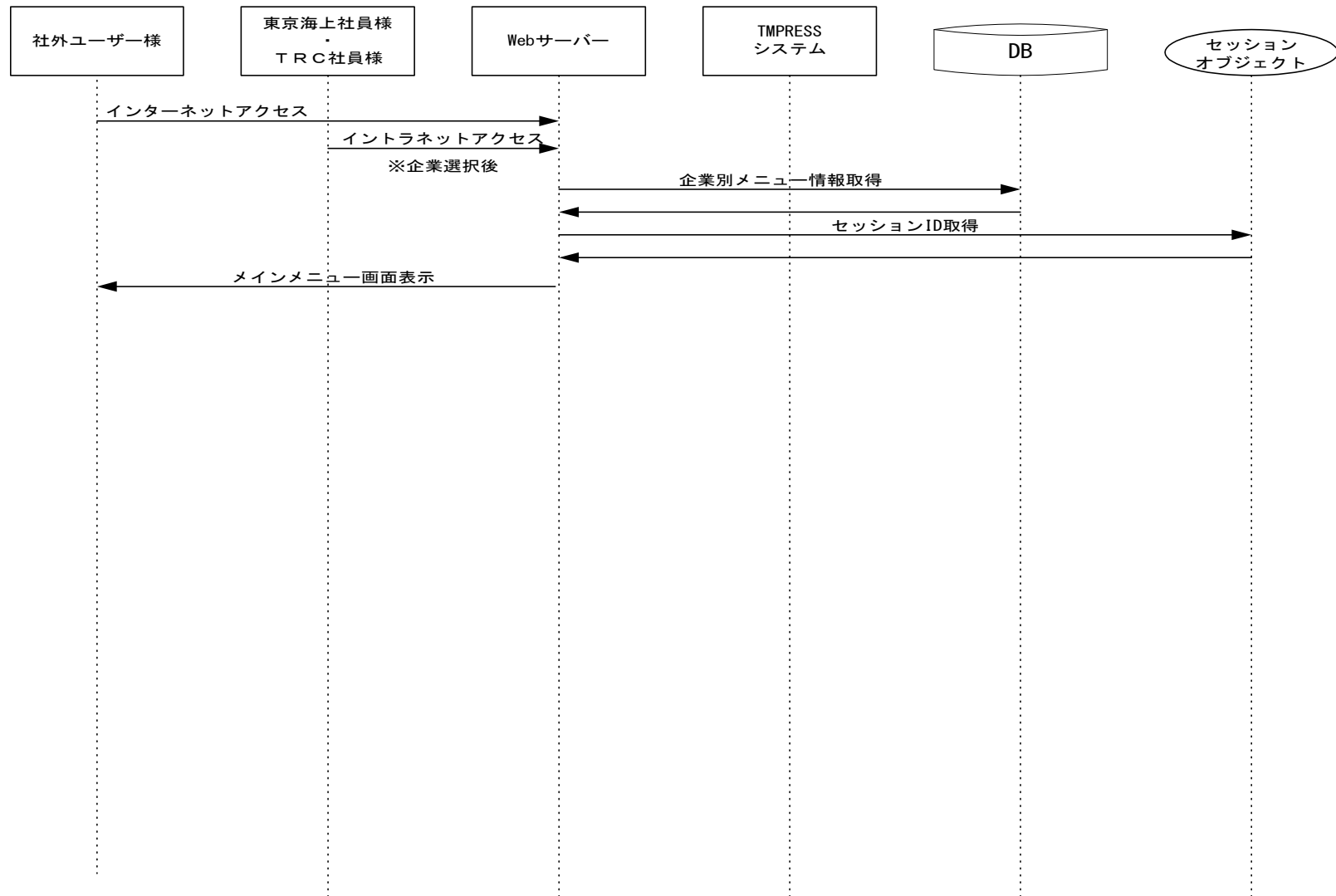
外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	11

(2) 企業選択



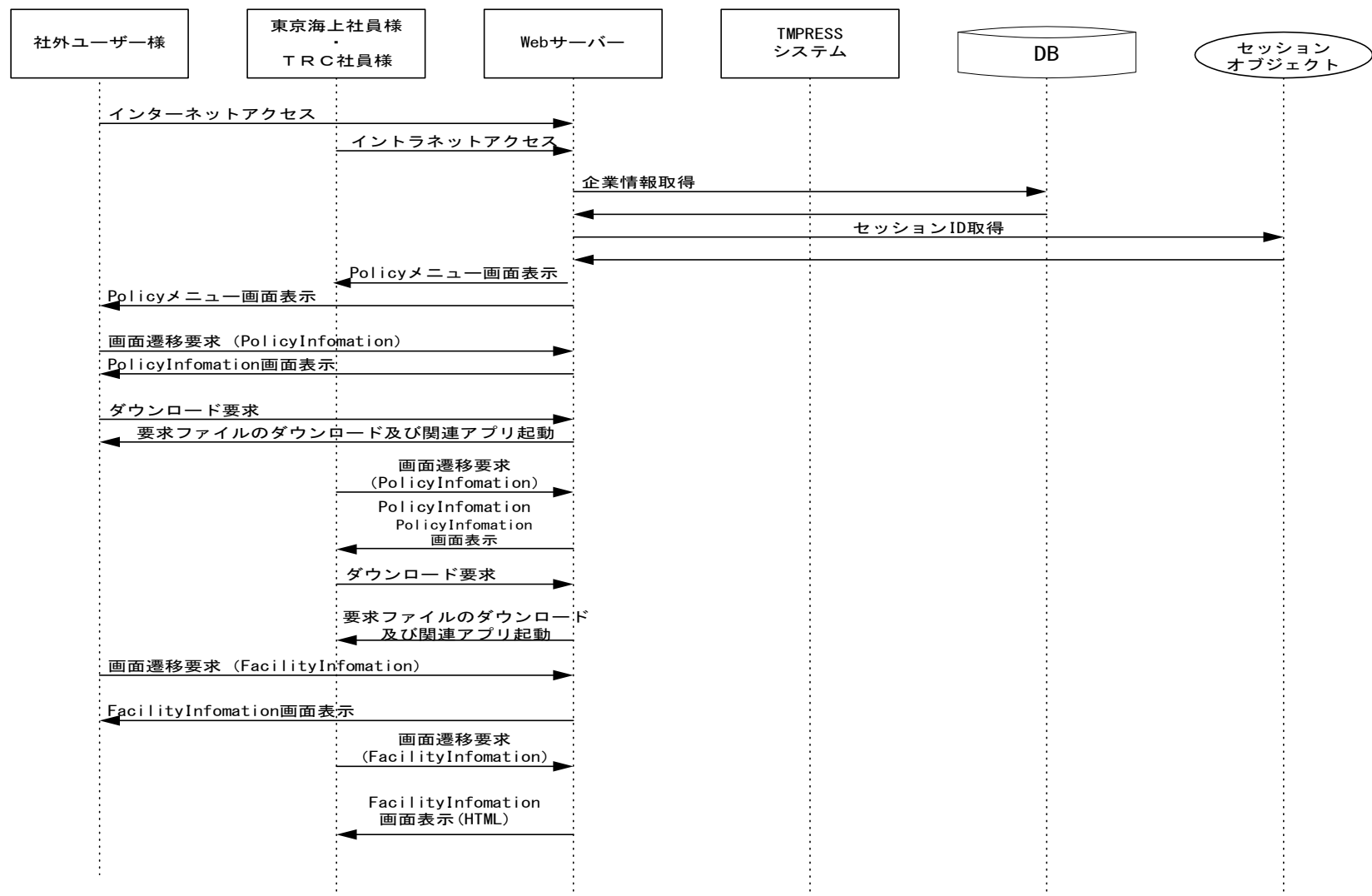
外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	12

(3) メインメニュー



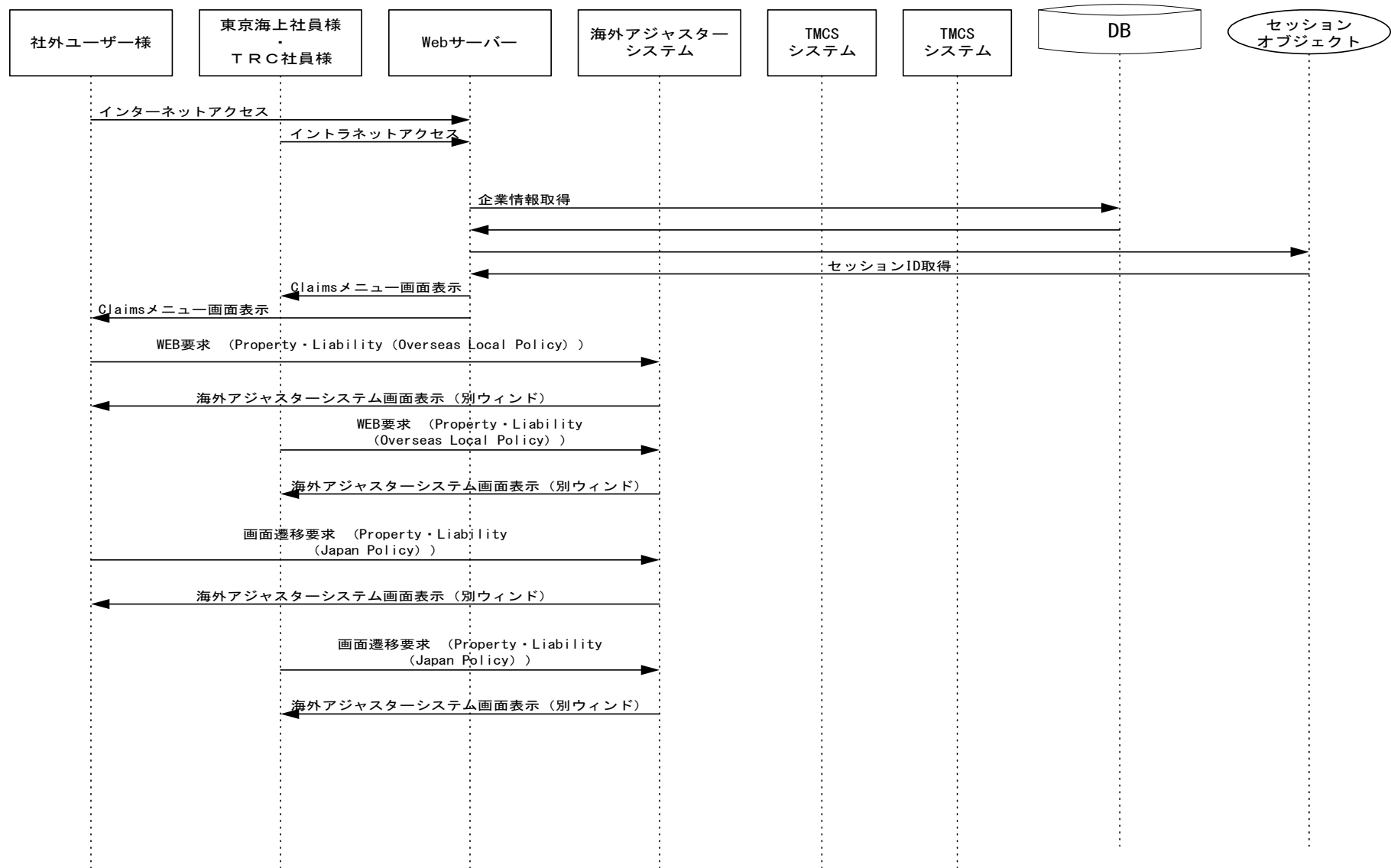
外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	13

(4) Policy

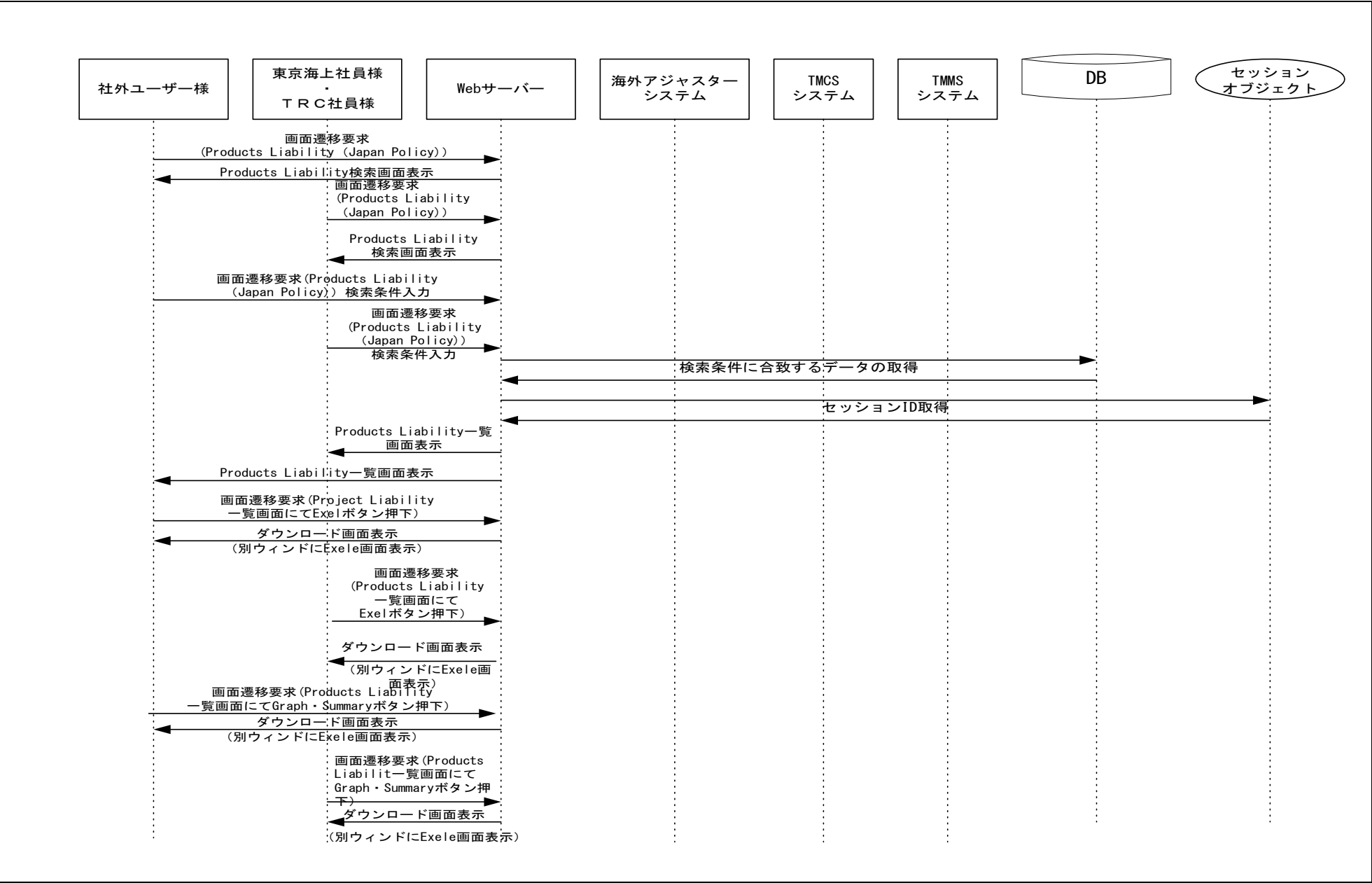


外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	14

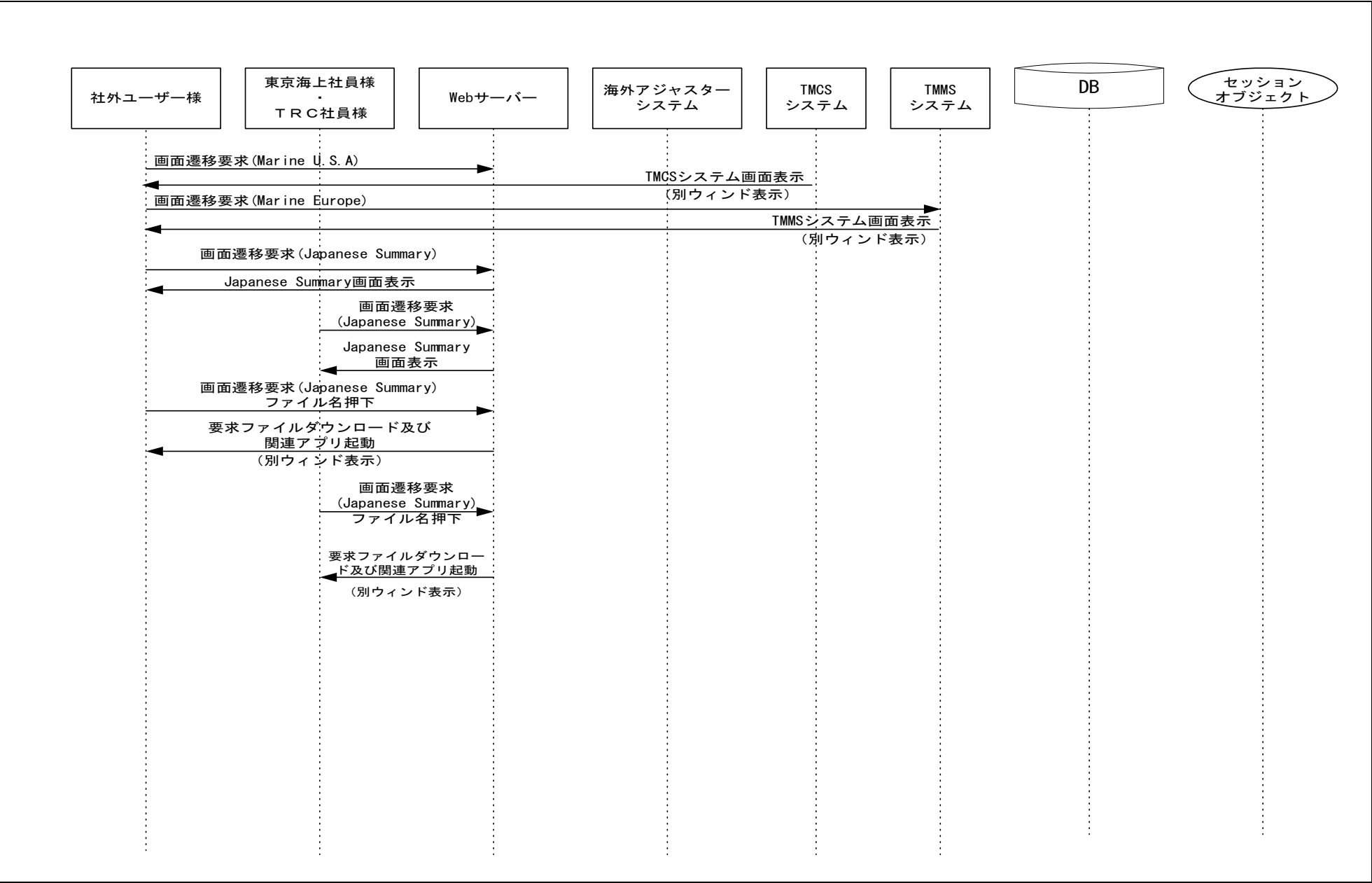
(5) Claims



外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	15

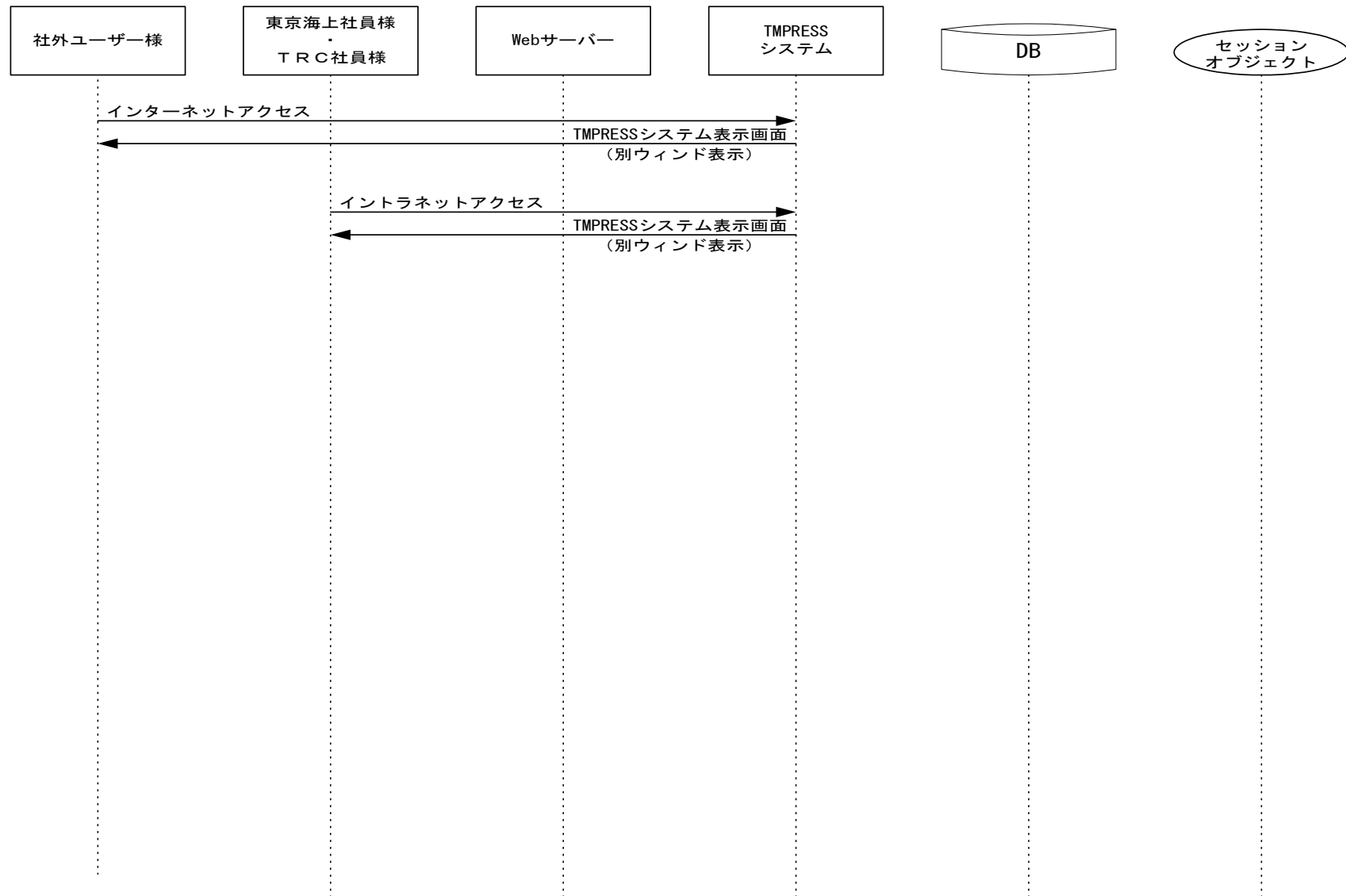


外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	16



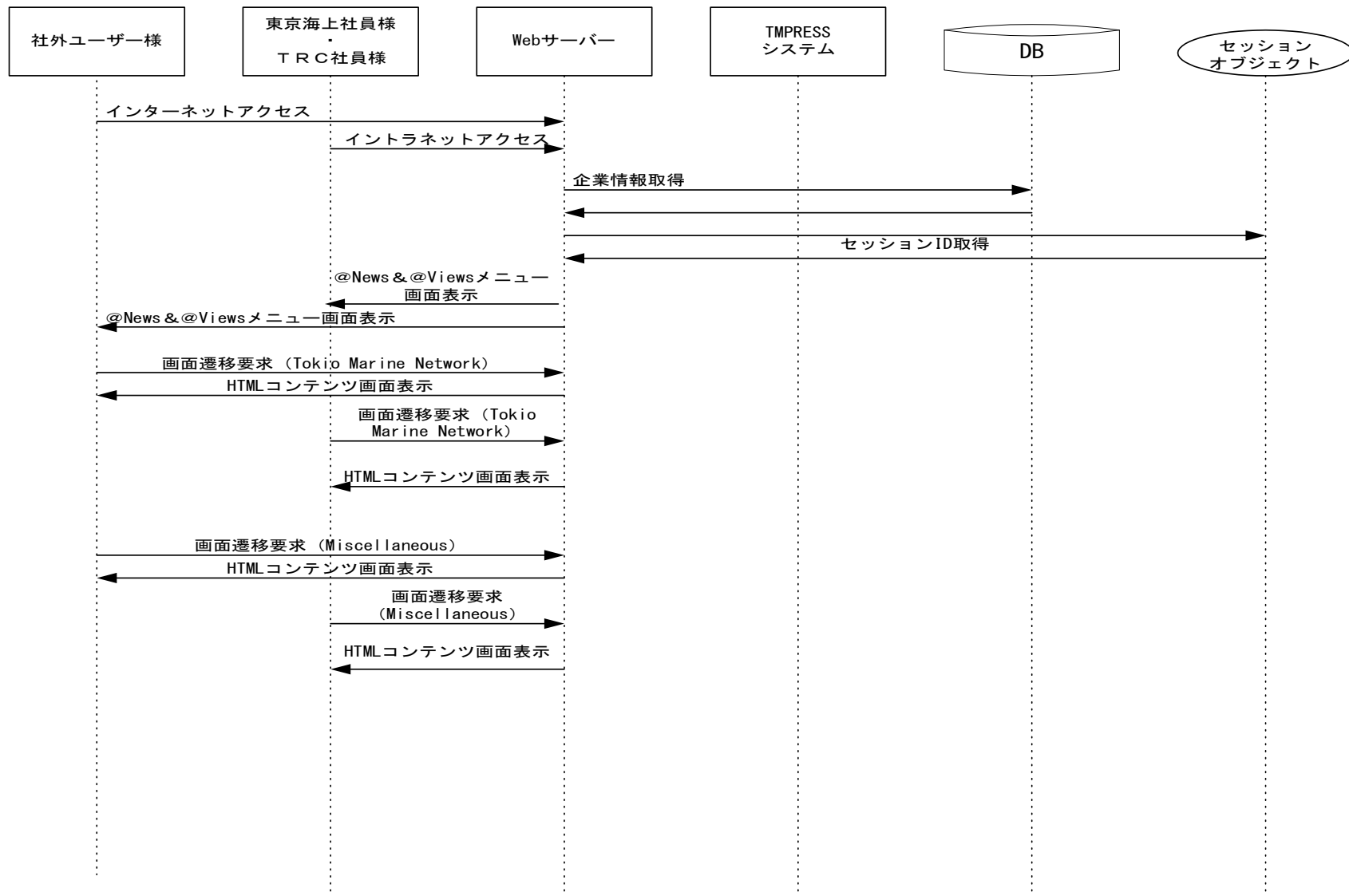
外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	17

(6) Loss Contorol



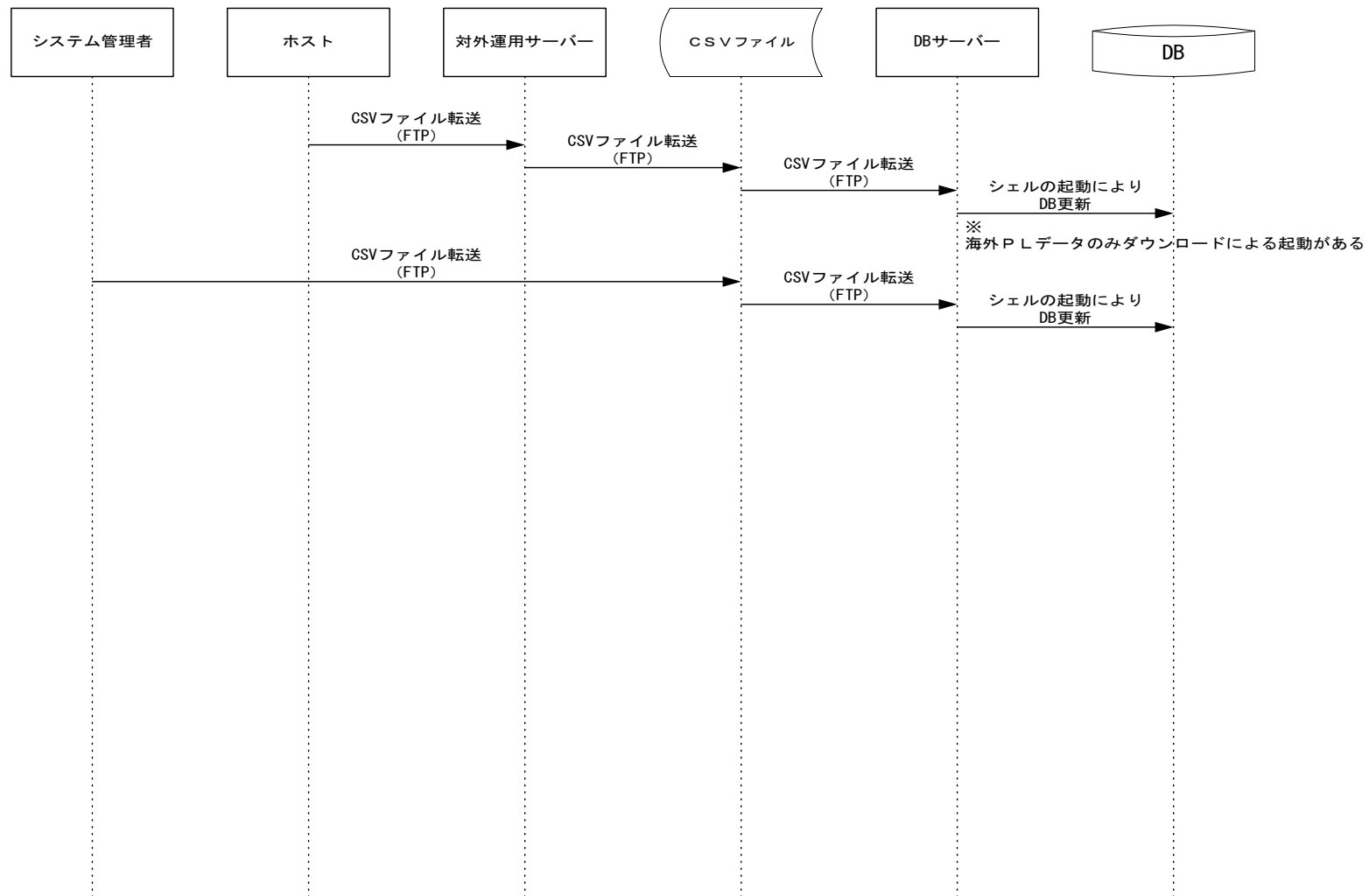
外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	18

(7) @News & @Views



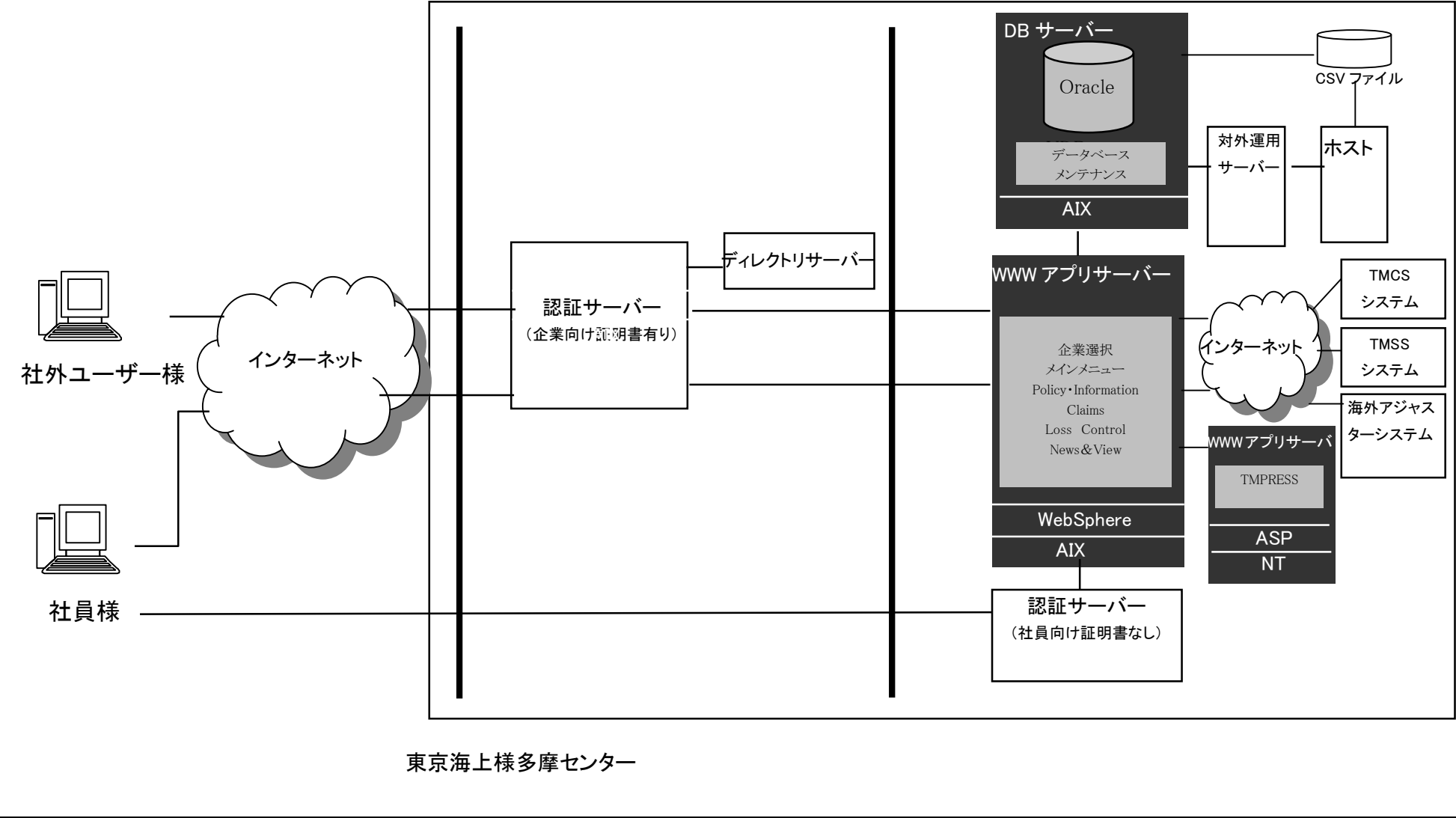
外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	19

(8) テーブルメンテナンス



外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	20

3 アプリケーション全体構成



外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	21

4 アプリケーション一覧

項番	アプリケーション名	説明	種別	配置		
				公開	非公開	
					認証あり	認証なし
1	企業選択 (ログオン)	認証サーバーでログオンしたユーザーが社内ユーザーである場合、メインメニューへ遷移する前に企業を選択し、閲覧する情報の企業を決定する機能を提供する。	Servlet		◎	
2	メインメニュー	各企業ごとにカスタマイズされたメニュー画面の表示を行う。	Servlet	◎	◎	
3	Policy Information	各企業に対して個別にまとめられた保険契約ファイル(ユーザー作成のExcelファイル)を表示し、そのファイルのダウンロード機能を提供する。	Servlet	◎	◎	
4	Claims	Claims の内容照会を提供する。 内容紹介以外の昨日としては、海外アジャスターシステム・TMCSシステム・TMM Sシステムへのリンクを提供する。	Servlet	◎	◎	
5	Loss Control	企業毎に動的に生成された URL でTMPRESSシステムへのリンクを提供する。	Servlet	◎	◎	
6	@News & @Views	ユーザー作成のHTMLを閲覧できる機能を提供する。	Servlet	◎	◎	
7	テーブルメンテナンス	Global Program で使用するデータベースのメンテナンスを行う。	shell			◎
8	エラーログ	Global Program 利用ユーザー毎のページ単位にエラー情報とアクセス履歴をログとして出力する機能を提供する。	Servlet	◎		
9	アプリログ	Global Program 利用ユーザー毎のページ単位の利用傾向や頻度を調べる情報として、アクセス履歴をログとして出力する機能を提供する。	Servlet	◎		

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	22

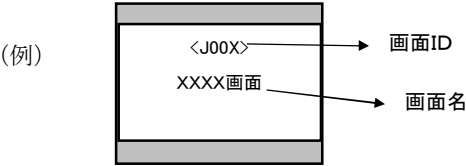
5 画面仕様

(1) 画面フロー

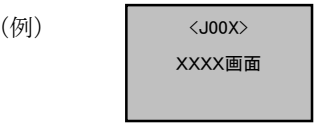
a 凡例

画面

- 下記の画面は Global Program システム中で表示されるページとする。
- 画面の中に、「画面名」を記述する。また「画面ID」があるものは画面名の上に <>で囲んで記述する。



- 本システム外のページは網掛けで表示する。



- ダミー画面は点線で表示する。

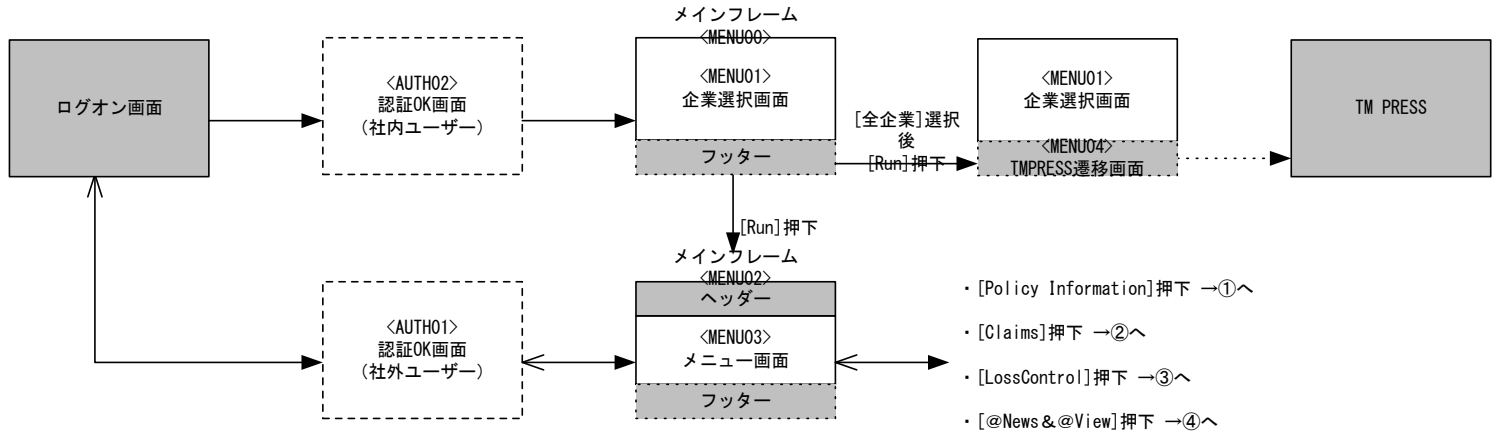


フロー

- フローは以下の矢印で記述する。
 - : 通常の画面遷移
 - ⇔ : 遷移先に「戻る」ボタンがある場合の画面遷移(黒色の矢印は通常の遷移、2本線の矢印は戻るボタン押下時の遷移を表す)
 - ⋯→ : 別ウィンドウでポップアップ表示する画面遷移
- 各矢印には遷移する条件(「[次へ]押下」等)を記述する。([]で囲まれたものはボタン名とする)

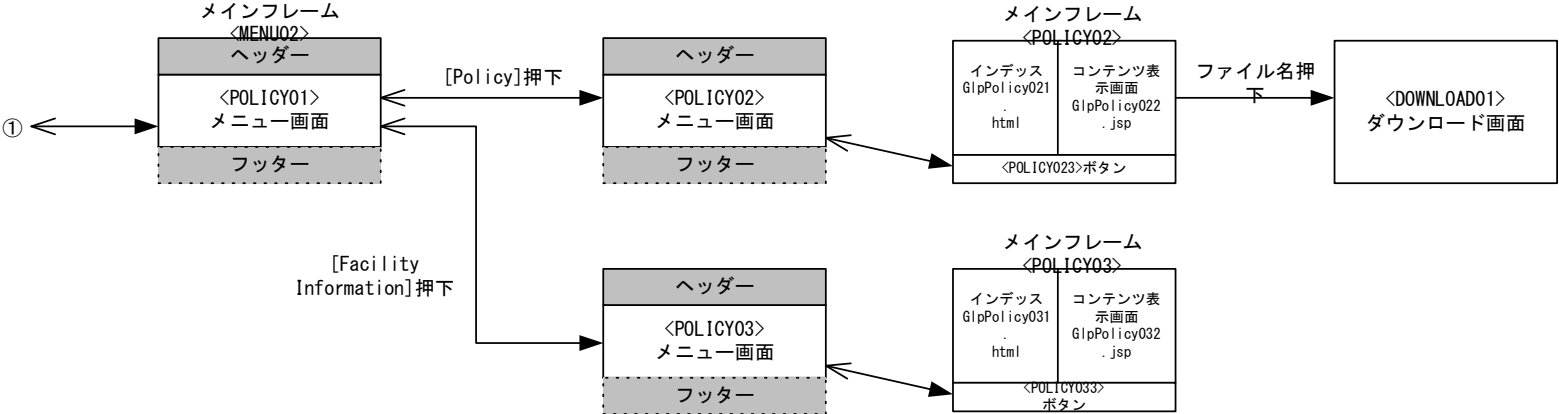
外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	23

b 企業選択

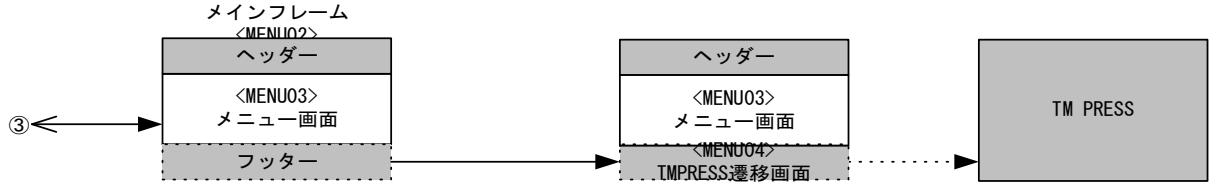


外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	24

c Policy

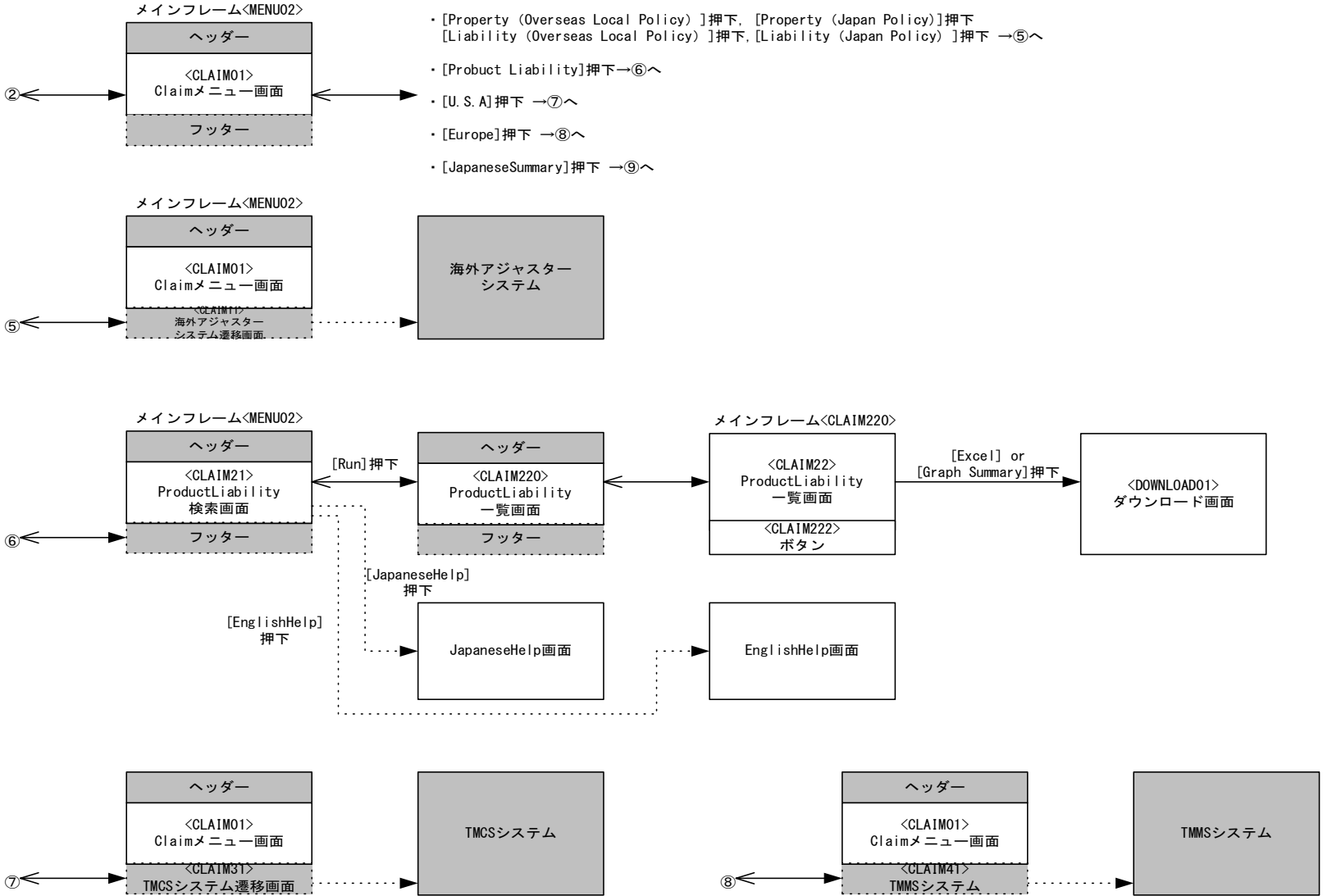


d Loss Control



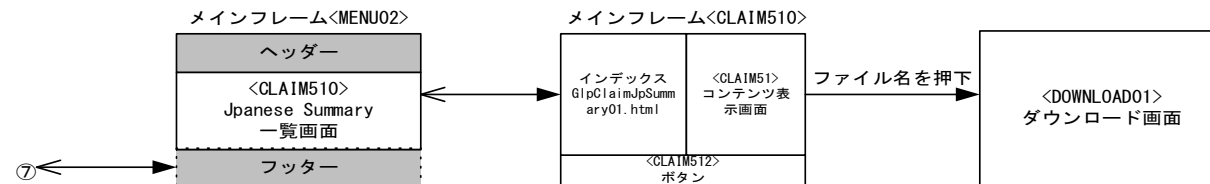
外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	25

e Claims



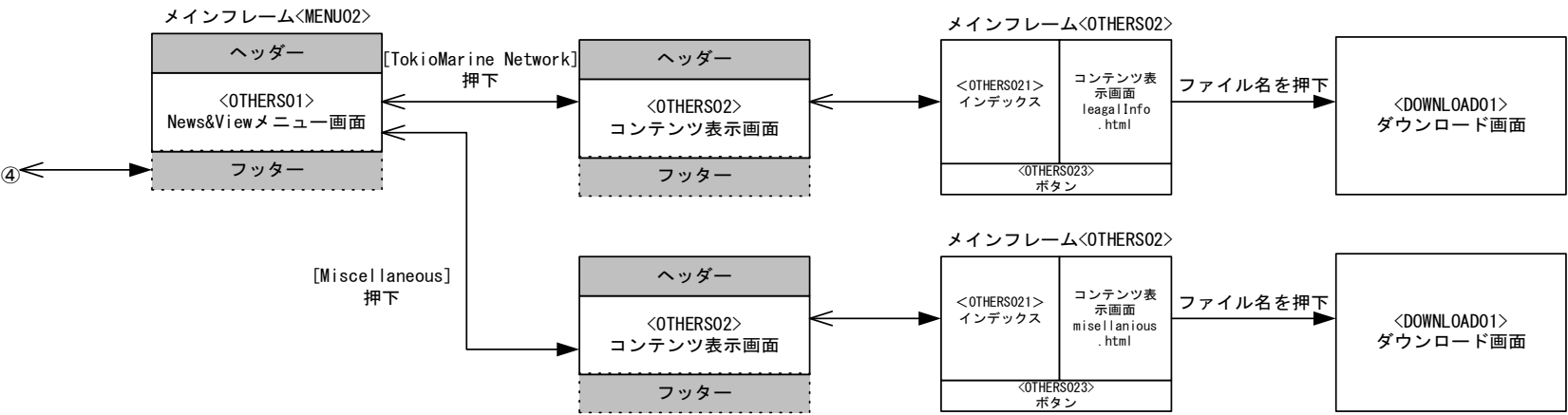
外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	26

Claims - JapaneseSummary画面



外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	27

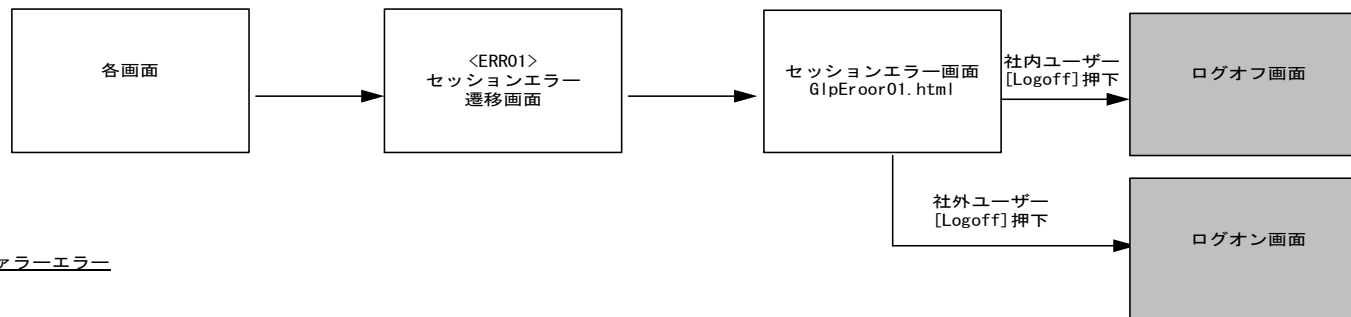
f @News & @Views



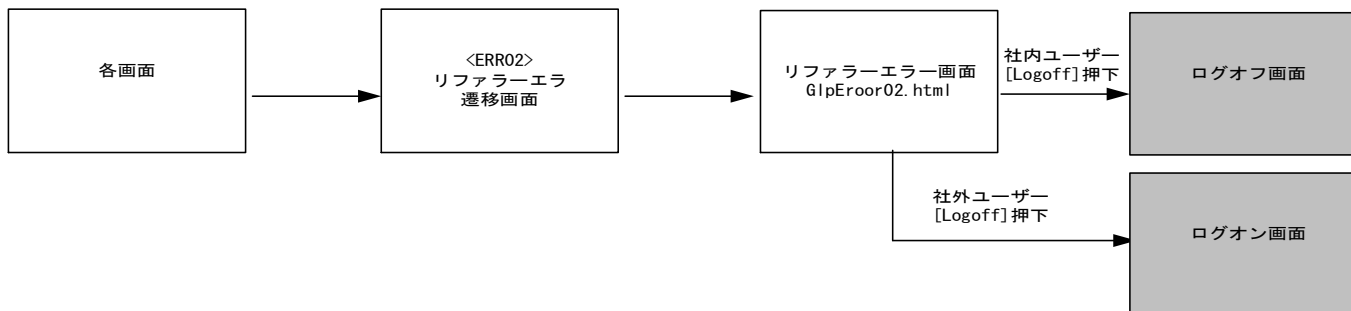
外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	28

g システムエラー

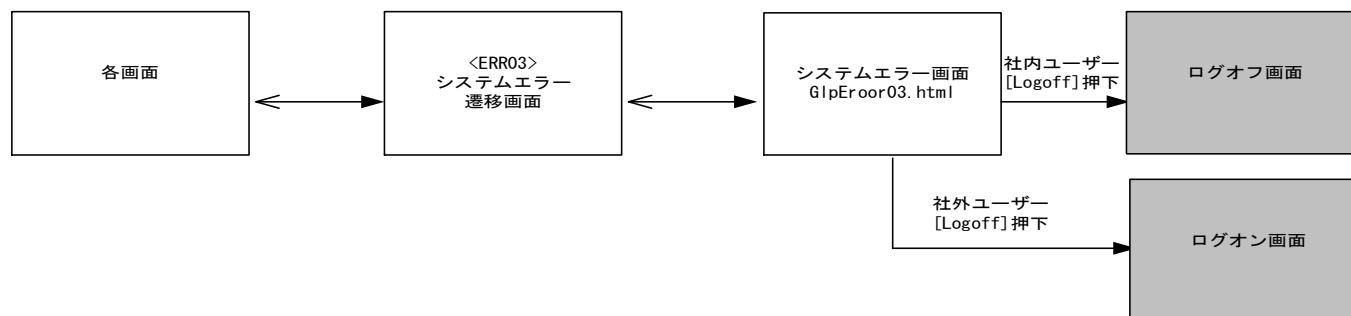
セッションエラー



リファラーエラー



システムエラー



外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	29

(2) 画面一覧

項番	アプリケーション名	画面ID	ファイル名	画面名	SSL
1	企業選択	MENU00	GlpMenu00.jsp	企業選択画面(フレーム分割)	○
2		MENU01	GlpMenu01.jsp	企業選択画面(コンテンツ)	○
3	メインメニュー	MENU02	GlpMenu02.jsp	メニュー画面(フレーム分割)	○
4		MENU03	GlpMenu023.jsp	メニュー画面(コンテンツ)	○
5		MENU04	GlpMenu04.jsp	TM PRESS 遷移画面	○
6	Policy	POLICY01	GlpPolicy01.jsp	メニュー画面	○
7		POLICY02	GlpPolicy02.jsp	Policy コンテンツ表示画面(フレーム分割)	○
8		POLICY021	GlpPolicy021.jsp	Policy コンテンツ表示画面(インデックス)	○
9		POLICY022	GlpPolicy022.jsp	Policy コンテンツ表示画面(コンテンツ)	○
10		POLICY023	GlpPolicy023.jsp	Policy コンテンツ表示画面(終了ボタン)	○
11		POLICY03	GlpPolicy01.jsp	Facility Information コンテンツ表示画面(フレーム分割)	○
12		POLICY031	GlpPolicy031.jsp	Facility Information コンテンツ表示画面(インデックス)	○
13		POLICY032	GlpPolicy032。jsp	Facility Information コンテンツ表示画面(コンテンツ)	○
14		POLICY033	GlpPolicy033。jsp	Facility Information コンテンツ表示画面(終了ボタン)	○
15	Claims	CLAIM01	GlpClaimMenu.jsp	メニュー画面	○
16		CLAIM11	GlpClaimAdjuster.jsp	海外アジャスターシステム	○
17		CLAIM21	GlpClaimSelect.jsp	Product Liability 検索画面	○
18		CLAIM220	GlpClaimResult00.jsp	Product Liability 一覧画面(フレーム分割)	○
19		CLAIM22	GlpClaimResult.jsp	Product Liability 一覧画面(コンテンツ)	○
20		CLAIM222	GlpClaimResult02.html	Product Liability 一覧画面(終了ボタン)	○
21		CLAIM31	GlpClaimTMCS.jsp	TMCS システム	○
22		CLAIM41	GlpClaimTMMS.jsp	TMMS システム	○
23		CLAIM510	GlpClaimJpSummary00.jsp	Japanese Summary 一覧画面(フレーム分割)	○
24		CLAIM51	GlpClaimJpSummary.jsp	Japanese Summary 一覧画面(コンテンツ)	○
25		CLAIM512	GlpClaimJpSummary02.html	Japanese Summary 一覧画面(終了ボタン)	○
26	Download	DOWNLOAD01	GlpDownload.jsp	Product Liability Download File	○
27		DOWNLOAD02	GlpDownloadAuthOK.jsp	ダウンロード OK 画面	○
28	@ News & @ Views	OTHERS01	GlpOthers01.jsp	メニュー画面	○
29		OTHERS02	GlpOthers02.jsp	コンテンツ表示画面(フレーム分割)	○
30		OTHERS021	GlpOthers021.html	コンテンツ表示画面(インデックス)	○
31		OTHERS022	GlpOthers022.html	コンテンツ表示画面(コンテンツ)	○
32		OTHERS022	GlpOthers022.html	コンテンツ表示画面(終了ボタン)	○
33	エラー	ERR01	GlpError01.html	セッションエラー画面	○

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	30

34		ERR02	GlpError02.html	リファラーエラー画面	○
35		ERR03	GlpError03.html	システムエラー画面	○
36	ログオン・認証	AUTH01	GlpAuthOK.jsp	認証 OK 画面(社外ユーザー)	○
37		AUTH02	GlpAuthOKEmp.jsp	認証 OK 画面(社内ユーザー)	○

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	31

6 データベース

(1) 使用テーブル一覧

項番		日本語名	説 明	備考
1	TB_GLP_ENTERPRISE_MST	企業コードマスターテーブル	企業コードと企業名称を紐付けた情報を保存する。	
2	TB_GLP_USER_ENT	ユーザーID・企業コード変換テーブル	企業コードに対応するユーザーID 情報を保持する。	
3	TB_GLP_ENT_CONT	契約者コード・企業コード変換テーブル	企業コードに対応する契約者コード情報を保持する。	
4	TB_GLP_CONT_ITEM	契約者コード・種目コード変換テーブル	契約者コードに対応する種目コード情報を保持する。	
5	TB_GLP_MAIN_MENU	ユーザーメインメニューコントロールテーブル	企業コードに対応するメインメニュー情報を保持する。	
6	TB_GLP_PL	海外 PL テーブル	ホストからの海外 PL データ情報を保持する。	
7	TB_GLP_WORK	PL ワークテーブル	海外 PL テーブルのデータをデコードした情報を保持する。	
8	TB_GLP_KAIGAI	海外 PL 情報 (VIEW)	PL ワークテーブルより本システムにて使用する項目を抽出し、保持する。	
9	TB_GLP_JIKOCHI	事故値・訴訟地	種目コードに対応した事故値・訴訟値のデコード値を保管する。	
10	TB_GLP_JIKOTAIYOI	事故態様	種目コードに対応した事故態様のデコード値を保管する。	
11	TB_GLP_FUSYO	負傷	種目コードに対応した負傷のデコード値を保管する。	
12	TB_GLP_KEKKAN	欠陥主張	種目コードに対応した欠陥主張のデコード値を保管する。	
13	TB_GLP_CLAIM	クレーム態様	種目コードに対応したクレーム態様のデコード値を保管する。	
14	TB_GLP_KAIKETU	解決態様	種目コードに対応した解決態様のデコード値を保管する。	
15	TB_GLP_CLAIM_MENU	Claimsメニューテーブル	企業コードに対応した Claimsメニュー情報を保管する。	

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	32

(2) テーブルフォーマット

a tb_glp_enterprise_mst

テーブル名		TB_GLP_ENTERPRISE_MST(企業コードマスターテーブル)					
テーブル用途		企業コードと企業名称を紐付けた情報を保存する。					
項番	項目名称	項目名称(ラベル)	TYPE	SIZE	Key	Not Null	備考
1	企業コード	ENTERPRISE_CD	VARCHAR2	128	○	○	
2	企業名称	ENTERPRISE_NAME	VARCHAR2	30		○	
3	URL文字列	URL_STR	VARCHAR2	128		○	相手先URLを定義する
4	データ更新日	RENEWAL_DATE	DATE			○	

b tb_glp_user_ent

テーブル名		TB_GLP_USER_ENT (ユーザーID・企業コード変換テーブル)					
テーブル用途		企業コードに対応するユーザーID 情報を保持する。					
項番	項目名称	項目名称(ラベル)	TYPE	SIZE	Key	Not Null	備考
1	ユーザーID	USER_ID	CHAR	13	○	○	
2	企業コード	ENTERPRISE_CD	VARCHAR2	128		○	
3	データ更新日	RENEWAL_DATE	DATE			○	

c tb_glp_ent_cont

テーブル名		TB_GLP_ENT_CONT(契約者コード・企業コード変換テーブル)					
テーブル用途		企業コードに対応する契約者コード情報を保持する。					
項番	項目名称	項目名称(ラベル)	TYPE	SIZE	Key	Not Null	備考
1	契約者コード	CONSTRUCTOR_CD	CHAR	4	○	○	
2	企業コード	ENTERPRISE_NAME	VARCHAR2	128		○	
3	データ更新日	RENEWAL_DATE	DATE			○	

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	33

d tb_glp_cont_item

テーブル名		TB_GLP_CONT_ITEM(契約者コード・種目コード変換テーブル)					
テーブル用途		契約者コードに対応する種目コード情報を保持する。					
項番	項目名称	項目名称(ラベル)	TYPE	SIZE	Key	Not Null	備考
1	契約者コード	CONSTRUCTOR_CD	CHAR	4	○	○	
2	種目コード	ITEM_CD	CHAR	3	○	○	
3	データ更新日	RENEWAL_DATE	DATE			○	

e tb_glp_main_menu

テーブル名		TB_GLP_MAIN_MENU(ユーザーメインメニューコントロールテーブル)					
テーブル用途		企業コードに対応するメインメニュー情報を保持する。					
項番	項目名称	項目名称(ラベル)	TYPE	SIZE	Key	Not Null	備考
1	企業コード	ENTERPRISE_CD	VARCHAR2	128	○	○	
2	メニューボタン1(Policy Data)	POLICY_DATE_BTN	CHAR	1		○	“1”で当メニューボタン使用
3	メニューボタン2(Claim)	CLAIM_BTN	CHAR	1		○	“1”で当メニューボタン使用
4	メニューボタン3(Loss control)	LOSS_CONTROL_BTN	CHAR	1		○	“1”で当メニューボタン使用
5	メニューボタン4(Others)	OTHERS_BTN	CHAR	1		○	“1”で当メニューボタン使用
6	データ更新日	RENEWAL_DATE	DATE			○	

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	34

f tb_glp_pl

テーブル名		TB_GLP_PL(海外 PL テーブル)									
テーブル用途		ホストからの海外 PL データ情報を保持する。									
項番	項目名称	項目名称(ラベル)	TYPE	SIZE	Key	Not Null	備考				
1	連番	SEQ_NO	CHAR	7	○	○					
2	レコード区分	REC	VARCHAR2	1							
3	データ区分	DATA_KBN	VARCHAR2	1							
4	原票区分	GENPYO	VARCHAR2	2							
5	訂正部課	TEI_BUKA	VARCHAR2	4							
6	訂正番号	TEI_BAN	VARCHAR2	2							
7	訂正レコード区分	TEI_REC	VARCHAR2	1							
8	訂正レコード連番	TEI_RENBAN	VARCHAR2	5							
9	最終処理－年月	LAST_SYORI_YYYYMM	VARCHAR2	6			YYYYMM				
10	当月－TR無－区分	TOGETU_TR_NASI	VARCHAR2	1							
11	新規OS区分	SIN_OS	VARCHAR2	1							
12	翌月繰越区分	KURIKOSI	VARCHAR2	1							
13	OS－マッチ－エラーBP区分	OS_MCH_ERR_BP	VARCHAR2	1							
14	支払－マッチ－エラーBP区分	HARAI_MCH_ERR_BP	VARCHAR2	1							
15	調査費用のみ－区分	CYOSA_COST_NOMI	VARCHAR2	1							
16	ダミー照合票区分	DUMMY_SYOGO	VARCHAR2	1							
17	バッチ区分	BCH	VARCHAR2	1							
18	OS区分	OS	VARCHAR2	1							
19	支払区分	HARAI	VARCHAR2	1							
20	取再区分	TORISAI	VARCHAR2	1							
21	強制計上区分	KYOSEI_KEIJYO	VARCHAR2	1							
22	整理－年月	SEIRI_YYYYMM	VARCHAR2	6			YYYYMM				
23	バランスエラー	BAL_ERR	VARCHAR2	1							
24	照合票－エラー	SYOGO_ERR	VARCHAR2	1							
25	ディテール－エラー	DTL_ERR	VARCHAR2	1							
26	エラー件数	ERR_KEN	NUMBER	3							
27	支払－マッチエラー1	HARAI_MCH_ERR_1	VARCHAR2	1							
28	支払－マッチエラー2	HARAI_MCH_ERR_2	VARCHAR2	1							
29	支払－マッチエラー3	HARAI_MCH_ERR_3	VARCHAR2	1							
30	支払－マッチエラー4	HARAI_MCH_ERR_4	VARCHAR2	1							

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	35

31	支払－マッチエラー5	HARAI_MCH_ERR_5	VARCHAR2	1			
32	支払－マッチエラー6	HARAI_MCH_ERR_6	VARCHAR2	1			
33	支払－マッチエラー7	HARAI_MCH_ERR_7	VARCHAR2	1			
34	支払－マッチエラー8	HARAI_MCH_ERR_8	VARCHAR2	1			
35	支払－マッチエラー9	HARAI_MCH_ERR_9	VARCHAR2	1			
36	支払－マッチエラー10	HARAI_MCH_ERR_10	VARCHAR2	1			
37	OS－マッチ－エラー	OS_MCH_ERR	VARCHAR2	1			
38	OS－部課エラー	OS_BUKA_ERR	VARCHAR2	1			
39	OS－バッチ区分エラー	OS_BCH_ERR	VARCHAR2	1			
40	OS－TRエラー	OS_TR_ERR	VARCHAR2	1			
41	BP－累計－OS	BP_SUM_OS	VARCHAR2	1			
42	BP－累計－支払	BP_SUM_HARAI	VARCHAR2	1			
43	事件番号－種目	JIKEN_SYUMOKU	VARCHAR2	1			
44	事件番号－年度	JIKEN_NENDO	NUMBER	2			
45	事件番号－部店	JIKEN_BUTEN	VARCHAR2	2			
46	事件番号－連番	JIKEN_RENBAN	VARCHAR2	5			
47	事件番号－CD	JIKEN_CD	VARCHAR2	1			
48	事件番号－キー－予備	JIKEN_KEY_YOBI	VARCHAR2	1			
49	ワーカー契約者コード	WK_CUST_CD	VARCHAR2	4			
50	ワーカー事故発生－年月日	WK_JIKO_BI	DATE				
51	ワーカー賠償請求－年月日	WK_BAISYO_BI	DATE				
52	ワーカークレメント－1	WK_CLMT_1	VARCHAR2	12			
53	ワーカー契約者氏名	WK_CUST_NAME	VARCHAR2	15			
54	SEG－区分	SEG	VARCHAR2	1			
55	証券番号	SYOKEN_BAN	CHAR	10		○	
56	証券番号枝番	SYOKEN_EDABAN	CHAR	2		○	
57	保険始期－年月日	HOKEN_SIKI	DATE				
58	保険期間	HOKEN_KIKAN	NUMBER	3			
59	保険区分	HOKEN	VARCHAR2	1			
60	共保区分	KYOHO	VARCHAR2	1			
61	共保－当社分シェア	KYOHO_SHR	NUMBER	4			
62	内外区分	NAIGAI	VARCHAR2	1			
63	新規訂正－区分	TEISEI	VARCHAR2	1			
64	契約者コード	CUST_CD	VARCHAR2	4		○	
65	評価－年月日	HYOKA_BI	DATE				
66	外貨区分	GAIKA	VARCHAR2	1			
67	当月末－換算率	GETUMATU_KANSANRITU	NUMBER	4			

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	36

68	OS－バイパス区分	OS_BYPASS	VARCHAR2	1			
69	OS－計上区分	OS_KEIJYO	VARCHAR2	1			
70	OS－計上部課	OS_KEIJYO_BUKA	VARCHAR2	4			
71	全社分－合計OS－ドル	ZEN_OS_DLR	NUMBER	6		○	
72	全社分－合計OS－円	ZEN_OS_YEN	NUMBER	6		○	
73	全社分－賠償金－インプット	ZEN_BAISYO_INPUT	VARCHAR2	1		○	
74	全社分－賠償金－桁数	ZEN_BAISYO_KETA	VARCHAR2	1		○	
75	全社分－賠償金－OS－ドル	ZEN_BAISYO_DLR	NUMBER	6		○	
76	全社分－賠償金－OS－円	ZEN_BAISYO_YEN	NUMBER	6		○	
77	全社分－調査費用－インプット	ZEN_CHOSA_INPUT	VARCHAR2	1			
78	全社分－調査費用－桁数	ZEN_CHOSA_KETA	VARCHAR2	1			
79	全社分－調査費用－OS－ドル	ZEN_CHOSA_DLR	NUMBER	6		○	
80	全社分－調査費用－OS－円	ZEN_CHOSA_YEN	NUMBER	6		○	
81	当社分－合計－OS－ドル	TOU_OS_DLR	NUMBER	6		○	
82	当社分－合計－OS－円	TOU_OS_YEN	NUMBER	6		○	
83	当社分－賠償金－OS－ドル	TOU_BAISYO_DLR	NUMBER	6		○	
84	当社分－賠償金－OS－円	TOU_BAISYO_YEN	NUMBER	6		○	
85	当社分－調査費用－OS－ドル	TOU_CHOSA_DLR	NUMBER	6		○	
86	当社分－調査費用－OS－円	TOU_CHOSA_YEN	NUMBER	6		○	
87	支払1－SEG－区分	HARAI_SEG_1	VARCHAR2	1			
88	支払－部課	HARAI_BUKA	VARCHAR2	4			
89	支払－年月日	HARAI_BI	DATE				
90	支払－バイパス区分	HARAI_BYPASS	VARCHAR2	1			
91	支払－計上区分	HARAI_KEIJYO	VARCHAR2	1			
92	全社分－賠償金－支払－ドル	ZEN_BAISYO_HARAI_DLR	NUMBER	6		○	
93	全社分－賠償金－支払－円	ZEN_BAISYO_HARAI_YEN	NUMBER	6		○	
94	全社分－弁護士－支払－ドル	ZEN_BENGO_HARAI_DLR	NUMBER	6		○	
95	全社分－弁護士－支払－円	ZEN_BENGO_HARAI_YEN	NUMBER	6		○	
96	全社分－エキスパート－支払－ドル	ZEN_EXPERT_HARAI_DLR	NUMBER	6		○	
97	全社分－エキスパート－支払－円	ZEN_EXPERT_HARAI_YEN	NUMBER	6		○	
98	全社分－クレーム代理店－支払－ドル	ZEN_CLM_HARAI_DLR	NUMBER	6		○	
99	全社分－クレーム代理店－支払－円	ZEN_CLM_HARAI_YEN	NUMBER	6		○	
100	全社分－その他－支払－ドル	ZEN_HOKA_HARAI_DLR	NUMBER	6		○	
101	全社分－その他－支払－円	ZEN_HOKA_HARAI_YEN	NUMBER	6		○	
102	全社分－TMM－支払－ドル	ZEN_TMM_HARAI_DLR	NUMBER	6		○	
103	全社分－TMM－支払－円	ZEN_TMM_HARAI_YEN	NUMBER	6		○	

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	37

104	全社分－TAC－支払－ドル	ZEN_TAC_HARAI_DLR	NUMBER	6		○	
105	全社分－TAC－支払－円	ZEN_TAC_HARAI_YEN	NUMBER	6		○	
106	全社分－当社分－調査費用支払－ドル	ZEN_TOU_CHOSA_DLR	NUMBER	6		○	
107	全社分－当社分－調査費用支払－円	ZEN_TOU_CHOSA_YEN	NUMBER	6		○	
108	全社分－保険金合計－支払－ドル	ZEN_HOKEN_HARAI_DLR	NUMBER	6		○	
109	全社分－保険金合計－支払－円	ZEN_HOKEN_HARAI_YEN	NUMBER	6		○	
110	支払2－SEG－区分	HARAI_SEG_2	VARCHAR2	1			
111	当社分－賠償金－支払－ドル	TOU_BAISYO_HARAI_DLR	NUMBER	6		○	
112	当社分－賠償金－支払－円	TOU_BAISYO_HARAI_YEN	NUMBER	6		○	
113	当社分－弁護士－支払－ドル	TOU_BENGO_HARAI_DLR	NUMBER	6		○	
114	当社分－弁護士－支払－円	TOU_BENGO_HARAI_YEN	NUMBER	6		○	
115	当社分－エキスパート－支払－ドル	TOU_EXPERT_HARAI_DLR	NUMBER	6		○	
116	当社分－エキスパート－支払－円	TOU_EXPERT_HARAI_YEN	NUMBER	6		○	
117	当社分－クレーム代理店－支払－ドル	TOU_CLM_HARAI_DLR	NUMBER	6		○	
118	当社分－クレーム代理店－支払－円	TOU_CLM_HARAI_YEN	NUMBER	6		○	
119	当社分－その他－支払－ドル	TOU_HOKA_HARAI_DLR	NUMBER	6		○	
120	当社分－その他－支払－円	TOU_HOKA_HARAI_YEN	NUMBER	6		○	
121	当社分－TMM－支払－ドル	TOU_TMM_HARAI_DLR	NUMBER	6		○	
122	当社分－TMM－支払－円	TOU_TMM_HARAI_YEN	NUMBER	6		○	
123	当社分－TAC－支払－ドル	TOU_TAC_HARAI_DLR	NUMBER	6		○	
124	当社分－TAC－支払－円	TOU_TAC_HARAI_YEN	NUMBER	6		○	
125	当社分－当社分－調査費用支払－ドル	TOU_TOU_CHOSA_DLR	NUMBER	6		○	
126	当社分－当社分－調査費用支払－円	TOU_TOU_CHOSA_YEN	NUMBER	6		○	
127	当社分－保険金合計－支払－ドル	TOU_HOKEN_HARAI_DLR	NUMBER	6		○	
128	当社分－保険金合計－支払－円	TOU_HOKEN_HARAI_YEN	NUMBER	6		○	
129	クレーム－SEG－区分	CLM_SEG	VARCHAR2	1			
130	インプット－事件番号	INPUT_JIKEN	VARCHAR2	12			
131	インプット－事件番号－枝番	INPUT_JIKEN_EDABAN	VARCHAR2	2			
132	計上部課	KEIJYO_BUKA	VARCHAR2	4			
133	計上－年月日	KEIJYO_BI	DATE				
134	受付－年月日	UKETUKE_BI	DATE				
135	完了－年月日	KANRYO_BI	DATE				

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	38

136	クレメントー1	CLMT_1		VARCHAR2	12			
137	クレメントー2	CLMT_2		VARCHAR2	12			
138	クレメント人数	CLMT_NINZU		NUMBER	2			
139	クラスーアクション	CLASS_ACTION		VARCHAR2	1			
140	事故発生ー年月日	JIKO_BI		DATE			○	
141	賠償請求ー年月日	BAISYO_BI		DATE				
142	クレームー代理店	CLM		VARCHAR2	2			
143	弁護士	BENGO		VARCHAR2	4			
144	エキスパートー1	EXPAPERT1		VARCHAR2	3			
145	エキスパートー2	EXPAPERT2		VARCHAR2	3			
146	事故地	JIKO_CHI		VARCHAR2	2			
147	事故地名称	JIKO_CHI_NAME		VARCHAR2	60			
148	訴訟地	SOSYO_CHI		VARCHAR2	2			
149	訴訟地名称	SOSYO_CHI_NAME		VARCHAR2	60			
150	事故態様	JIKO_TAIYO		VARCHAR2	2			
151	事故態様名称	JIKO_TAIYO_NAME		VARCHAR2	60			
152	負傷	FUSYO		VARCHAR2	2			
153	負傷名称	FUSYO_NAME		VARCHAR2	60			
154	年式	NENSIKI		NUMBER	4			西暦 年(YYYY)
155	モデル	MODEL		VARCHAR2	6			
156	欠陥主張ー1	KEKKAN_1		VARCHAR2	1			
157	欠陥主張ー1名称	KEKKAN_1_NAME		VARCHAR2	60			
158	欠陥主張ー2	KEKKAN_2		VARCHAR2	1			
159	欠陥主張ー2名称	KEKKAN_2_NAME		VARCHAR2	60			
160	欠陥主張ー3	KEKKAN_3		VARCHAR2	1			
161	欠陥主張ー3名称	KEKKAN_3_NAME		VARCHAR2	60			
162	クレーム態様	CLM_TAIYO		VARCHAR2	1			
163	クレーム態様名称	CLM_TAIYO_NAME		VARCHAR2	60			
164	解決態様	KAIKETU_TAIYO		VARCHAR2	1			
165	解決態様名称	KAIKETU_TAIYO_NAME		VARCHAR2	60			
166	クローズー可否ー区分	CLOSE_KAHI		VARCHAR2	1			
167	セルフー事故項目	SELF_JIKO_KOMOKU		VARCHAR2	44			
168	セルフー契約者ーREF番号	SELF_CUST_REF_NO		VARCHAR2	15			
169	セルフーフリーーコード1	SELF_FREE_CD_1		VARCHAR2	3			
170	セルフーフリーーコード2	SELF_FREE_CD_2		VARCHAR2	3			
171	セルフーフリーーコード3	SELF_FREE_CD_3		VARCHAR2	3			
172	セルフーフリーーコード4	SELF_FREE_CD_4		VARCHAR2	3			

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	39

173	セルフフリーコード5	SELF_FREE_CD_5		VARCHAR2	3			
174	セルフフリーコード6	SELF_FREE_CD_6		VARCHAR2	3			
175	評決範囲	HYOKETU		NUMBER	6			
176	共保SEG区分	KYOHO_SEG		VARCHAR2	1			
177	共保シェア金額区分	KYOHO_SHR_KINNGAKU		VARCHAR2	1			
178	付加共保数	FUKA_KYOHO		NUMBER	2			
179	共保会社コード1	KYOHO_CD_1		VARCHAR2	2			
180	共保シェア1	KYOHO_SHR_1		NUMBER	11			
181	共保会社コード2	KYOHO_CD_2		VARCHAR2	2			
182	共保シェア2	KYOHO_SHR_2		NUMBER	11			
183	共保会社コード3	KYOHO_CD_3		VARCHAR2	2			
184	共保シェア3	KYOHO_SHR_3		NUMBER	11			
185	共保会社コード4	KYOHO_CD_4		VARCHAR2	2			
186	共保シェア4	KYOHO_SHR_4		NUMBER	11			
187	共保会社コード5	KYOHO_CD_5		VARCHAR2	2			
188	共保シェア5	KYOHO_SHR_5		NUMBER	11			
189	共保会社コード6	KYOHO_CD_6		VARCHAR2	2			
190	共保シェア6	KYOHO_SHR_6		NUMBER	11			
191	共保会社コード7	KYOHO_CD_7		VARCHAR2	2			
192	共保シェア7	KYOHO_SHR_7		NUMBER	11			
193	共保会社コード8	KYOHO_CD_8		VARCHAR2	2			
194	共保シェア8	KYOHO_SHR_8		NUMBER	11			
195	共保会社コード9	KYOHO_CD_9		VARCHAR2	2			
196	共保シェア9	KYOHO_SHR_9		NUMBER	11			
197	共保会社コード10	KYOHO_CD_10		VARCHAR2	2			
198	共保シェア10	KYOHO_SHR_10		NUMBER	11			
199	共保会社コード11	KYOHO_CD_11		VARCHAR2	2			
200	共保シェア11	KYOHO_SHR_11		NUMBER	11			
201	共保会社コード12	KYOHO_CD_12		VARCHAR2	2			
202	共保シェア12	KYOHO_SHR_12		NUMBER	11			
203	共保会社コード13	KYOHO_CD_13		VARCHAR2	2			
204	共保シェア13	KYOHO_SHR_13		NUMBER	11			
205	共保会社コード14	KYOHO_CD_14		VARCHAR2	2			
206	共保シェア14	KYOHO_SHR_14		NUMBER	11			
207	共保会社コード15	KYOHO_CD_15		VARCHAR2	2			
208	共保シェア15	KYOHO_SHR_15		NUMBER	11			
209	共保会社コード16	KYOHO_CD_16		VARCHAR2	2			

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	40

210	共保シェア16	KYOHO_SHR_16	NUMBER	11			
211	共保会社コード17	KYOHO_CD_17	VARCHAR2	2			
212	共保シェア17	KYOHO_SHR_17	NUMBER	11			
213	共保会社コード18	KYOHO_CD_18	VARCHAR2	2			
214	共保シェア18	KYOHO_SHR_18	NUMBER	11			
215	共保会社コード19	KYOHO_CD_19	VARCHAR2	2			
216	共保シェア19	KYOHO_SHR_19	NUMBER	11			
217	共保会社コード20	KYOHO_CD_20	VARCHAR2	2			
218	共保シェア20	KYOHO_SHR_20	NUMBER	11			
219	共保会社コード21	KYOHO_CD_21	VARCHAR2	2			
220	共保シェア21	KYOHO_SHR_21	NUMBER	11			
221	共保会社コード22	KYOHO_CD_22	VARCHAR2	2			
222	共保シェア22	KYOHO_SHR_22	NUMBER	11			
223	共保会社コード23	KYOHO_CD_23	VARCHAR2	2			
224	共保シェア23	KYOHO_SHR_23	NUMBER	11			
225	共保会社コード24	KYOHO_CD_24	VARCHAR2	2			
226	共保シェア24	KYOHO_SHR_24	NUMBER	11			
227	共保会社コード25	KYOHO_CD_25	VARCHAR2	2			
228	共保シェア25	KYOHO_SHR_25	NUMBER	11			
229	共保会社コード26	KYOHO_CD_26	VARCHAR2	2			
230	共保シェア26	KYOHO_SHR_26	NUMBER	11			
231	共保会社コード27	KYOHO_CD_27	VARCHAR2	2			
232	共保シェア27	KYOHO_SHR_27	NUMBER	11			
233	共保会社コード28	KYOHO_CD_28	VARCHAR2	2			
234	共保シェア28	KYOHO_SHR_28	NUMBER	11			
235	共保会社コード29	KYOHO_CD_29	VARCHAR2	2			
236	共保シェア29	KYOHO_SHR_29	NUMBER	11			
237	配分SEG区分	HAIBUN_SEG	VARCHAR2	1			
238	出再先数	SYUSSAI_SUU	NUMBER	2			
239	出再先コード1	SYUSSAI_CD_1	VARCHAR2	3			
240	出再先シェア1	SYUSSAI_SHR_1	NUMBER	11			
241	出再先コード2	SYUSSAI_CD_2	VARCHAR2	3			
242	出再先シェア2	SYUSSAI_SHR_2	NUMBER	11			
243	出再先コード3	SYUSSAI_CD_3	VARCHAR2	3			
244	出再先シェア3	SYUSSAI_SHR_3	NUMBER	11			
245	出再先コード4	SYUSSAI_CD_4	VARCHAR2	3			
246	出再先シェア4	SYUSSAI_SHR_4	NUMBER	11			

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	41

247	出再先コード5	SYUSSAI_CD_5	VARCHAR2	3			
248	出再先シェア5	SYUSSAI_SHR_5	NUMBER	11			
249	出再先コード6	SYUSSAI_CD_6	VARCHAR2	3			
250	出再先シェア6	SYUSSAI_SHR_6	NUMBER	11			
251	出再先コード7	SYUSSAI_CD_7	VARCHAR2	3			
252	出再先シェア7	SYUSSAI_SHR_7	NUMBER	11			
253	出再先コード8	SYUSSAI_CD_8	VARCHAR2	3			
254	出再先シェア8	SYUSSAI_SHR_8	NUMBER	11			
255	出再先コード9	SYUSSAI_CD_9	VARCHAR2	3			
256	出再先シェア9	SYUSSAI_SHR_9	NUMBER	11			
257	出再先コード10	SYUSSAI_CD_10	VARCHAR2	3			
258	出再先シェア10	SYUSSAI_SHR_10	NUMBER	11			
259	データ作成日	SAKUSEI_BI	DATE			○	

g tb_glp_work

テーブル名		TB_GLP_WORK (PL ワークテーブル)					
テーブル用途		海外 PL テーブルのデータをデコードした情報を保持する。					
項番	項目名称	項目名称(ラベル)	TYPE	SIZE	Key	Not Null	備考
1	レコード区分	REC	VARCHAR2	1			
2	データ区分	DATA_KBN	VARCHAR2	1			
3	原票区分	GENPYO	VARCHAR2	2			
4	訂正部課	TEI_BUKA	VARCHAR2	4			
5	訂正番号	TEI_BAN	VARCHAR2	2			
6	訂正レコード区分	TEI_REC	VARCHAR2	1			
7	訂正レコード連番	TEI_RENBAN	VARCHAR2	5			
8	最終処理一年月	LAST_SYORI_YYYYMM	VARCHAR2	7			YYYY/MM
9	当月－TR無－区分	TOGETU_TR_NASI	VARCHAR2	1			
10	新規OS区分	SIN_OS	VARCHAR2	1			
11	翌月繰越区分	KURIKOSI	VARCHAR2	1			
12	OS－マッチ－エラーBP区分	OS_MCH_ERR_BP	VARCHAR2	1			
13	支払－マッチ－エラーBP区分	HARAI_MCH_ERR_BP	VARCHAR2	1			
14	調査費用のみ－区分	CYOSA_COST_NOMI	VARCHAR2	1			
15	ダミー照合票区分	DUMMY_SYOGO	VARCHAR2	1			
16	バッチ区分	BCH	VARCHAR2	1			

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	42

17	OS区分	OS		VARCHAR2	1			
18	支払区分	HARAI		VARCHAR2	1			
19	取再区分	TORISAI		VARCHAR2	1			
20	強制計上区分	KYOSELKEIJYO		VARCHAR2	1			
21	整理－年月	SEIRI_YYYYMM		VARCHAR2	7			YYYY/MM
22	バランエラー	BAL_ERR		VARCHAR2	1			
23	照合票－エラー	SYOGO_ERR		VARCHAR2	1			
24	ディテール－エラー	DTL_ERR		VARCHAR2	1			
25	エラー件数	ERR_KEN		NUMBER	3			
26	支払－マッチエラー1	ERR_CODE01		CHAR	3			
27	支払－マッチエラー2	ERR_CODE02		CHAR	3			
28	支払－マッチエラー3	ERR_CODE03		CHAR	3			
29	支払－マッチエラー4	ERR_CODE04		CHAR	3			
30	支払－マッチエラー5	ERR_CODE05		CHAR	3			
31	支払－マッチエラー6	ERR_CODE06		CHAR	3			
32	支払－マッチエラー7	ERR_CODE07		CHAR	3			
33	支払－マッチエラー8	ERR_CODE08		CHAR	3			
34	支払－マッチエラー9	ERR_CODE09		CHAR	3			
35	支払－マッチエラー10	ERR_CODE01		CHAR	3			
36	支払－マッチエラー	HARAI_MCH_ERR		VARCHAR2	1			
	OS－マッチ－エラー	OS_MCH_ERR		VARCHAR2	1			
37	OS－部課エラー	OS_BUKA_ERR		VARCHAR2	1			
38	OS－パッチ区分エラー	OS_BCH_ERR		VARCHAR2	1			
39	OS－TRエラー	OS_TR_ERR		VARCHAR2	1			
40	BP－累計－OS	BP_SUM_OS		VARCHAR2	1			
41	BP－累計－支払	BP_SUM_HARAI		VARCHAR2	1			
42	事件番号－種目	JKEN_SYUMOKU		VARCHAR2	1			
43	事件番号－年度	JKEN_NENDO		CHAR	4			
44	事件番号－部店	JKEN_BUTEN		VARCHAR2	2			
45	事件番号－連番	JKEN_RENBAN		VARCHAR2	5			
46	事件番号－CD	JKEN_CD		VARCHAR2	1			
47	事件番号－キー予備	JKEN_KEY_YOBI		VARCHAR2	1			
48	ワーカー契約者コード	WK_CUST_CD		VARCHAR2	4			
49	ワーカー事故発生－年月日	WK_JIKO_BI		DATE				
50	ワーカー賠償請求－年月日	WK_BAISYO_BI		DATE				
51	ワーカークレメント－1	WK_CLMT_1		VARCHAR2	12			
52	ワーカー契約者氏名	WK_CUST_NAME		VARCHAR2	15			

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	43

53	SEG－区分	SEG	VARCHAR2	1			
54	証券番号	SYOKEN_BAN	CHAR	10		○	
55	証券番号枝番	SYOKEN_EDABAN	CHAR	2			
56	保険始期－年月日	HOKEN_SIKI	DATE				
57	保険期間	HOKEN_KIKAN	NUMBER	3			
58	保険区分	HOKEN	VARCHAR2	1			
59	共保区分	KYOHO	VARCHAR2	1			
60	共保－当社分シェア	KYOHO_SHR	NUMBER	4			
61	内外区分	NAIGAI	VARCHAR2	1			
62	新規訂正－区分	TEISEI	VARCHAR2	1			
63	契約者コード	CUST_CD	VARCHAR2	4		○	
64	評価－年月日	HYOKA_BI	DATE				
65	外貨区分	GAIKA	VARCHAR2	1			
66	当月末－換算率	GETUMATU_KANSANRITU	NUMBER				
67	OS－バイパス区分	OS_BYPASS	VARCHAR2	1			
68	OS－計上区分	OS_KEIJYO	VARCHAR2	1			
69	OS－計上部課	OS_KEIJYO_BUKA	VARCHAR2	4			
70	全社分－合計OS－ドル	ZEN_OS_DLR	NUMBER	11		○	
71	全社分－合計OS－円	ZEN_OS_YEN	NUMBER	11		○	
72	全社分－賠償金－インプット	ZEN_BAISYO_INPUT	VARCHAR2	1		○	
73	全社分－賠償金－桁数	ZEN_BAISYO_KETA	VARCHAR2	1		○	
74	全社分－賠償金－OS－ドル	ZEN_BAISYO_DLR	NUMBER	11		○	
75	全社分－賠償金－OS－円	ZEN_BAISYO_YEN	NUMBER	11		○	
76	全社分－調査費用－インプット	ZEN_CHOSA_INPUT	VARCHAR2	1			
77	全社分－調査費用－桁数	ZEN_CHOSA_KETA	VARCHAR2	1			
78	全社分－調査費用－OS－ドル	ZEN_CHOSA_DLR	NUMBER	11		○	
79	全社分－調査費用－OS－円	ZEN_CHOSA_YEN	NUMBER	11		○	
80	当社分－合計－OS－ドル	TOU_OS_DLR	NUMBER	11		○	
81	当社分－合計－OS－円	TOU_OS_YEN	NUMBER	11		○	
82	当社分－賠償金－OS－ドル	TOU_BAISYO_DLR	NUMBER	11		○	
83	当社分－賠償金－OS－円	TOU_BAISYO_YEN	NUMBER	11		○	
84	当社分－調査費用－OS－ドル	TOU_CHOSA_DLR	NUMBER	11		○	
85	当社分－調査費用－OS－円	TOU_CHOSA_YEN	NUMBER	11		○	
86	支払1－SEG－区分	HARAI_SEG_1	VARCHAR2	1			
87	支払－部課	HARAI_BUKA	VARCHAR2	4			
88	支払－年月日	HARAI_BI	DATE				
89	支払－バイパス区分	HARAI_BYPASS	VARCHAR2	1			

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	44

90	支払－計上区分	HARAI_KEIJYO	VARCHAR2	1			
91	全社分－賠償金－支払－ドル	ZEN_BAISYO_HARAI_DLR	NUMBER	11		○	
92	全社分－賠償金－支払－円	ZEN_BAISYO_HARAI_YEN	NUMBER	11		○	
93	全社分－弁護士－支払－ドル	ZEN_BENGO_HARAI_DLR	NUMBER	11		○	
94	全社分－弁護士－支払－円	ZEN_BENGO_HARAI_YEN	NUMBER	11		○	
95	全社分－エキスパート－支払－ドル	ZEN_EXPERT_HARAI_DLR	NUMBER	11		○	
96	全社分－エキスパート－支払－円	ZEN_EXPERT_HARAI_YEN	NUMBER	11		○	
97	全社分－クレーム代理店－支払－ドル	ZEN_CLM_HARAI_DLR	NUMBER	11		○	
98	全社分－クレーム代理店－支払－円	ZEN_CLM_HARAI_YEN	NUMBER	11		○	
99	全社分－その他－支払－ドル	ZEN_HOKA_HARAI_DLR	NUMBER	11		○	
100	全社分－その他－支払－円	ZEN_HOKA_HARAI_YEN	NUMBER	11		○	
101	全社分－TMM－支払－ドル	ZEN_TMM_HARAI_DLR	NUMBER	11		○	
102	全社分－TMM－支払－円	ZEN_TMM_HARAI_YEN	NUMBER	11		○	
103	全社分－TAC－支払－ドル	ZEN_TAC_HARAI_DLR	NUMBER	11		○	
104	全社分－TAC－支払－円	ZEN_TAC_HARAI_YEN	NUMBER	11		○	
105	全社分－当社分－調査費用支払－ドル	ZEN_TOU_CHOSA_DLR	NUMBER	11		○	
106	全社分－当社分－調査費用支払－円	ZEN_TOU_CHOSA_YEN	NUMBER	11		○	
107	全社分－保険金合計－支払－ドル	ZEN_HOKEN_HARAI_DLR	NUMBER	11		○	
108	全社分－保険金合計－支払－円	ZEN_HOKEN_HARAI_YEN	NUMBER	11		○	
109	支払2－SEG－区分	HARAI_SEG_2	VARCHAR2	1			
110	当社分－賠償金－支払－ドル	TOU_BAISYO_HARAI_DLR	NUMBER	11		○	
111	当社分－賠償金－支払－円	TOU_BAISYO_HARAI_YEN	NUMBER	11		○	
112	当社分－弁護士－支払－ドル	TOU_BENGO_HARAI_DLR	NUMBER	11		○	
113	当社分－弁護士－支払－円	TOU_BENGO_HARAI_YEN	NUMBER	11		○	
114	当社分－エキスパート－支払－ドル	TOU_EXPERT_HARAI_DLR	NUMBER	11		○	
115	当社分－エキスパート－支払－円	TOU_EXPERT_HARAI_YEN	NUMBER	11		○	
116	当社分－クレーム代理店－支払－ドル	TOU_CLM_HARAI_DLR	NUMBER	11		○	
117	当社分－クレーム代理店－支払－円	TOU_CLM_HARAI_YEN	NUMBER	11		○	
118	当社分－その他－支払－ドル	TOU_HOKA_HARAI_DLR	NUMBER	11		○	
119	当社分－その他－支払－円	TOU_HOKA_HARAI_YEN	NUMBER	11		○	
120	当社分－TMM－支払－ドル	TOU_TMM_HARAI_DLR	NUMBER	11		○	
121	当社分－TMM－支払－円	TOU_TMM_HARAI_YEN	NUMBER	11		○	
122	当社分－TAC－支払－ドル	TOU_TAC_HARAI_DLR	NUMBER	11		○	

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	45

123	当社分－TAC－支払－円	TOU_TAC_HARAI_YEN	NUMBER	11		○	
124	当社分－当社分－調査費用支払－ドル	TOU_TOU_CHOSA_DLR	NUMBER	11		○	
125	当社分－当社分－調査費用支払－円	TOU_TOU_CHOSA_YEN	NUMBER	11		○	
126	当社分－保険金合計－支払－ドル	TOU_HOKEN_HARAI_DLR	NUMBER	11		○	
127	当社分－保険金合計－支払－円	TOU_HOKEN_HARAI_YEN	NUMBER	11		○	
128	クレーム－SEG－区分	CLM_SEG	VARCHAR2	1			
129	インプット－事件番号	INPUT_JIKEN	VARCHAR2	12			
130	インプット－事件番号－枝番	INPUT_JIKEN_EDABAN	VARCHAR2	2			
131	計上部課	KEIJYO_BUKA	VARCHAR2	4			
132	計上－年月日	KEIJYO_BI	DATE				
133	受付－年月日	UKETUKE_BI	DATE				
134	完了－年月日	KANRYO_BI	DATE				
135	クレメント－1	CLMT_1	VARCHAR2	12			
136	クレメント－2	CLMT_2	VARCHAR2	12			
137	クレメント人数	CLMT_NINZU	NUMBER	2			
138	クラス－アクション	CLASS_ACTION	VARCHAR2	1			
139	事故発生－年月日	JIKO_BI	DATE			○	
140	賠償請求－年月日	BAISYO_BI	DATE				
141	クレーム－代理店	CLM	VARCHAR2	2			
142	弁護士	BENGO	VARCHAR2	4			
143	エキスパート－1	EXPAPERT1	VARCHAR2	3			
144	エキスパート－2	EXPARERT2	VARCHAR2	3			
145	事故地	JIKO_CHI	VARCHAR2	2			
146	訴訟地	SOSYO_CHI	VARCHAR2	2			
147	事故態様	JIKO_TAIYO	VARCHAR2	2			
148	負傷	FUSYO	VARCHAR2	2			
149	年式	NENSIKI	NUMBER	4			西暦 年(YYYY)
150	モデル	MODEL	VARCHAR2	6			
151	欠陥主張－1	KEKKAN_1	VARCHAR2	1			
152	欠陥主張－2	KEKKAN_2	VARCHAR2	1			
153	欠陥主張－3	KEKKAN_3	VARCHAR2	1			
154	クレーム態様	CLM_TAIYO	VARCHAR2	1			
155	解決態様	KAIKETU_TAIYO	VARCHAR2	1			
156	クローズ－可否－区分	CLOSE_KAHI	VARCHAR2	1			
157	セルフ－事故項目	SELF_JIKO_KOMOKU	VARCHAR2	44			

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	46

158	セルフ契約者-REF番号	SELF_CUST_REF_NO	VARCHAR2	15			
159	セルフフリーコード1	SELF_FREE_CD_1	VARCHAR2	3			
160	セルフフリーコード2	SELF_FREE_CD_2	VARCHAR2	3			
161	セルフフリーコード3	SELF_FREE_CD_3	VARCHAR2	3			
162	セルフフリーコード4	SELF_FREE_CD_4	VARCHAR2	3			
163	セルフフリーコード5	SELF_FREE_CD_5	VARCHAR2	3			
164	セルフフリーコード6	SELF_FREE_CD_6	VARCHAR2	3			
165	評決-範囲	HYOKETU	NUMBER	6			
166	共保SEG区分	KYOHO_SEG	VARCHAR2	1			
167	共保シェア金額区分	KYOHO_SHR_KINNGAKU	VARCHAR2	1			
168	付加共保数	FUKA_KYOHO	NUMBER	2			
169	共保会社コード1	KYOHO_CD_1	VARCHAR2	2			
170	共保シェア1	KYOHO_SHR_1	NUMBER	11			
171	共保会社コード2	KYOHO_CD_2	VARCHAR2	2			
172	共保シェア2	KYOHO_SHR_2	NUMBER	11			
173	共保会社コード3	KYOHO_CD_3	VARCHAR2	2			
174	共保シェア3	KYOHO_SHR_3	NUMBER	11			
175	共保会社コード4	KYOHO_CD_4	VARCHAR2	2			
176	共保シェア4	KYOHO_SHR_4	NUMBER	11			
177	共保会社コード5	KYOHO_CD_5	VARCHAR2	2			
178	共保シェア5	KYOHO_SHR_5	NUMBER	11			
179	共保会社コード6	KYOHO_CD_6	VARCHAR2	2			
180	共保シェア6	KYOHO_SHR_6	NUMBER	11			
181	共保会社コード7	KYOHO_CD_7	VARCHAR2	2			
182	共保シェア7	KYOHO_SHR_7	NUMBER	11			
183	共保会社コード8	KYOHO_CD_8	VARCHAR2	2			
184	共保シェア8	KYOHO_SHR_8	NUMBER	11			
185	共保会社コード9	KYOHO_CD_9	VARCHAR2	2			
186	共保シェア9	KYOHO_SHR_9	NUMBER	11			
187	共保会社コード10	KYOHO_CD_10	VARCHAR2	2			
188	共保シェア10	KYOHO_SHR_10	NUMBER	11			
189	共保会社コード11	KYOHO_CD_11	VARCHAR2	2			
190	共保シェア11	KYOHO_SHR_11	NUMBER	11			
191	共保会社コード12	KYOHO_CD_12	VARCHAR2	2			
192	共保シェア12	KYOHO_SHR_12	NUMBER	11			
193	共保会社コード13	KYOHO_CD_13	VARCHAR2	2			
194	共保シェア13	KYOHO_SHR_13	NUMBER	11			

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	47

195	共保会社コード14	KYOHO_CD_14	VARCHAR2	2			
196	共保シェア14	KYOHO_SHR_14	NUMBER	11			
197	共保会社コード15	KYOHO_CD_15	VARCHAR2	2			
198	共保シェア15	KYOHO_SHR_15	NUMBER	11			
199	共保会社コード16	KYOHO_CD_16	VARCHAR2	2			
200	共保シェア16	KYOHO_SHR_16	NUMBER	11			
201	共保会社コード17	KYOHO_CD_17	VARCHAR2	2			
202	共保シェア17	KYOHO_SHR_17	NUMBER	11			
203	共保会社コード18	KYOHO_CD_18	VARCHAR2	2			
204	共保シェア18	KYOHO_SHR_18	NUMBER	11			
205	共保会社コード19	KYOHO_CD_19	VARCHAR2	2			
206	共保シェア19	KYOHO_SHR_19	NUMBER	11			
207	共保会社コード20	KYOHO_CD_20	VARCHAR2	2			
208	共保シェア20	KYOHO_SHR_20	NUMBER	11			
209	共保会社コード21	KYOHO_CD_21	VARCHAR2	2			
210	共保シェア21	KYOHO_SHR_21	NUMBER	11			
211	共保会社コード22	KYOHO_CD_22	VARCHAR2	2			
212	共保シェア22	KYOHO_SHR_22	NUMBER	11			
213	共保会社コード23	KYOHO_CD_23	VARCHAR2	2			
214	共保シェア23	KYOHO_SHR_23	NUMBER	11			
215	共保会社コード24	KYOHO_CD_24	VARCHAR2	2			
216	共保シェア24	KYOHO_SHR_24	NUMBER	11			
217	共保会社コード25	KYOHO_CD_25	VARCHAR2	2			
218	共保シェア25	KYOHO_SHR_25	NUMBER	11			
219	共保会社コード26	KYOHO_CD_26	VARCHAR2	2			
220	共保シェア26	KYOHO_SHR_26	NUMBER	11			
221	共保会社コード27	KYOHO_CD_27	VARCHAR2	2			
222	共保シェア27	KYOHO_SHR_27	NUMBER	11			
223	共保会社コード28	KYOHO_CD_28	VARCHAR2	2			
224	共保シェア28	KYOHO_SHR_28	NUMBER	11			
225	共保会社コード29	KYOHO_CD_29	VARCHAR2	2			
226	共保シェア29	KYOHO_SHR_29	NUMBER	11			
227	配分SEG区分	HAIBUN_SEG	VARCHAR2	1			
228	出再先数	SYUSSAI_SUU	NUMBER	2			
229	出再先コード1	SYUSSAI_CD_1	VARCHAR2	3			
230	出再先シェア1	SYUSSAI_SHR_1	NUMBER	11			
231	出再先コード2	SYUSSAI_CD_2	VARCHAR2	3			

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	48

232	出再先シェア2	SYUSSAI_SHR_2	NUMBER	11			
233	出再先コード3	SYUSSAI_CD_3	VARCHAR2	3			
234	出再先シェア3	SYUSSAI_SHR_3	NUMBER	11			
235	出再先コード4	SYUSSAI_CD_4	VARCHAR2	3			
236	出再先シェア4	SYUSSAI_SHR_4	NUMBER	11			
237	出再先コード5	SYUSSAI_CD_5	VARCHAR2	3			
238	出再先シェア5	SYUSSAI_SHR_5	NUMBER	11			
239	出再先コード6	SYUSSAI_CD_6	VARCHAR2	3			
240	出再先シェア6	SYUSSAI_SHR_6	NUMBER	11			
241	出再先コード7	SYUSSAI_CD_7	VARCHAR2	3			
242	出再先シェア7	SYUSSAI_SHR_7	NUMBER	11			
243	出再先コード8	SYUSSAI_CD_8	VARCHAR2	3			
244	出再先シェア8	SYUSSAI_SHR_8	NUMBER	11			
245	出再先コード9	SYUSSAI_CD_9	VARCHAR2	3			
246	出再先シェア9	SYUSSAI_SHR_9	NUMBER	11			
247	出再先コード10	SYUSSAI_CD_10	VARCHAR2	3			
248	出再先シェア10	SYUSSAI_SHR_10	NUMBER	11			
249	データ作成日	SAKUSEI_BI	DATE			○	

h tb_glp_kaigai

テーブル名		TB_GLP_KAIGAI(海外 PL 情報(VIEW))					
テーブル用途		PL ワークテーブルより本システムにて使用する項目を抽出し、保持する。					
項番	項目名称	項目名称(ラベル)	TYPE	SIZE	Key	Not Null	備考
1	連番	SEQ_NO	CHAR	7	○	○	
2	最終処理年月	LAST_SYORI_YYYYMM	NUMBER	6			YYYYMM
3	整理年月	SEIRI_YYYYMM	NUMBER	6			YYYYMM
4	証券番号	SYOKEN_BAN	CHAR	10		○	
5	証券番号枝番	SYOKEN_EDABAN	CHAR	2		○	
6	保険始期	HOKEN_SIKI	DATE				
7	保険期間	HOKEN_KIKAN	NUMBER	3			
8	保険区分	HOKEN	VARCHAR2	1			
9	当社分シェア	KYOHO_SHR	VARCHAR2	4			
10	契約者コード	CUST_CD	VARCHAR2	4		○	
11	評価一年月日	HYOKA_BI	DATE				

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	49

12	当月末－換算率	GETUMATU_KANSANRITU	NUMBER	4			
13	全社分－合計OS－ドル	ZEN_OS_DLR	NUMBER	6		○	
14	全社分－合計OS－円	ZEN_OS_YEN	NUMBER	6		○	
15	全社分－賠償金－OS－ドル	ZEN_BAISYO_DLR	NUMBER	6		○	
16	全社分－賠償金－OS－円	ZEN_BAISYO_YEN	NUMBER	6		○	
17	全社分－調査費用－OS－ドル	ZEN_CHOSA_DLR	NUMBER	6		○	
18	全社分－調査費用－OS円	ZEN_CHOSA_YEN	NUMBER	6		○	
19	当社分－合計－OS－ドル	TOU_OS_DLR	NUMBER	6		○	
20	当社分－合計－OS－円	TOU_OS_YEN	NUMBER	6		○	
21	当社分－賠償金－OS－ドル	TOU_BAISYO_DLR	NUMBER	6		○	
22	当社分－賠償金－OS－円	TOU_BAISYO_YEN	NUMBER	6		○	
23	当社分－調査費用－OS－ドル	TOU_CHOSA_DLR	NUMBER	6		○	
24	当社分－調査費用－OS円	TOU_CHOSA_YEN	NUMBER	6		○	
25	支払－年月日	HARAI_BI	DATE				
26	全社分－賠償金－支払－ドル	ZEN_BAISYO_HARAI_DLR	NUMBER	6		○	
27	全社分－賠償金－支払－円	ZEN_BAISYO_HARAI_YEN	NUMBER	6		○	
28	全社分－弁護士－支払－ドル	ZEN_BENGO_HARAI_DLR	NUMBER	6		○	
29	全社分－弁護士－支払－円	ZEN_BENGO_HARAI_YEN	NUMBER	6		○	
30	全社分－エキスパート－支払－ドル	ZEN_EXPERT_HARAI_DLR	NUMBER	6		○	
31	全社分－エキスパート－支払－円	ZEN_EXPERT_HARAI_YEN	NUMBER	6		○	
32	全社分－クレーム代理店－支払－ドル	ZEN_CLM_HARAI_DLR	NUMBER	6		○	
33	全社分－クレーム代理店－支払－円	ZEN_CLM_HARAI_YEN	NUMBER	6		○	
34	全社分－その他－支払－ドル	ZEN_HOKA_HARAI_DLR	NUMBER	6		○	
35	全社分－その他－支払－円	ZEN_HOKA_HARAI_YEN	NUMBER	6		○	
36	全社分－TMM－支払－ドル	ZEN_TMM_HARAI_DLR	NUMBER	6		○	
37	全社分－TMM－支払－円	ZEN_TMM_HARAI_YEN	NUMBER	6		○	
38	全社分－TAC－支払－ドル	ZEN_TAC_HARAI_DLR	NUMBER	6		○	
39	全社分－TAC－支払－円	ZEN_TAC_HARAI_YEN	NUMBER	6		○	
40	全社分－当社分－調査費用支払－ドル	ZEN_TOU_CHOSA_DLR	NUMBER	6		○	
41	全社分－当社分－調査費用支払－円	ZEN_TOU_CHOSA_YEN	NUMBER	6		○	
42	全社分－保険金合計－支払－ドル	ZEN_HOKEN_HARAI_DLR	NUMBER	6		○	
43	全社分－保険金合計－支払－円	ZEN_HOKEN_HARAI_YEN	NUMBER	6		○	
44	当社分－賠償金－支払－ドル	TOU_BAISYO_HARAI_DLR	NUMBER	6		○	
45	当社分－賠償金－支払－円	TOU_BAISYO_HARAI_YEN	NUMBER	6		○	

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	50

46	当分－弁護士－支払－ドル	TOU_BENGO_HARAI_DLR	NUMBER	6		○	
47	当分－弁護士－支払－円	TOU_BENGO_HARAI_YEN	NUMBER	6		○	
48	当分－エキスパート－支払－ドル	TOU_EXPERT_HARAI_DLR	NUMBER	6		○	
49	当分－エキスパート－支払－円	TOU_EXPERT_HARAI_YEN	NUMBER	6		○	
50	当分－クレーム代理店－支払－ドル	TOU_CLM_HARAI_DLR	NUMBER	6		○	
51	当分－クレーム代理店－支払－円	TOU_CLM_HARAI_YEN	NUMBER	6		○	
52	当分－その他－支払－ドル	TOU_HOKA_HARAI_DLR	NUMBER	6		○	
53	当分－その他－支払－円	TOU_HOKA_HARAI_YEN	NUMBER	6		○	
54	当分－TMM－支払－ドル	TOU_TMM_HARAI_DLR	NUMBER	6		○	
55	当分－TMM－支払－円	TOU_TMM_HARAI_YEN	NUMBER	6		○	
56	当分－TAC－支払－ドル	TOU_TAC_HARAI_DLR	NUMBER	6		○	
57	当分－TAC－支払－円	TOU_TAC_HARAI_YEN	NUMBER	6		○	
58	当分－当分－調査費用支払－ドル	TOU_TOU_CHOSA_DLR	NUMBER	6		○	
59	当分－当分－調査費用支払－円	TOU_TOU_CHOSA_YEN	NUMBER	6		○	
60	当分－保険金合計－支払－ドル	TOU_HOKEN_HARAI_DLR	NUMBER	6		○	
61	当分－保険金合計－支払－円	TOU_HOKEN_HARAI_YEN	NUMBER	6		○	
61	インプット－事件番号	INPUT_JIKEN	VARCHAR2	12			
62	計上－年月日	KEIJYO_BI	DATE				
63	受付－年月日	UKETUKE_BI	DATE				
64	完了－年月日	KANRYO_BI	DATE				
65	クレメント－1	CLMT_1	VARCHAR2	12			
66	クレメント－2	CLMT_2	VARCHAR2	12			
67	クレメント人数	CLMT_NINZU	NUMBER	2			
68	クラス－アクション	CLASS_ACTION	VARCHAR2	1			
69	事故発生－年月日	JIKO_BI	DATE			○	
70	賠償請求－年月日	BAISYO_BI	DATE			○	
71	クレーム－代理店	CLM	VARCHAR2	2			
71	弁護士	BENGO	VARCHAR2	4			
72	事故地	JIKO_CHI	VARCHAR2	2			
73	事故地名称	JIKO_CHI_NAME	VARCHAR2	60			
73	訴訟地	SOSYO_CHI	VARCHAR2	2			
74	訴訟地名称	SOSYO_CHI_NAME	VARCHAR2	60			
75	事故態様	JIKO_TAIYO	VARCHAR2	2			
75	事故態様名称	JIKO_TAIYO_NAME	VARCHAR2	60			

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	51

76	負傷	FUSYO	VARCHAR2	2			
77	負傷名称	FUSYO_NAME	VARCHAR2	60			
77	年式	NENSIKI	NUMBER	4			西暦 年(YYYY)
78	モデル	MODEL	VARCHAR2	6			
79	欠陥主張－1	KEKKAN_1	VARCHAR2	1			
79	欠陥主張－1名称	KEKKAN_1_NAME	VARCHAR2	60			
80	欠陥主張－2	KEKKAN_2	VARCHAR2	1			
81	欠陥主張－2名称	KEKKAN_2_NAME	VARCHAR2	60			
81	欠陥主張－3	KEKKAN_3	VARCHAR2	1			
82	欠陥主張－3名称	KEKKAN_3_NAME	VARCHAR2	60			
83	クレーム態様	CLM_TAIYO	VARCHAR2	1			
83	クレーム態様名称	CLM_TAIYO_NAME	VARCHAR2	60			
84	解決態様	KAIKETU_TAIYO	VARCHAR2	1			
85	解決態様名称	KAIKETU_TAIYO_NAME	VARCHAR2	60			
85	クローズー可否－区分	CLOSE_KAHI	VARCHAR2	1			
86	セルフ－事故項目	SELF_JIKO_KOMOKU	VARCHAR2	44			
87	セルフ－契約者－REF番号	SELF_CUST_REF_NO	VARCHAR2	15			
88	データ更新日	KOSIN_BI	DATE			○	

i tb_glp_jikochi

テーブル名		TB_GLP_JIKOCHI(事故値・訴訟地)					
テーブル用途		種目コードに対応した事故値・訴訟値のデコード値を保管する。					
項番	項目名称	項目名称(ラベル)	TYPE	SIZE	Key	Not Null	備考
1	種目コード	syumoku	CHAR	3	○	○	
2	事故地・訴訟地(コード)	jikochi_code	CHAR	2	○	○	
3	事故地・訴訟地(名称)	jikochi_name	VARCHAR2	60		○	
4	データ更新日	sakusei_bi	DATE			○	

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	52

j tb_glp_jikotaiyoi

テーブル名		TB_GLP_JIKOTAIYOI(事故態様)					
テーブル用途		種目コードに対応した事故態様のデコード値を保管する。					
項番	項目名称	項目名称(ラベル)	TYPE	SIZE	Key	Not Null	備考
1	種目コード	syumoku	CHAR	3	○	○	
2	事故態様(コード)	jikotaiyo_code	CHAR	2	○	○	
3	事故態様(名称)	jikotaiyo_name	VARCHAR2	60		○	
4	データ更新日	sakusei_bi	DATE			○	

k tb_glp_fusyo

テーブル名		TB_GLP_FUSYO(負傷)					
テーブル用途		種目コードに対応した負傷のデコード値を保管する。					
項番	項目名称	項目名称(ラベル)	TYPE	SIZE	Key	Not Null	備考
1	種目コード	syumoku	CHAR	3	○	○	
2	負傷(コード)	fusyo_code	CHAR	2	○	○	
3	負傷(名称)	fusyo_name	VARCHAR2	60		○	
4	データ更新日	sakusei_bi	DATE			○	

l tb_glp_kekkan

テーブル名		TB_GLP_KEKKAN(欠陥主張)					
テーブル用途		種目コードに対応した欠陥主張のデコード値を保管する。					
項番	項目名称	項目名称(ラベル)	TYPE	SIZE	Key	Not Null	備考
1	種目コード	syumoku	CHAR	3	○	○	
2	欠陥主張(コード)	kekkan_code	CHAR	1	○	○	
3	欠陥主張(名称)	kekkan_name	VARCHAR2	60		○	
4	データ更新日	sakusei_bi	DATE			○	

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	53

m tb_glp_claim

テーブル名		TB_GLP_CLAIM(クレーム態様)					
テーブル用途		種目コードに対応したクレーム態様のデコード値を保管する。					
項番	項目名称	項目名称(ラベル)	TYPE	SIZE	Key	Not Null	備考
1	種目コード	syumoku	CHAR	3	○	○	
2	クレーム態様(コード)	claim_code	CHAR	1	○	○	
3	クレーム態様(名称)	claim_name	VARCHAR2	60		○	
4	データ更新日	sakusei_bi	DATE			○	

n tb_glp_kaiketu

テーブル名		TB_GLP_KAIKETU(解決態様)					
テーブル用途		種目コードに対応した解決態様のデコード値を保管する。					
項番	項目名称	項目名称(ラベル)	TYPE	SIZE	Key	Not Null	備考
1	種目コード	syumoku	CHAR	3	○	○	
2	解決態様(コード)	kaiketu_code	CHAR	1	○	○	
3	解決態様(名称)	kaiketu_name	VARCHAR2	60		○	
4	データ更新日	sakusei_bi	DATE			○	

o tb_glp_claim_menu

テーブル名		TB_GLP_CLAIM_MENU(Claimsメニューテーブル)					
テーブル用途		企業コードに対応した Claimsメニュー情報を保管する。					
項番	項目名称	項目名称(ラベル)	TYPE	SIZE	Key	Not Null	備考
1	企業コード	Enterprise_cd	VARCHAR2	128	○	○	
2	ボタン	Property_overseas	VARCHAR2	1		○	“1”でClaimsメニューボタン表示
3	ボタン	Property_japan	VARCHAR2	1		○	“1”でClaimsメニューボタン表示
4	ボタン	Liability_overseas	VARCHAR2	1		○	“1”でClaimsメニューボタン表示
5	ボタン	Liability_japan	VARCHAR2	1		○	“1”でClaimsメニューボタン表示
6	ボタン	Product_liability	VARCHAR2	1		○	“1”でClaimsメニューボタン表示
7	ボタン	USA	VARCHAR2	1		○	“1”でClaimsメニューボタン表示

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	54

8	ボタン	Europe	VARCHAR2	1		○	“1”でClaimsメニューボタン表示
9	ボタン	japanese_summary	VARCHAR2	1		○	“1”でClaimsメニューボタン表示
10	データ更新日	RENEWAL_DATE	DATE			○	

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	55

7 外部コード

(1) 種目コード

項番	種目コード	種目	備考
1	001	自動車	
2	002	その他客先	
3	003	電化製品	
4	004	フォークリフト・建設機械	
5	005	ストーブ	
6	006	電動工具	
7	007	タイヤ	
8	008	オートバイ	
9	009	自転車	

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	56

8 外部ファイル

(1) 外部ファイル一覧

項番	ファイル名	説明	アクセス	サーバ
1	/uer/WebSphere/AppServer/Glp/properties/claim_crl_drive.properties	Claims から他のシステムへの遷移先 URL 設定ファイル	R	
2	/uer/WebSphere/AppServer/Glp/properties/dbconn.properties	データベース接続時に必要な情報を保持するファイル	R	
3	/uer/WebSphere/AppServer/Glp/properties/error_code.properties	エラーコード設定ファイル	R	
4	/uer/WebSphere/AppServer/Glp/properties/error_jsp.properties	エラー画面 JSP の URL 設定ファイル	R	
5	/uer/WebSphere/AppServer/Glp/properties/information.properties	メインメニュー画面に表示するインフォメーションプロパティ保持	R	
6	/uer/WebSphere/AppServer/Glp/properties/jsp_ctl.properties	画面遷移情報の保持	R	
7	/uer/WebSphere/AppServer/Glp/properties/jsp_uri.properties	JSP の URL と JSP を出力する Servlet の URL 保持	R	
8	/uer/WebSphere/AppServer/Glp/properties/ldap.properties	LDAP サーバー接続時に必要な情報を保持するファイル	R	
9	/uer/WebSphere/AppServer/Glp/properties/log_application.properties	アプリログ属性の保持	R	
10	/uer/WebSphere/AppServer/Glp/properties/log_error.properties	エラーログ属性の保持	R	
11	/uer/WebSphere/AppServer/Glp/properties/others.properties	@News & @Views コンテンツ表示の HTML プロパティ保持	R	
12	/uer/WebSphere/AppServer/Glp/properties/pl_download_list.properties	ファイルダウンロードの設定ファイル	R	
13	/uer/WebSphere/AppServer/Glp/properties/pl_list_ctl.properties	Products Liability 検索一覧画面表示の表示行数の設定ファイル	R	
14	/uer/WebSphere/AppServer/Glp/properties/trc_sect_cd.properties	TRC 課支社コードの判定に使用	R	
15	/uer/WebSphere/AppServer/Glp/properties/usrContents/toyota(企業別)/download_list.csv	ダウンロードファイルの格納ディレクトリの情報を保持	R	
16	/web/web80/Glp/information.txt	メインメニュー画面に表示するシステム停止日時など全企業共通インフォメーションの保持	R	
17	/usr/WebSphere/AppServer/Glp/usrContents/toyota/leagalInfo.html	@News & @Views の Tokoi Marine Network として表示する HTML の企業別の情報を保持	R	
18	/usr/WebSphere/AppServer/Glp/usrContents/toyota/misellaneous.html	@News & @Views の miscellaneous として表示する HTML の企業別の情報を保持	R	
19	/uer/WebSphere/AppServer/Glp/properties/usrContents/toyota(企業別)/gblp_graph.csv (85 項目)	Products Liability 検索一覧画面上で「Excel」ボタン押下時に検索結果を CSV ファイル形式で保管するファイル	R	
20	/uer/WebSphere/AppServer/Glp/properties/usrContents/toyota(企業別)/gblp_graph.csv (Graph・Summary)	Products Liability 検索一覧画面上で「Graph・Summary」ボタン押下時に検索結果を CSV ファイル形式で保管するファイル	R	
21	/uer/WebSphere/AppServer/Glp/properties/usrContents/toyota(企業別)/gblp_select.csv	Products Liability 検索一覧画面上で「Excel」ボタン・「Graph・Summary」ボタン押下時に検索条件を CSV ファイル形式で保管するファイル	R	
22	/DB/GLP1/WORK/glp_enterprise_mst.csv	企業コードマスターテーブル (tb_glp_enterprise_mst) に格納する値を保持	R	
23	/DB/GLP1/WORK/glp_user_ent.csv	ユーザーID・企業コード変換テーブル (tb_glp_user_ent) に格納する値を保持	R	

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	57

24	/DB/GLP1/WORK/glp_ent_cont.csv	契約者コード・企業コード変換テーブル(tb_glp_ent_cont)に格納する値を保持	R	
25	/DB/GLP1/WORK/glp_cont_item.csv	契約者コード・種目コード変換テーブル(tb_glp_cont_item)に格納する値を保持	R	
26	/DB/GLP1/WORK/glp_main_menu.csv	ユーザーメインメニューコントロールテーブル(tb_glp_main_menu)に格納する値を保持	R	
27	/DB/GLP1/WORK/glp_pl.csv	海外 PL テーブル(tb_glp_pl)に格納する値を保持	R	
28	/DB/GLP1/WORK/glp_work.csv	PL ワークテーブル(tb_glp_main_menu)に格納する値を保持	R	
29	/DB/GLP1/WORK/glp_kaigai.csv	海外 PL 情報テーブル(View) (tb_glp_kaigai)に格納する値を保持	R	
30	/DB/GLP1/WORK/glp_jikochi.csv	事故地・訴訟地テーブル(tb_glp_jikochi)に格納する値を保持	R	
31	/DB/GLP1/WORK/glp_jikotaiyou.csv	事故態様テーブル(tb_glp_jikotaiyou)に格納する値を保持	R	
32	/DB/GLP1/WORK/glp_fusyo.csv	負傷テーブル(tb_glp_fusyo)に格納する値を保持	R	
33	/DB/GLP1/WORK/glp_kekkan.csv	欠陥主張テーブル(tb_glp_kekkan)に格納する値を保持	R	
34	/DB/GLP1/WORK/glp_claim.csv	クレーム態様テーブル(tb_glp_claim)に格納する値を保持	R	
35	/DB/GLP1/WORK/glp_kaiketu.csv	解決態様テーブル(tb_glp_kaiketu)に格納する値を保持	R	
36	/DB/GLP1/WORK/glp_claim_menu.csv	Claims メニューテーブル(tb_glp_claim_menu)に格納する値を保持	R	

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	58

(2) 外部ファイルフォーマット

a claim_crl_drive.properties

ファイル名	/uer/WebSphere/AppServer/Glp/properties/claim_crl_drive.properties			説明	Claims から他のシステムへの遷移先 URL 設定ファイル
項番	設定項目	キー名		説 明	
1	TMCS システム・URL	TMCS_URL		TMCS システムの URL	
2	TMMS システム・URL	TMMS_URL		TMMS システムの URL	
3	海外アジャスターシステム・URL	toyota_URL [企業コード_URL]		企業毎のアジャスターシステムの URL 企業が増える毎に遷移先 URL を設定する必要あり	

b dbconn.properties

ファイル名	/uer/WebSphere/AppServer/Glp/properties/dbconn.properties			説明	データベース接続時に必要な情報を保持する
項番	設定項目	キー名		説 明	
1	セッションプール名	poolname		セッションプールの名前 (例:JdbcOracle)	
2	データベース・ドライバ	driver		Oracle への接続ドライバ (例「:oracle.jdbc.driver.OracleDriver」)	
3	データベースサーバー・URL	url		データベースサーバー・URL (例:oracle:thin:@1.250.1.55:1521tora45)	
4	Oracle ユーザー名	user		Oracle ユーザー名 (例:GBLPR01)	
5	Oracle ユーザーパスワード	password		Oracle ユーザーパスワード (例:GBLPR01)	

c error_code.properties

ファイル名	/uer/WebSphere/AppServer/Glp/properties/error_code.properties			説明	エラーコード設定ファイル
項番	設定項目	キー名		説 明	
1	エラーメッセージ	GLP00001_MSG [GLPxxxxx_MSG]		エラーメッセージ	
2	エラーレベル	GLP00001_LVL [GLPxxxxx_LVL]		エラーレベル 設定値:E(エラー) W(警告) I(情報)	
3	エラー表示 JSP	GLP00001_ERRJSP [GLPxxxxx_ERRJSP]		エラー表示 JSP 設定値:ERR01 ERR02 ERR03	

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	59

d error.jsp.properties

ファイル名		/uer/WebSphere/AppServer/Glp/properties/error.jsp.properties		説明	エラー画面 JSP の URL 設定ファイル
項番	設定項目		キー名	説 明	
1	エラー画面 URL (セッションエラー画面)		ERR01_URL	エラー画面 JSP の URL (例:../Glp/GlpError01.html)	
2	エラー画面 URL (リファラーエラー画面)		ERR02_URL	エラー画面 JSP の URL (例:../Glp/GlpError02.html)	
3	エラー画面 URL (システムエラー画面)		ERR03_URL	エラー画面 JSP の URL (例:../Glp/GlpError03.html)	

e information.properties

ファイル名		/uer/WebSphere/AppServer/Glp/properties/information.properties		説明	メインメニュー画面に表示するインフォメーションプロパティ保持
項番	設定項目		キー名	説 明	
01	インフォメーションファイル		FILE_NAME	表示するインフォメーションファイルの設定 (例:/web/web80/Glp/information.txt)	

f jsp_ctl.properties

ファイル名		/uer/WebSphere/AppServer/Glp/properties/jsp_ctl.properties		説明	画面遷移情報の保持
項番	設定項目		キー名	説 明	
1	画面遷移情報		MENU03_MENU02 [xxxxxx_xxxxxx]	画面遷移情報 (例:Response 画面 ID _ Request 画面 ID = Request 画面 ID)	

g jsp_uri.properties

ファイル名		/uer/WebSphere/AppServer/Glp/properties/jsp_uri.properties		説明	JSP の URL と JSP を出力する Servlet の URL 保持
項番	設定項目		キー名	説 明	
1	JSP・URI		MENU00_URI [xxxxxx_URI]	JSP の URL (例:/Glp/GlpMenu00.jsp)	
2	Servlet・URL		MENU00_REQURL [xxxxxx_REQURL]	JSP を出力する Servlet の URL (例:../servlet/Glp.GlpMenu.GlpMenuServlet)	

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	60

h ldap.properties

ファイル名		/uer/WebSphere/AppServer/Glp/properties/ldap.properties			説明	LDAP サーバー接続時に必要な情報を保持するファイル
項番	設定項目		キー名		説 明	
1	LDAP サフィックス		LdapDir		LDAPのサフィックスを指定（例:o=TOKIOMARINE,c=JP）	
2	LDAP ホスト名・アドレス		LdapHostName		LDAPのホスト名／IPアドレスを指定（例:ldap://1.250.1.3:389）	
3	LDAP 管理者 DN		AuthAdminDN		LDAP管理者のDNを指定（例:cn=GPL1RefAdmin,o=TOKIOMARINE,c=JP）	
4	LDAP 管理者パスワード		AuthAdminPswd		LDAP管理者のパスワードを指定（例:GPL1RefAdmin）	

i log_application.properties

ファイル名		/uer/WebSphere/AppServer/Glp/properties/log_application.properties			説明	アプリログ属性の保持
項番	設定項目		キー名		説 明	
1	出力間隔		interval		出力間隔（例:10000）	
2	アプリログ・ファイル名		filename		アプリログ・ファイル（例:/uer/WebSphere/AppServer/Glp/logs/GlpApl.log）	
3	ロールオーバー・サイズ		rollover		ロールオーバー・サイズ（例:rollover=1000000）	
4	バッファ		buffer		バッファ（例:buffer=8192）	
5	エンコード		encoding		エンコードの設定（例:encoding=Cp943）	
6	改行コード		crlf		改行コードの設定（例:crlf=¥n）	

j log_error.properties

ファイル名		/uer/WebSphere/AppServer/Glp/properties/log_error.properties			説明	エラーログ属性の保持
項番	設定項目		キー名		説 明	
1	出力間隔		interval		出力間隔（例:10000）	
2	エラーログ・ファイル名		filename		エラーログ・ファイル（例:/uer/WebSphere/AppServer/Glp/logs/GlpErr.log）	
3	ロールオーバー・サイズ		rollover		ロールオーバー・サイズ（例:rollover=1000000）	
4	バッファ		buffer		バッファ（例:buffer=8192）	
5	エンコード		encoding		エンコードの設定（例:encoding=Cp943）	
6	改行コード		crlf		改行コードの設定（例:crlf=¥n）	

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	61

k others.properties

ファイル名	/uer/WebSphere/AppServer/Glp/properties/others.properties	説明	@News & @Views コンテンツ表示の HTML プロパティ保持
項番	設定項目	キー名	説 明
1	コンテンツ・ディレクトリ	CONTENT_DIR	コンテンツ表示画面に表示するファイルが格納されているディレクトリを記入

l pl_download_list.properties

ファイル名	/uer/WebSphere/AppServer/Glp/properties/pl_download_list.properties	説明	ファイルダウンロードの設定ファイル
項番	設定項目	キー名	説 明
1	コピー元ディレクトリ	S_BASE_PATH	コピー元のディレクトリを設定（例: /usr/WebSphere/AppServer/Glp/usrContents/）
2	ダウンロード一覧 CSV ファイル名	S_LIST_FILENAME	ダウンロード一覧 CSV ファイル名
3	サーバー・一時ディレクトリ	S_TMP_PATH	サーバー・一時ディレクトリ
4	クライアント・ダウンロードディレクトリ	C_BASE_PATH	クライアント・ダウンロードディレクトリ
5	〃 (POLICY)	C_PATH_POLICY	Policy Information のクライアント・ダウンロードディレクトリ
6	〃 (EXCEL)	C_PATH_EXCEL	EXCEL のクライアント・ダウンロードディレクトリ
7	〃 (Graph・Summary)	C_PATH_GRAPH	Graph・Summary のクライアント・ダウンロードディレクトリ
8	〃 (Japanese Summary)	C_PATH_JPNS	Japanese Summary のクライアント・ダウンロードディレクトリ
9	CSV1ファイル作成ファイル名 (データファイル)	CSV1_FILENAME	CSV1ファイル作成ファイル名 (データファイル)
10	CSV2 ファイル作成ファイル名 (検索条件)	CSV2_FILENAME	CSV2 ファイル作成ファイル名 (検索条件)
11	Excel マクロファイル名	BASE_EXCEL_FILENAME	Excel マクロファイル名
12	All Entry マクロファイル名	BASE_ALLENTY_FILENAME	All Entry マクロファイル名
13	テンプレート VB スクリプトファイル名	BASE_VBS_FILENAME	テンプレート VB スクリプトファイル名
14	サーバー・ディレクトリトークン	SERVER_TOKEN	サーバー・ディレクトリトークン
15	サーバー	PREV_SERVER	アプレットがレスポンスを返すサーバー (社員用)
16	〃	PREV_SERVER_CUST	アプレットがレスポンスを返すサーバー (顧客用)
17	〃	ACS_SERVER	パラメータ取得時にアクセスするサーバー (社員用)
18	〃	ACS_SERVER_CUST	パラメータ取得時にアクセスするサーバー (顧客用)

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	62

m p_pl_list_ctl.properties

ファイル名	/uer/WebSphere/AppServer/Glp/properties/pl_list_ctl.properties			説明	ProductLiability 検索一覧画面表示の表示行数の設定ファイル
項番	設定項目	キー名		説 明	
1	表示行数	MAX_LIST		一覧表示の表示桁数	

n trc_sect_cd.properties

ファイル名	/uer/WebSphere/AppServer/Glp/properties/trc_sect_cd.properties			説明	TRC 課支社コードの判定に使用
項番	設定項目	キー名		説 明	
1	課支社コード	ZAAK			
2	課支社コード	ZAHB			
3	課支社コード	ZADK			

o download_list.csv

ファイル名		/uer/WebSpehere/AppServer/Glp/properties/usrContents/toyota(企業別)/download_list.csv		説明	ダウンロードファイルの格納ディレクトリの情報を保持
項番	設定項目		キー名	説 明	
1	キー		property ・ liability jpsummary ・ additional	【例】 property,/usr/WebSphere/AppServer/Glp/usrContents/toyota/policyData/zaibutuhoken.xls,契約状況一覧 lpsummary,/usr/WebSphere/AppServer/Glp/usrContents/toyota/jpSummary/Marine.xls ,Marine Summary	
2	ファイル名(ディレクトリ)				
3	ファイル文字列				

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	63

p information.txt

ファイル名	/web/web80/Glp/information.txt	説明	メインメニュー画面に表示するシステム停止日時など全企業共通インフォメーションの保持
項番	設定項目		
1	全企業共通インフォメーションとして表示させたい内容を記述する		

q leagalInfo.html

ファイル名	/usr/WebSphere/AppServer/Glp/usrContents/toyota/leagalInfo.html	説明	@News &@Views の Tokio Marine Network として表示する HTML の企業別の情報を保持
項番	設定項目		
1	HTML の文法にのったファイルを作成し、ファイル名を leagalInfo.html とする		

r misellaneous.html

ファイル名	/usr/WebSphere/AppServer/Glp/usrContents/toyota/misellaneous.html	説明	@News &@Views の Miscellaneous として表示する HTML の企業別の情報を保持
項番	設定項目		
1	HTML の文法にのったファイルを作成し、ファイル名を misellaneous.html とする		

s gblp_graph.csv (85 項目)

ファイル名	/usr/WebSphere/AppServer/Glp/properties/usrContents/toyota (企 業 別) / gblp_graph.csv (85 項目)		説明	Products Liability 検索一覧画面上で「Excel」ボタン押下時に検索結果を CSV ファイル形式で保管するファイル
項番	画面出力項目 (WEB)	項目名	説 明	
1	最終処理年月	海外PLー最終処理年月		
2	整理年月	海外PLー整理年月		
3	証券番号ー基本	海外PLー証券番号ー基本		
4	証券番号ー枝番	海外PLー証券番号ー枝番		
5	保険始期 (年月日)	海外PLー保険始期		
6	保険期間	海外PLー保険期間		
7	保険区分	海外PLー保険区分		
8	当社分シェア	海外PLー当社分シェア		
9	契約者コード	海外PLー契約者コード		

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	64

10	評価一年月日	海外PLー評価	
11	当月末ー換算率	海外PLー当月末ー換算率	
12	全社分ー合計 OSードル	海外PLー全社分ー合計 OSードル	
13	全社分ー合計 OSー円	海外PLー全社分ー合計 OSー円	
14	全社分ー賠償金ーOSードル	海外PLー全社分ー賠償金ーOSードル	
15	全社分ー賠償金ーOSー円	海外PLー全社分ー賠償金ーOSー円	
16	全社分ー調査費用ーOSードル	海外PLー全社分ー調査費用ーOSードル	
17	全社分ー調査費用ーOS 円	海外PLー全社分ー調査費用ーOSー円	
18	当社分ー合計ーOSードル	海外PLー当社分ー合計ーOSードル	
19	当社分ー合計ーOSー円	海外PLー当社分ー合計ーOSー円	
20	当社分ー賠償金ーOSードル	海外PLー当社分ー賠償金ーOSードル	
21	当月末ー換算率	海外PLー当社分ー賠償金ーOSー円	
22	当社分ー賠償金ーOSー円	海外PLー当社分ー調査費用ーOSードル	
23	当社分ー調査費用ーOSードル	海外PLー当社分ー調査費用ーOSー円	
24	当社分ー調査費用ーOS 円	海外PLー支払	
25	支払一年月日	海外PLー全社分ー賠償金ー支払ードル	
26	全社分ー賠償金ー支払ードル	海外PLー全社分ー賠償金ー支払ー円	
27	全社分ー賠償金ー支払ー円	海外PLー全社分ー弁護士ー支払ードル	
28	全社分ー弁護士ー支払ードル	海外PLー全社分ー弁護士ー支払ー円	
29	全社分ー弁護士ー支払ー円	海外PLー全社分ーエキスパートー支払ードル	
30	全社分ーエキスパートー支払ードル	海外PLー全社分ーエキスパートー支払ー円	
31	全社分ーエキスパートー支払ー円	海外PLー全社分ークレーム代理店ー支払ードル	
32	全社分ークレーム代理店ー支払ードル	海外PLー全社分ークレーム代理店ー支払ー円	
33	全社分ークレーム代理店ー支払ー円	海外PLー全社分ーその他ー支払ードル	
34	全社分ーその他ー支払ードル	海外PLー全社分ーその他ー支払ー円	
35	全社分ーその他ー支払ー円	海外PLー全社分ーTMMー支払ードル	
36	全社分ーTMMー支払ードル	海外PLー全社分ーTMMー支払ー円	
37	全社分ーTMMー支払ー円	海外PLー全社分ーTACー支払ードル	
38	全社分ーTACー支払ードル	海外PLー全社分ーTACー支払ー円	
39	全社分ーTACー支払ー円	海外PLー全社分ー当社分ー調査費用支払ードル	
40	全社分ー当社分ー調査費用支払ードル	海外PLー全社分ー当社分ー調査費用支払ー円	
41	全社分ー当社分ー調査費用支払ー円	海外PLー全社分ー保険金合計ー支払ードル	

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	65

42	全社分ー保険金合計ー支払ードル	海外PLー全社分ー保険金合計ー支払ー円	
43	全社分ー保険金合計ー支払ー円	海外PLー当社分ー賠償金ー支払ードル	
44	当社分ー賠償金ー支払ードル	海外PLー当社分ー賠償金ー支払ー円	
45	当社分ー賠償金ー支払ー円	海外PLー当社分ー弁護士ー支払ードル	
46	当社分ー弁護士ー支払ードル	海外PLー当社分ー弁護士ー支払ー円	
47	当社分ー弁護士ー支払ー円	海外PLー当社分ーエキスパートー支払ードル	
48	当社分ーエキスパートー支払ードル	海外PLー当社分ーエキスパートー支払ー円	
49	当社分ーエキスパートー支払ー円	海外PLー当社分ークレーム代理店ー支払ードル	
50	当社分ークレーム代理店ー支払ードル	海外PLー当社分ークレーム代理店ー支払ー円	
51	当社分ークレーム代理店ー支払ー円	海外PLー当社分ーその他ー支払ードル	
52	当社分ーその他ー支払ードル	海外PLー当社分ーその他ー支払ー円	
53	当社分ーその他ー支払ー円	海外PLー当社分ーTMMー支払ードル	
54	当社分ーTMMー支払ードル	海外PLー当社分ーTMMー支払ー円	
55	当社分ーTMMー支払ー円	海外PLー当社分ーTACー支払ードル	
56	当社分ーTACー支払ードル	海外PLー当社分ーTACー支払ー円	
57	当社分ーTACー支払ー円	海外PLー当社分ー当社分ー調査費用支払ードル	
58	当社分ー当社分ー調査費用支払ードル	海外PLー当社分ー当社分ー調査費用支払ー円	
59	当社分ー当社分ー調査費用支払ー円	海外PLー当社分ー保険金合計ー支払ードル	
60	当社分ー保険金合計ー支払ードル	海外PLー当社分ー保険金合計ー支払ー円	
61	当社分ー保険金合計ー支払ー円	海外PLーインプットー事件番号ー基本	
62	インプットー事件番号ー基本	海外PLーインプットー事件番号ー枝番	
63	インプットー事件番号ー枝番	海外PLー計上	
64	計上ー年月日	海外PLー受付ー年下2桁	
65	受付ー年月日	海外PLー完了ー年下2桁	
66	完了ー年月日	海外PLークレメントー1	
67	クレメントー1	海外PLークレメントー2	
68	クレメントー2	海外PLークレメントー人数	
69	クレメント人数	海外PLークラスーアクション	
70	クラスーアクション	海外PLー事故発生	
71	事故発生ー年月日	海外PLー賠償請求	

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	66

72	賠償請求一年月日	海外PL－クレーム代理店	
73	クレーム－代理店	海外PL－弁護士	
74	弁護士	海外PL－事故地	
75	事故地	海外PL－事故地のデコード値。	
76	事故地(名称)	海外PL－訴訟地	
77	訴訟地	海外PL－訴訟地のデコード値。	
78	訴訟地(名称)	海外PL－事故様態	
79	事故様態	海外PL－事故様態のデコード値。	
80	事故態様(名称)	海外PL－負傷	
81	負傷	海外PL－負傷のデコード値。	
82	負傷(名称)	海外PL－年式	
83	年式	海外PL－モデル	
84	モデル	海外PL－欠陥主張－1	
85	欠陥主張－1	海外PL－欠陥主張－1のデコード値	
86	欠陥主張－1(名称)	海外PL－欠陥主張－2	
87	欠陥主張－2	海外PL－欠陥主張－2のデコード値	
88	欠陥主張－2(名称)	海外PL－欠陥主張－3	
89	欠陥主張－3	海外PL－欠陥主張－3のデコード値	
90	欠陥主張－3(名称)	海外PL－クレーム態様	
91	クレーム態様	海外PL－クレーム態様のデコード値	
92	クレーム態様(名称)	海外PL－解決態様	
93	解決態様	海外PL－解決態様のデコード値	
94	解決態様(名称)	海外PL－クローズ－可否－区分	
95	クローズ－可否－区分	一覧表示のステータス(名称)	クローズ可否区分名称
96	クローズ－可否－区分(名称)	海外PL－セルフ－事故項目	
97	セルフ－事故項目	海外PL－セルフ－契約者－REF番	
98	セルフ－契約者－REF番号	海外PL－最終処理年月	

t gblp_graph.csv (Graph・Summary)

ファイル名	/uer/WebSphere/AppServer/Glp/properties/usrContents/toyota (企業別)/ gblp_graph.csv (Graph・Summary)	説明	Products Liability 検索一覧画面上で「Graph・Summary」ボタン押下時に検索結果を CSV ファイル形式で保管するファイル
項番	画面出力項目 (WEB)	項目名	説明
1	証券番号－基本	海外PL－証券番号－基本	
2	証券番号－枝番	海外PL－証券番号－枝番	
3	クレマント－1	海外PL－クレマント－1	

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	67

4	クレマントー2	海外PLークレマントー2	
5	事故発生ー年月日	海外PLー事故発生ー年月日	
6	賠償請求ー年月日	海外PLー賠償請求ー年月日	
7	全社分ー賠償金ーOSドル	海外PLー全社分ー賠償金ーOSドル	
8	全社分ー調査費用ーOSドル	海外PLー全社分ー調査費用ーOSドル	
9	当社分ー合計ーOSドル	海外PLー当社分ー合計ーOSドル	
10	全社分ー賠償金ー支払ードル	海外PLー全社分ー賠償金ー支払ードル	
11	全社分ー調査費用ーOSドル	(海外PLー全社分ー保険金合計ー支払ドル)ー(海外PLー全社分ー賠償金ー支払ードル)	演算値
12	全社分ー合計ー支払ーOSドル	海外PLー全社分ー保険金合計ー支払ドル	
13	ステータス	海外PLークローズー可否ー区分	
14	ステータス(名称)	一覧表示のステータス(名称)	
15	事故地	海外PLー事故地	
16	事故地(名称)	海外PLー事故地のデコード値	
17	訴訟地	海外PLー訴訟地	
18	訴訟地(名称)	海外PLー訴訟地のデコード値	
19	事故様態	海外PLー事故様態	
20	事故態様(名称)	海外PLー事故様態のデコード値	
21	負傷	海外PLー負傷	
22	負傷(名称)	海外PLー負傷のデコード値	
23	欠陥主張ー1	海外PLー欠陥主張ー1	
24	欠陥主張ー1(名称)	海外PLー欠陥主張ー1のデコード値	
25	欠陥主張ー2	海外PLー欠陥主張ー2	
26	欠陥主張ー2(名称)	海外PLー欠陥主張ー2のデコード値	
27	欠陥主張ー3	海外PLー欠陥主張ー3	
28	欠陥主張ー3(名称)	海外PLー欠陥主張ー3のデコード値	
29	クレーム態様	海外PLークレーム態様	
30	クレーム態様(名称)	海外PLークレーム態様のデコード値	
31	解決態様	海外PLー解決態様	
32	解決態様(名称)	海外PLー解決態様のデコード値	
33	製品モデル	海外PLー年式	
34	モデル	海外PLーモデル	

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	68

u gblp_select.csv

ファイル名	/uer/WebSpehere/AppServer/Glp/properties/usrContents/toyota (企 業 別) / gblp_select.csv				説明	Products Liability 検索一覧画面上で「Excel」ボタン・「Graph・Summary」ボタン押下時に検索条件を CSV ファイル形式で保管するファイル
項番	画面出力項目 (WEB)	項目名	説 明			
1	Date of Loss From	Date of Loss (事故発生日) From				
2	Date of Loss To	Date of Loss (事故発生日) To				
3	Range by Dtae Claim Made From	Range by Dtae Claim Made (賠償請求日) From				
4	Range by Dtae Claim Made To	Range by Dtae Claim Made (賠償請求日) To				
5	Plicy Number (証券番号)	Plicy Number (証券番号)				
6	Policy Number (証券番号枝番)	Policy Number (証券番号枝番)				

v glp_enterprise_mst.csv

ファイル名		/DB/GLP1/WORK/glp_enterprise_mst.csv		説明	企業コードマスターテーブル (tb_glp_enterprise_mst) に格納する値を保持
項番	項目名称	TYPE	SIZE	備考	
1	企業コード	VARCHAR2	128	※ その他の属性はテーブルフォーマット参照のこと	
2	企業名称	VARCHAR2	30		
3	URL文字列	VARCHAR2	128		
4	データ更新日	DATE			

w glp_user_ent.csv

ファイル名		/DB/GLP1/WORK/glp_user_ent.csv		説明	ユーザーID・企業コード変換テーブル (tb_glp_user_ent) に格納する値を保持
項番	項目名称		TYPE	SIZE	備考
1	ユーザーID		CHAR	13	※ その他の属性はテーブルフォーマット参照のこと
2	企業コード		VARCHAR2	128	
3	データ更新日		DATE		

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	69

x glp_ent_cont.csv

ファイル名		/DB/GLP1/WORK/glp_ent_cont.csv				説明	契約者コード・企業コード変換テーブル(tb_glp_ent_cont)に格納する値を保持
項番	項目名称	TYPE		SIZE	備考		
1	契約者コード	CHAR		4	※ その他の属性はテーブルフォーマット参照のこと		
2	企業コード	VARCHAR2		128			
3	データ更新日	DATE					

y glp_cont_item.csv

ファイル名		/DB/GLP1/WORK/glp_cont_item.csv				説明	契約者コード・種目コード変換テーブル(tb_glp_cont_item)に格納する値を保持
項番	項目名称	TYPE		SIZE	備考		
1	契約者コード	CHAR		4	※ その他の属性はテーブルフォーマット参照のこと		
2	種目コード	CHAR		3			
3	データ更新日	DATE					

z glp_main_menu.csv

ファイル名		/DB/GLP1/WORK/glp_main_menu.csv				説明	ユーザーメインメニューコントロールテーブル(tb_glp_main_menu)に格納する値を保持
項番	項目名称	TYPE		SIZE	備考		
1	企業コード	VARCHAR2		128	※ その他の属性はテーブルフォーマット参照のこと		
2	メニューボタン1(Policy Data)	CHAR		1			
3	メニューボタン2(Claim)	CHAR		1			
4	メニューボタン3(Loss control)	CHAR		1			
5	メニューボタン4(Others)	CHAR		1			
6	データ更新日	DATE					

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	70

aa glp_pl.csv

ファイル名		/DB/GLP1/WORK/glp_pl.csv			説明	海外 PL テーブル(tb_glp_pl)に格納する値を保持
項番	項目名称	TYPE	SIZE	備考		
1	連番	CHAR	7	※ その他の属性はテーブルフォーマット参照のこと		
2	レコード区分	VARCHAR2	1			
3	データ区分	VARCHAR2	1			
4	原票区分	VARCHAR2	2			
5	訂正部課	VARCHAR2	4			
6	訂正番号	VARCHAR2	2			
7	訂正レコード区分	VARCHAR2	1			
8	訂正レコード連番	VARCHAR2	5			
9	最終処理－年月	VARCHAR2	6			
10	当月－TR無－区分	VARCHAR2	1			
11	新規OS区分	VARCHAR2	1			
12	翌月繰越区分	VARCHAR2	1			
13	OS－マッチ－エラーBP区分	VARCHAR2	1			
14	支払－マッチ－エラーBP区分	VARCHAR2	1			
15	調査費用のみ－区分	VARCHAR2	1			
16	ダミー照合票区分	VARCHAR2	1			
17	バッチ区分	VARCHAR2	1			
18	OS区分	VARCHAR2	1			
19	支払区分	VARCHAR2	1			
20	取再区分	VARCHAR2	1			
21	強制計上区分	VARCHAR2	1			
22	整理－年月	VARCHAR2	6			
23	バランスエラー	VARCHAR2	1			
24	照合票－エラー	VARCHAR2	1			
25	ディテール－エラー	VARCHAR2	1			
26	エラー件数	NUMBER	3			
27	支払－マッチエラー1	VARCHAR2	1			
28	支払－マッチエラー2	VARCHAR2	1			
29	支払－マッチエラー3	VARCHAR2	1			
30	支払－マッチエラー4	VARCHAR2	1			
31	支払－マッチエラー5	VARCHAR2	1			

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	71

32	支払ーマッチエラー6	VARCHAR2	1	
33	支払ーマッチエラー7	VARCHAR2	1	
34	支払ーマッチエラー8	VARCHAR2	1	
35	支払ーマッチエラー9	VARCHAR2	1	
36	支払ーマッチエラー10	VARCHAR2	1	
37	OSーマッチーエラー	VARCHAR2	1	
38	OSー部課エラー	VARCHAR2	1	
39	OSーパッチ区分エラー	VARCHAR2	1	
40	OSーTRエラー	VARCHAR2	1	
41	BPー累計ーOS	VARCHAR2	1	
42	BPー累計ー支払	VARCHAR2	1	
43	事件番号ー種目	VARCHAR2	1	
44	事件番号ー年度	NUMBER	2	
45	事件番号ー部店	VARCHAR2	2	
46	事件番号ー連番	VARCHAR2	5	
47	事件番号ーCD	VARCHAR2	1	
48	事件番号ーキーー予備	VARCHAR2	1	
49	ワーカー契約者コード	VARCHAR2	4	
50	ワーカー事故発生ー年月日	DATE		
51	ワーカー賠償請求ー年月日	DATE		
52	ワーカークレマントー1	VARCHAR2	12	
53	ワーカー契約者氏名	VARCHAR2	15	
54	SEGー区分	VARCHAR2	1	
55	証券番号	CHAR	10	
56	証券番号枝番	CHAR	2	
57	保険始期ー年月日	DATE		
58	保険期間	NUMBER	3	
59	保険区分	VARCHAR2	1	
60	共保区分	VARCHAR2	1	
61	共保ー当社分シェア	NUMBER	4	
62	内外区分	VARCHAR2	1	
63	新規訂正ー区分	VARCHAR2	1	
64	契約者コード	VARCHAR2	4	
65	評価ー年月日	DATE		
66	外貨区分	VARCHAR2	1	
67	当月末ー換算率	NUMBER	4	
68	OSーバイパス区分	VARCHAR2	1	

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	72

69	OS－計上区分	VARCHAR2	1	
70	OS－計上部課	VARCHAR2	4	
71	全社分－合計OS－ドル	NUMBER	6	
72	全社分－合計OS－円	NUMBER	6	
73	全社分－賠償金－インプット	VARCHAR2	1	
74	全社分－賠償金－桁数	VARCHAR2	1	
75	全社分－賠償金－OS－ドル	NUMBER	6	
76	全社分－賠償金－OS－円	NUMBER	6	
77	全社分－調査費用－インプット	VARCHAR2	1	
78	全社分－調査費用－桁数	VARCHAR2	1	
79	全社分－調査費用－OS－ドル	NUMBER	6	
80	全社分－調査費用－OS－円	NUMBER	6	
81	当社分－合計－OS－ドル	NUMBER	6	
82	当社分－合計－OS－円	NUMBER	6	
83	当社分－賠償金－OS－ドル	NUMBER	6	
84	当社分－賠償金－OS－円	NUMBER	6	
85	当社分－調査費用－OS－ドル	NUMBER	6	
86	当社分－調査費用－OS－円	NUMBER	6	
87	支払1－SEG－区分	VARCHAR2	1	
88	支払－部課	VARCHAR2	4	
89	支払－年月日	DATE		
90	支払－バイパス区分	VARCHAR2	1	
91	支払－計上区分	VARCHAR2	1	
92	全社分－賠償金－支払－ドル	NUMBER	6	
93	全社分－賠償金－支払－円	NUMBER	6	
94	全社分－弁護士－支払－ドル	NUMBER	6	
95	全社分－弁護士－支払－円	NUMBER	6	
96	全社分－エキスパート－支払－ドル	NUMBER	6	
97	全社分－エキスパート－支払－円	NUMBER	6	
98	全社分－クレーム代理店－支払－ドル	NUMBER	6	
99	全社分－クレーム代理店－支払－円	NUMBER	6	
100	全社分－その他－支払－ドル	NUMBER	6	
101	全社分－その他－支払－円	NUMBER	6	
102	全社分－TMM－支払－ドル	NUMBER	6	
103	全社分－TMM－支払－円	NUMBER	6	
104	全社分－TAC－支払－ドル	NUMBER	6	
105	全社分－TAC－支払－円	NUMBER	6	

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	73

106	全社分－当社分－調査費用支払－ドル	NUMBER	6	
107	全社分－当社分－調査費用支払－円	NUMBER	6	
108	全社分－保険金合計－支払－ドル	NUMBER	6	
109	全社分－保険金合計－支払－円	NUMBER	6	
110	支払2－SEG－区分	VARCHAR2	1	
111	当社分－賠償金－支払－ドル	NUMBER	6	
112	当社分－賠償金－支払－円	NUMBER	6	
113	当社分－弁護士－支払－ドル	NUMBER	6	
114	当社分－弁護士－支払－円	NUMBER	6	
115	当社分－エキスパート－支払－ドル	NUMBER	6	
116	当社分－エキスパート－支払－円	NUMBER	6	
117	当社分－クレーム代理店－支払－ドル	NUMBER	6	
118	当社分－クレーム代理店－支払－円	NUMBER	6	
119	当社分－その他－支払－ドル	NUMBER	6	
120	当社分－その他－支払－円	NUMBER	6	
121	当社分－TMM－支払－ドル	NUMBER	6	
122	当社分－TMM－支払－円	NUMBER	6	
123	当社分－TAC－支払－ドル	NUMBER	6	
124	当社分－TAC－支払－円	NUMBER	6	
125	当社分－当社分－調査費用支払－ドル	NUMBER	6	
126	当社分－当社分－調査費用支払－円	NUMBER	6	
127	当社分－保険金合計－支払－ドル	NUMBER	6	
128	当社分－保険金合計－支払－円	NUMBER	6	
129	クレーム－SEG－区分	VARCHAR2	1	
130	インプット－事件番号	VARCHAR2	12	
131	インプット－事件番号－枝番	VARCHAR2	2	
132	計上部課	VARCHAR2	4	
133	計上－年月日	DATE		
134	受付－年月日	DATE		
135	完了－年月日	DATE		
136	クレマント－1	VARCHAR2	12	
137	クレマント－2	VARCHAR2	12	
138	クレマント人数	NUMBER	2	
139	クラス－アクション	VARCHAR2	1	
140	事故発生－年月日	DATE		

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	74

141	賠償請求－年月日	DATE		
142	クレーム－代理店	VARCHAR2	2	
143	弁護士	VARCHAR2	4	
144	エキスパート－1	VARCHAR2	3	
145	エキスパート－2	VARCHAR2	3	
146	事故地	VARCHAR2	2	
147	事故地名称	VARCHAR2	60	
148	訴訟地	VARCHAR2	2	
149	訴訟地名称	VARCHAR2	60	
150	事故態様	VARCHAR2	2	
151	事故態様名称	VARCHAR2	60	
152	負傷	VARCHAR2	2	
153	負傷名称	VARCHAR2	60	
154	年式	NUMBER	4	
155	モデル	VARCHAR2	6	
156	欠陥主張－1	VARCHAR2	1	
157	欠陥主張－1名称	VARCHAR2	60	
158	欠陥主張－2	VARCHAR2	1	
159	欠陥主張－2名称	VARCHAR2	60	
160	欠陥主張－3	VARCHAR2	1	
161	欠陥主張－3名称	VARCHAR2	60	
162	クレーム態様	VARCHAR2	1	
163	クレーム態様名称	VARCHAR2	60	
164	解決態様	VARCHAR2	1	
165	解決態様名称	VARCHAR2	60	
166	クローザー可否－区分	VARCHAR2	1	
167	セルフ－事故項目	VARCHAR2	44	
168	セルフ－契約者－REF番号	VARCHAR2	15	
169	セルフ－フリー－コード1	VARCHAR2	3	
170	セルフ－フリー－コード2	VARCHAR2	3	
171	セルフ－フリー－コード3	VARCHAR2	3	
172	セルフ－フリー－コード4	VARCHAR2	3	
173	セルフ－フリー－コード5	VARCHAR2	3	
174	セルフ－フリー－コード6	VARCHAR2	3	
175	評決－範囲	NUMBER	6	
176	共保SEG区分	VARCHAR2	1	
177	共保シェア金額区分	VARCHAR2	1	

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	75

178	付加共保数	NUMBER	2	
179	共保会社コード1	VARCHAR2	2	
180	共保シェア1	NUMBER	11	
181	共保会社コード2	VARCHAR2	2	
182	共保シェア2	NUMBER	11	
183	共保会社コード3	VARCHAR2	2	
184	共保シェア3	NUMBER	11	
185	共保会社コード4	VARCHAR2	2	
186	共保シェア4	NUMBER	11	
187	共保会社コード5	VARCHAR2	2	
188	共保シェア5	NUMBER	11	
189	共保会社コード6	VARCHAR2	2	
190	共保シェア6	NUMBER	11	
191	共保会社コード7	VARCHAR2	2	
192	共保シェア7	NUMBER	11	
193	共保会社コード8	VARCHAR2	2	
194	共保シェア8	NUMBER	11	
195	共保会社コード9	VARCHAR2	2	
196	共保シェア9	NUMBER	11	
197	共保会社コード10	VARCHAR2	2	
198	共保シェア10	NUMBER	11	
199	共保会社コード11	VARCHAR2	2	
200	共保シェア11	NUMBER	11	
201	共保会社コード12	VARCHAR2	2	
202	共保シェア12	NUMBER	11	
203	共保会社コード13	VARCHAR2	2	
204	共保シェア13	NUMBER	11	
205	共保会社コード14	VARCHAR2	2	
206	共保シェア14	NUMBER	11	
207	共保会社コード15	VARCHAR2	2	
208	共保シェア15	NUMBER	11	
209	共保会社コード16	VARCHAR2	2	
210	共保シェア16	NUMBER	11	
211	共保会社コード17	VARCHAR2	2	
212	共保シェア17	NUMBER	11	
213	共保会社コード18	VARCHAR2	2	
214	共保シェア18	NUMBER	11	

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	76

215	共保会社コード19	VARCHAR2	2	
216	共保シェア19	NUMBER	11	
217	共保会社コード20	VARCHAR2	2	
218	共保シェア20	NUMBER	11	
219	共保会社コード21	VARCHAR2	2	
220	共保シェア21	NUMBER	11	
221	共保会社コード22	VARCHAR2	2	
222	共保シェア22	NUMBER	11	
223	共保会社コード23	VARCHAR2	2	
224	共保シェア23	NUMBER	11	
225	共保会社コード24	VARCHAR2	2	
226	共保シェア24	NUMBER	11	
227	共保会社コード25	VARCHAR2	2	
228	共保シェア25	NUMBER	11	
229	共保会社コード26	VARCHAR2	2	
230	共保シェア26	NUMBER	11	
231	共保会社コード27	VARCHAR2	2	
232	共保シェア27	NUMBER	11	
233	共保会社コード28	VARCHAR2	2	
234	共保シェア28	NUMBER	11	
235	共保会社コード29	VARCHAR2	2	
236	共保シェア29	NUMBER	11	
237	配分SEG区分	VARCHAR2	1	
238	出再先数	NUMBER	2	
239	出再先コード1	VARCHAR2	3	
240	出再先シェア1	NUMBER	11	
241	出再先コード2	VARCHAR2	3	
242	出再先シェア2	NUMBER	11	
243	出再先コード3	VARCHAR2	3	
244	出再先シェア3	NUMBER	11	
245	出再先コード4	VARCHAR2	3	
246	出再先シェア4	NUMBER	11	
247	出再先コード5	VARCHAR2	3	
248	出再先シェア5	NUMBER	11	
249	出再先コード6	VARCHAR2	3	
250	出再先シェア6	NUMBER	11	
251	出再先コード7	VARCHAR2	3	

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	77

252	出再先シェア7	NUMBER	11	
253	出再先コード8	VARCHAR2	3	
254	出再先シェア8	NUMBER	11	
255	出再先コード9	VARCHAR2	3	
256	出再先シェア9	NUMBER	11	
257	出再先コード10	VARCHAR2	3	
258	出再先シェア10	NUMBER	11	
259	データ作成日	DATE		

bb glp_work.csv

ファイル名		/DB/GLP1/WORK/glp_work.csv		説明	PL ワークテーブル(tb_glp_main_menu)に格納する値を保持
項番	項目名称	TYPE	SIZE	備考	
1	レコード区分	VARCHAR2	1	※ その他の属性はテーブルフォーマット参照のこと	
2	データ区分	VARCHAR2	1		
3	原票区分	VARCHAR2	2		
4	訂正部課	VARCHAR2	4		
5	訂正番号	VARCHAR2	2		
6	訂正レコード区分	VARCHAR2	1		
7	訂正レコード連番	VARCHAR2	5		
8	最終処理一年月	VARCHAR2	7		
9	当月－TR無－区分	VARCHAR2	1		
10	新規OS区分	VARCHAR2	1		
11	翌月繰越区分	VARCHAR2	1		
12	OS－マッチ－エラーBP区分	VARCHAR2	1		
13	支払－マッチ－エラーBP区分	VARCHAR2	1		
14	調査費用のみ－区分	VARCHAR2	1		
15	ダミー照合票区分	VARCHAR2	1		
16	バッチ区分	VARCHAR2	1		
17	OS区分	VARCHAR2	1		
18	支払区分	VARCHAR2	1		
19	取再区分	VARCHAR2	1		
20	強制計上区分	VARCHAR2	1		
21	整理一年月	VARCHAR2	7		
22	バランスエラー	VARCHAR2	1		
23	照合票－エラー	VARCHAR2	1		

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	78

24	ディテールエラー	VARCHAR2	1	
25	エラー件数	NUMBER	3	
26	支払ーマッチエラー1	CHAR	3	
27	支払ーマッチエラー2	CHAR	3	
28	支払ーマッチエラー3	CHAR	3	
29	支払ーマッチエラー4	CHAR	3	
30	支払ーマッチエラー5	CHAR	3	
31	支払ーマッチエラー6	CHAR	3	
32	支払ーマッチエラー7	CHAR	3	
33	支払ーマッチエラー8	CHAR	3	
34	支払ーマッチエラー9	CHAR	3	
35	支払ーマッチエラー10	CHAR	3	
36	支払ーマッチエラー	VARCHAR2	1	
	OSーマッチーエラー	VARCHAR2	1	
37	OSー部課エラー	VARCHAR2	1	
38	OSーバッチ区分エラー	VARCHAR2	1	
39	OSーTRエラー	VARCHAR2	1	
40	BPー累計ーOS	VARCHAR2	1	
41	BPー累計ー支払	VARCHAR2	1	
42	事件番号ー種目	VARCHAR2	1	
43	事件番号ー年度	CHAR	4	
44	事件番号ー部店	VARCHAR2	2	
45	事件番号ー連番	VARCHAR2	5	
46	事件番号ーCD	VARCHAR2	1	
47	事件番号ーキーー予備	VARCHAR2	1	
48	ワーカー契約者コード	VARCHAR2	4	
49	ワーカー事故発生ー年月日	DATE		
50	ワーカー賠償請求ー年月日	DATE		
51	ワーカークレメントー1	VARCHAR2	12	
52	ワーカー契約者氏名	VARCHAR2	15	
53	SEGー区分	VARCHAR2	1	
54	証券番号	CHAR	10	
55	証券番号枝番	CHAR	2	
56	保険始期ー年月日	DATE		
57	保険期間	NUMBER	3	
58	保険区分	VARCHAR2	1	
59	共保区分	VARCHAR2	1	

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	79

60	共保－当社分シェア	NUMBER	4	
61	内外区分	VARCHAR2	1	
62	新規訂正－区分	VARCHAR2	1	
63	契約者コード	VARCHAR2	4	
64	評価－年月日	DATE		
65	外貨区分	VARCHAR2	1	
66	当月末－換算率	NUMBER		
67	OS－バイパス区分	VARCHAR2	1	
68	OS－計上区分	VARCHAR2	1	
69	OS－計上部課	VARCHAR2	4	
70	全社分－合計OS－ドル	NUMBER	11	
71	全社分－合計OS－円	NUMBER	11	
72	全社分－賠償金－インプット	VARCHAR2	1	
73	全社分－賠償金－桁数	VARCHAR2	1	
74	全社分－賠償金－OS－ドル	NUMBER	11	
75	全社分－賠償金－OS－円	NUMBER	11	
76	全社分－調査費用－インプット	VARCHAR2	1	
77	全社分－調査費用－桁数	VARCHAR2	1	
78	全社分－調査費用－OSドル	NUMBER	11	
79	全社分－調査費用－OS円	NUMBER	11	
80	当社分－合計－OS－ドル	NUMBER	11	
81	当社分－合計－OS－円	NUMBER	11	
82	当社分－賠償金－OS－ドル	NUMBER	11	
83	当社分－賠償金－OS－円	NUMBER	11	
84	当社分－調査費用－OSドル	NUMBER	11	
85	当社分－調査費用－OS円	NUMBER	11	
86	支払1－SEG－区分	VARCHAR2	1	
87	支払－部課	VARCHAR2	4	
88	支払－年月日	DATE		
89	支払－バイパス区分	VARCHAR2	1	
90	支払－計上区分	VARCHAR2	1	
91	全社分－賠償金－支払－ドル	NUMBER	11	
92	全社分－賠償金－支払－円	NUMBER	11	
93	全社分－弁護士－支払－ドル	NUMBER	11	
94	全社分－弁護士－支払－円	NUMBER	11	
95	全社分－エキスパート－支払－ドル	NUMBER	11	
96	全社分－エキスパート－支払－円	NUMBER	11	

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	80

97	全社分－クレーム代理店－支払－ドル	NUMBER	11	
98	全社分－クレーム代理店－支払－円	NUMBER	11	
99	全社分－その他－支払－ドル	NUMBER	11	
100	全社分－その他－支払－円	NUMBER	11	
101	全社分－TMM－支払－ドル	NUMBER	11	
102	全社分－TMM－支払－円	NUMBER	11	
103	全社分－TAC－支払－ドル	NUMBER	11	
104	全社分－TAC－支払－円	NUMBER	11	
105	全社分－当社分－調査費用支払－ドル	NUMBER	11	
106	全社分－当社分－調査費用支払－円	NUMBER	11	
107	全社分－保険金合計－支払－ドル	NUMBER	11	
108	全社分－保険金合計－支払－円	NUMBER	11	
109	支払2－SEG－区分	VARCHAR2	1	
110	当社分－賠償金－支払－ドル	NUMBER	11	
111	当社分－賠償金－支払－円	NUMBER	11	
112	当社分－弁護士－支払－ドル	NUMBER	11	
113	当社分－弁護士－支払－円	NUMBER	11	
114	当社分－エキスパート－支払－ドル	NUMBER	11	
115	当社分－エキスパート－支払－円	NUMBER	11	
116	当社分－クレーム代理店－支払－ドル	NUMBER	11	
117	当社分－クレーム代理店－支払－円	NUMBER	11	
118	当社分－その他－支払－ドル	NUMBER	11	
119	当社分－その他－支払－円	NUMBER	11	
120	当社分－TMM－支払－ドル	NUMBER	11	
121	当社分－TMM－支払－円	NUMBER	11	
122	当社分－TAC－支払－ドル	NUMBER	11	
123	当社分－TAC－支払－円	NUMBER	11	
124	当社分－当社分－調査費用支払－ドル	NUMBER	11	
125	当社分－当社分－調査費用支払－円	NUMBER	11	
126	当社分－保険金合計－支払－ドル	NUMBER	11	
127	当社分－保険金合計－支払－円	NUMBER	11	
128	クレーム－SEG－区分	VARCHAR2	1	
129	インプット－事件番号	VARCHAR2	12	
130	インプット－事件番号－枝番	VARCHAR2	2	
131	計上部課	VARCHAR2	4	
132	計上－年月日	DATE		
133	受付－年月日	DATE		

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	81

134	完了一年月日	DATE		
135	クレマントー1	VARCHAR2	12	
136	クレマントー2	VARCHAR2	12	
137	クレマント人数	NUMBER	2	
138	クラスーアクション	VARCHAR2	1	
139	事故発生一年月日	DATE		
140	賠償請求一年月日	DATE		
141	クレームー代理店	VARCHAR2	2	
142	弁護士	VARCHAR2	4	
143	エキスパートー1	VARCHAR2	3	
144	エキスパートー2	VARCHAR2	3	
145	事故地	VARCHAR2	2	
146	訴訟地	VARCHAR2	2	
147	事故態様	VARCHAR2	2	
148	負傷	VARCHAR2	2	
149	年式	NUMBER	4	
150	モデル	VARCHAR2	6	
151	欠陥主張ー1	VARCHAR2	1	
152	欠陥主張ー2	VARCHAR2	1	
153	欠陥主張ー3	VARCHAR2	1	
154	クレーム態様	VARCHAR2	1	
155	解決態様	VARCHAR2	1	
156	クローズー可否ー区分	VARCHAR2	1	
157	セルフー事故項目	VARCHAR2	44	
158	セルフー契約者ーREF番号	VARCHAR2	15	
159	セルフーフリーーコード1	VARCHAR2	3	
160	セルフーフリーーコード2	VARCHAR2	3	
161	セルフーフリーーコード3	VARCHAR2	3	
162	セルフーフリーーコード4	VARCHAR2	3	
163	セルフーフリーーコード5	VARCHAR2	3	
164	セルフーフリーーコード6	VARCHAR2	3	
165	評決ー範囲	NUMBER	6	
166	共保SEG区分	VARCHAR2	1	
167	共保シェア金額区分	VARCHAR2	1	
168	付加共保数	NUMBER	2	
169	共保会社コード1	VARCHAR2	2	
170	共保シェア1	NUMBER	11	

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	82

171	共保会社コード2	VARCHAR2	2	
172	共保シェア2	NUMBER	11	
173	共保会社コード3	VARCHAR2	2	
174	共保シェア3	NUMBER	11	
175	共保会社コード4	VARCHAR2	2	
176	共保シェア4	NUMBER	11	
177	共保会社コード5	VARCHAR2	2	
178	共保シェア5	NUMBER	11	
179	共保会社コード6	VARCHAR2	2	
180	共保シェア6	NUMBER	11	
181	共保会社コード7	VARCHAR2	2	
182	共保シェア7	NUMBER	11	
183	共保会社コード8	VARCHAR2	2	
184	共保シェア8	NUMBER	11	
185	共保会社コード9	VARCHAR2	2	
186	共保シェア9	NUMBER	11	
187	共保会社コード10	VARCHAR2	2	
188	共保シェア10	NUMBER	11	
189	共保会社コード11	VARCHAR2	2	
190	共保シェア11	NUMBER	11	
191	共保会社コード12	VARCHAR2	2	
192	共保シェア12	NUMBER	11	
193	共保会社コード13	VARCHAR2	2	
194	共保シェア13	NUMBER	11	
195	共保会社コード14	VARCHAR2	2	
196	共保シェア14	NUMBER	11	
197	共保会社コード15	VARCHAR2	2	
198	共保シェア15	NUMBER	11	
199	共保会社コード16	VARCHAR2	2	
200	共保シェア16	NUMBER	11	
201	共保会社コード17	VARCHAR2	2	
202	共保シェア17	NUMBER	11	
203	共保会社コード18	VARCHAR2	2	
204	共保シェア18	NUMBER	11	
205	共保会社コード19	VARCHAR2	2	
206	共保シェア19	NUMBER	11	
207	共保会社コード20	VARCHAR2	2	

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	83

208	共保シェア20	NUMBER	11	
209	共保会社コード21	VARCHAR2	2	
210	共保シェア21	NUMBER	11	
211	共保会社コード22	VARCHAR2	2	
212	共保シェア22	NUMBER	11	
213	共保会社コード23	VARCHAR2	2	
214	共保シェア23	NUMBER	11	
215	共保会社コード24	VARCHAR2	2	
216	共保シェア24	NUMBER	11	
217	共保会社コード25	VARCHAR2	2	
218	共保シェア25	NUMBER	11	
219	共保会社コード26	VARCHAR2	2	
220	共保シェア26	NUMBER	11	
221	共保会社コード27	VARCHAR2	2	
222	共保シェア27	NUMBER	11	
223	共保会社コード28	VARCHAR2	2	
224	共保シェア28	NUMBER	11	
225	共保会社コード29	VARCHAR2	2	
226	共保シェア29	NUMBER	11	
227	配分SEG区分	VARCHAR2	1	
228	出再先数	NUMBER	2	
229	出再先コード1	VARCHAR2	3	
230	出再先シェア1	NUMBER	11	
231	出再先コード2	VARCHAR2	3	
232	出再先シェア2	NUMBER	11	
233	出再先コード3	VARCHAR2	3	
234	出再先シェア3	NUMBER	11	
235	出再先コード4	VARCHAR2	3	
236	出再先シェア4	NUMBER	11	
237	出再先コード5	VARCHAR2	3	
238	出再先シェア5	NUMBER	11	
239	出再先コード6	VARCHAR2	3	
240	出再先シェア6	NUMBER	11	
241	出再先コード7	VARCHAR2	3	
242	出再先シェア7	NUMBER	11	
243	出再先コード8	VARCHAR2	3	
244	出再先シェア8	NUMBER	11	

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	84

245	出再先コード9	VARCHAR2	3	
246	出再先シェア9	NUMBER	11	
247	出再先コード10	VARCHAR2	3	
248	出再先シェア10	NUMBER	11	
249	データ作成日	DATE		

cc glp_kaigai.csv

ファイル名		/DB/GLP1/WORK/ glp_kaigai.csv		説明	海外 PL 情報テーブル (View) (tb_glp_kaigai)に格納する値を保持
項番	項目名称	TYPE	SIZE	備考	
1	連番	CHAR	7	※ その他の属性はテーブルフォーマット参照のこと	
2	最終処理年月	NUMBER	6		
3	整理年月	NUMBER	6		
4	証券番号	CHAR	10		
5	証券番号枝番	CHAR	2		
6	保険始期	DATE			
7	保険期間	NUMBER	3		
8	保険区分	VARCHAR2	1		
9	当社分シェア	VARCHAR2	4		
10	契約者コード	VARCHAR2	4		
11	評価一年月日	DATE			
12	当月末－換算率	NUMBER	4		
13	全社分－合計OS－ドル	NUMBER	6		
14	全社分－合計OS－円	NUMBER	6		
15	全社分－賠償金－OS－ドル	NUMBER	6		
16	全社分－賠償金－OS－円	NUMBER	6		
17	全社分－調査費用－OSドル	NUMBER	6		
18	全社分－調査費用－OS円	NUMBER	6		
19	当社分－合計－OS－ドル	NUMBER	6		
20	当社分－合計－OS－円	NUMBER	6		
21	当社分－賠償金－OS－ドル	NUMBER	6		
22	当社分－賠償金－OS－円	NUMBER	6		
23	当社分－調査費用－OSドル	NUMBER	6		
24	当社分－調査費用－OS円	NUMBER	6		
25	支払一年月日	DATE			
26	全社分－賠償金－支払－ドル	NUMBER	6		

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	85

27	全社分－賠償金－支払－円	NUMBER	6	
28	全社分－弁護士－支払－ドル	NUMBER	6	
29	全社分－弁護士－支払－円	NUMBER	6	
30	全社分－エキスパート－支払－ドル	NUMBER	6	
31	全社分－エキスパート－支払－円	NUMBER	6	
32	全社分－クレーム代理店－支払－ドル	NUMBER	6	
33	全社分－クレーム代理店－支払－円	NUMBER	6	
34	全社分－その他－支払－ドル	NUMBER	6	
35	全社分－その他－支払－円	NUMBER	6	
36	全社分－TMM－支払－ドル	NUMBER	6	
37	全社分－TMM－支払－円	NUMBER	6	
38	全社分－TAC－支払－ドル	NUMBER	6	
39	全社分－TAC－支払－円	NUMBER	6	
40	全社分－当社分－調査費用支払－ドル	NUMBER	6	
41	全社分－当社分－調査費用支払－円	NUMBER	6	
42	全社分－保険金合計－支払－ドル	NUMBER	6	
43	全社分－保険金合計－支払－円	NUMBER	6	
44	当社分－賠償金－支払－ドル	NUMBER	6	
45	当社分－賠償金－支払－円	NUMBER	6	
46	当社分－弁護士－支払－ドル	NUMBER	6	
47	当社分－弁護士－支払－円	NUMBER	6	
48	当社分－エキスパート－支払－ドル	NUMBER	6	
49	当社分－エキスパート－支払－円	NUMBER	6	
50	当社分－クレーム代理店－支払－ドル	NUMBER	6	
51	当社分－クレーム代理店－支払－円	NUMBER	6	
52	当社分－その他－支払－ドル	NUMBER	6	
53	当社分－その他－支払－円	NUMBER	6	
54	当社分－TMM－支払－ドル	NUMBER	6	
55	当社分－TMM－支払－円	NUMBER	6	
56	当社分－TAC－支払－ドル	NUMBER	6	
57	当社分－TAC－支払－円	NUMBER	6	
58	当社分－当社分－調査費用支払－ドル	NUMBER	6	
59	当社分－当社分－調査費用支払－円	NUMBER	6	
60	当社分－保険金合計－支払－ドル	NUMBER	6	
61	当社分－保険金合計－支払－円	NUMBER	6	

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	86

61	インプット-事件番号	VARCHAR2	12	
62	計上-年月日	DATE		
63	受付-年月日	DATE		
64	完了-年月日	DATE		
65	クレマント-1	VARCHAR2	12	
66	クレマント-2	VARCHAR2	12	
67	クレマント人数	NUMBER	2	
68	クラス-アクション	VARCHAR2	1	
69	事故発生-年月日	DATE		
70	賠償請求-年月日	DATE		
71	クレーム-代理店	VARCHAR2	2	
71	弁護士	VARCHAR2	4	
72	事故地	VARCHAR2	2	
73	事故地名称	VARCHAR2	60	
73	訴訟地	VARCHAR2	2	
74	訴訟地名称	VARCHAR2	60	
75	事故態様	VARCHAR2	2	
75	事故態様名称	VARCHAR2	60	
76	負傷	VARCHAR2	2	
77	負傷名称	VARCHAR2	60	
77	年式	NUMBER	4	
78	モデル	VARCHAR2	6	
79	欠陥主張-1	VARCHAR2	1	
79	欠陥主張-1名称	VARCHAR2	60	
80	欠陥主張-2	VARCHAR2	1	
81	欠陥主張-2名称	VARCHAR2	60	
81	欠陥主張-3	VARCHAR2	1	
82	欠陥主張-3名称	VARCHAR2	60	
83	クレーム態様	VARCHAR2	1	
83	クレーム態様名称	VARCHAR2	60	
84	解決態様	VARCHAR2	1	
85	解決態様名称	VARCHAR2	60	
85	クローズ-可否-区分	VARCHAR2	1	
86	セルフ-事故項目	VARCHAR2	44	
87	セルフ-契約者-REF番号	VARCHAR2	15	
88	データ更新日	DATE		

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	87

dd glp_jikochi.csv

ファイル名		/DB/GLP1/WORK/glp_jikochi.csv			説明	事故地・訴訟地テーブル(tb_glp_jikochi)に格納する値を保持
項番	項目名称	TYPE	SIZE	備考		
1	種目コード	CHAR	3	※ その他の属性はテーブルフォーマット参照のこと		
2	事故地・訴訟地(コード)	CHAR	2			
3	事故地・訴訟地(名称)	VARCHAR2	60			
4	データ更新日	DATE				

ee glp_jikotaiyou.csv

ファイル名		/DB/GLP1/WORK/glp_jikotaiyou.csv			説明	事故態様テーブル(tb_glp_jikotaiyou)に格納する値を保持
項番	項目名称	TYPE	SIZE	備考		
1	種目コード	CHAR	3	※ その他の属性はテーブルフォーマット参照のこと		
2	事故態様(コード)	CHAR	2			
3	事故態様(名称)	VARCHAR2	60			
4	データ更新日	DATE				

ff glp_fusyo.csv

ファイル名		/DB/GLP1/WORK/glp_fusyo.csv			説明	負傷テーブル(tb_glp_fusyo)に格納する値を保持
項番	項目名称	TYPE	SIZE	備考		
1	種目コード	CHAR	3	※ その他の属性はテーブルフォーマット参照のこと		
2	負傷(コード)	CHAR	2			
3	負傷(名称)	VARCHAR2	60			
4	データ更新日	DATE				

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	88

gg glp_kekkan.csv

ファイル名		/DB/GLP1/WORK/glp_kekkan.csv			説明	欠陥主張テーブル(tb_glp_kekkan)に格納する値を保持
項番	項目名称	TYPE	SIZE	備考		
1	種目コード	CHAR	3	※ その他の属性はテーブルフォーマット参照のこと		
2	欠陥主張(コード)	CHAR	1			
3	欠陥主張(名称)	VARCHAR2	60			
4	データ更新日	DATE				

hh glp_claim.csv

ファイル名		/DB/GLP1/WORK/glp_claim.csv			説明	クレーム態様テーブル(tb_glp_claim)に格納する値を保持
項番	項目名称	TYPE	SIZE	備考		
1	種目コード	CHAR	3	※ その他の属性はテーブルフォーマット参照のこと		
2	クレーム態様(コード)	CHAR	1			
3	クレーム態様(名称)	VARCHAR2	60			
4	データ更新日	DATE				

ii glp_kaiketu.csv

ファイル名		/DB/GLP1/WORK/glp_kaiketu.csv			説明	解決態様テーブル(tb_glp_kaiketu)に格納する値を保持
項番	項目名称	TYPE	SIZE	備考		
1	種目コード	CHAR	3	※ その他の属性はテーブルフォーマット参照のこと		
2	解決態様(コード)	CHAR	1			
3	解決態様(名称)	VARCHAR2	60			
4	データ更新日	DATE				

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	89

jj glp_claim_menu.csv

ファイル名		/DB/GLP1/WORK/glp_claim_menu.csv			説明	Claims メニューテーブル(tb_glp_claim_menu)に格納する値を保持
項番	項目名称		TYPE	SIZE	備考	
1	企業コード		VARCHAR2	128	※ その他の属性はテーブルフォーマット参照のこと	
2	ボタン		VARCHAR2	1		
3	ボタン		VARCHAR2	1		
4	ボタン		VARCHAR2	1		
5	ボタン		VARCHAR2	1		
6	ボタン		VARCHAR2	1		
7	ボタン		VARCHAR2	1		
8	ボタン		VARCHAR2	1		
9	ボタン		VARCHAR2	1		
10	データ更新日		DATE			

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	90

9 エラー

(1) 入力項目チェック一覧

画面ID	CLAIM21			画面名	Product Liability 検索画面	
項番	項目名	メッセージ文言		理由		チェック
01	Date Of Loss (From)	Date Of Loss From:日付を正しく入力してください。		暦日でない日付が入力されている		JSP
02		Date Of Loss:半角数字で入力してください。		半角数字以外で入力されている		JSP
03	Date Of Loss (To)	Date Of Loss To:日付を正しく入力してください。		暦日でない日付が入力されている		JSP
04		Date Of Loss:半角数字で入力してください。		半角数字以外で入力されている		JSP
05	Range by Date Claim Made (From)	Claim Mode Date Range From:日付を正しく入力してください。		暦日でない日付が入力されている		JSP
06		Claim Mode Date Range:半角数字で入力してください。		半角数字以外で入力されている		JSP
07	Range by Date Claim Made (To)	Claim Mode Date Range To:日付を正しく入力してください。		暦日でない日付が入力されている		JSP
08		Claim Mode Date Range:半角数字で入力してください。		半角数字以外で入力されている		JSP
09	Policy Number (上 10 桁)	Policy Number:指定桁数で入力してください。		指定桁数(10 桁)以外で入力されている		JSP
10		Policy Number:半角数字で入力してください。		半角数字以外で入力されている		JSP
11	Policy Number (下 2 桁)	Policy Number:指定桁数で入力してください。		指定桁数(2 桁)以外で入力されている		JSP
12		Policy Number:半角数字で入力してください。		半角数字以外で入力されている		JSP
13		Policy Number:枝番のみの入力はできません。		上 10 桁が入力されていない		JSP

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	91

10 ログ

(1) ログファイル一覧

項番	ファイル名	日本語名	備考
01	GlpApp.log	アプリログ	Global Program 共通のアプリログ
02	GlpErr.log	エラーログ	Global Program 共通のエラーログ

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	92

(2) ログメッセージ一覧

a エラーログ、メッセージ一覧

カテゴリ	GLP00 セッションエラー			
エラーコード	エラーメッセージ	対処	JSP	LVL
GLP00001	セッションタイムアウト	該当エラーログの詳細メッセージから原因を調査してください	ERR01	W
GLP00002	Cookie の受入れが拒否されました	ブラウザの設定でCookieの受け入れが許可されていることを確認してください	ERR01	W
GLP00003	Request と Cookie のセッション ID が異なります	再度ログオンしなおしてください	ERR01	W

カテゴリ	GLP01 リファラーエラー			
エラーコード	エラーメッセージ	対処	JSP	LVL
GLP01001	リファラーが null です	該当エラーログの詳細メッセージから原因を調査してください	ERR02	W
GLP01002	画面遷移が異なります	プロパティファイル:Jsp_ctl.properties が正しく設定されているか確認してください	ERR02	W

カテゴリ	GLP02 データベースエラー			
エラーコード	エラーメッセージ	対処	JSP	LVL
GLP02001	dbconn.properties が正しく設定されていません	プロパティファイル:dbconn.properties が指定されたディレクトリ上に存在するか、キーが正しく設定されているか、属性値が正しく設定されているか確認してください	ERR03	E
GLP02002	コネクションの取得に失敗しました	頻繁に起こるようならコネクションプールを増やしてください	ERR03	E
GLP02004	コネクションの返還に失敗しました	DBサーバーを調査してください	ERR03	E
GLP02005	ResultSet のクローズに失敗しました	DBサーバーを調査してください	ERR03	E
GLP02006	SQL の実行に失敗しました	データベーステーブル、項目名称を確認してください	ERR03	E

カテゴリ	GLP03 プロパティファイルエラー				
エラーコード	エラーメッセージ	対処	JSP	LVL	
GLP03001	jsp_ctl.properties が正しく設定されていません	プロパティファイル: jsp_ctl.properties が指定されたディレクトリ上に存在するか、キーが正しく設定されているか確認してください	ERR03	E	
GLP03002	jsp_uri.properties が正しく設定されていません	プロパティファイル: jsp_uri.properties が指定されたディレクトリ上に存在するか、キーが正しく設定されているか、属性値が正しく設定されているか確認してください	ERR03	E	
GLP03003	trc_sec_cd.properties が正しく設定されていません	プロパティファイル: trc_sec_cd.properties が指定されたディレクトリ上に存在するか、キーが正しく設定されているか、属性値が正しく設定されているか確認してください	ERR03	E	
GLP03004	pl_list_cpl.properties が正しく設定されていません	プロパティファイル: pl_list_cpl.properties が指定されたディレクトリ上に存在するか、キーが正しく設定されているか、属性値が正しく設定されているか確認してください	ERR03	E	
GLP03005	pl_download_list.properties が正しく設定されていません	プロパティファイル: pl_download_list.properties が指定されたディレクトリ上に存在するか、キーが正しく設定されているか、属性値が正しく設定されているか確認してください	ERR03	E	

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	93

GLP03006	claim_url_drive.properties が正しく設定されていません	プロパティファイル:claim_url_drive.properties が指定されたディレクトリ上に存在するか、キーが正しく設定されているか、属性値が正しく設定されているか確認してください	ERR03	E
GLP03007	inforamtion.properties が正しく設定されていません	プロパティファイル:inforamtion.properties が指定されたディレクトリ上に存在するか、キーが正しく設定されているか、属性値が正しく設定されているか確認してください	ERR03	E
GLP03008	others.properties が正しく設定されていません	プロパティファイル:others.properties が指定されたディレクトリ上に存在するか、キーが正しく設定されているか、属性値が正しく設定されているか確認してください	ERR03	E

カテゴリ	GLP04 LDAP エラー			
エラーコード	エラーメッセージ	対処	JSP	LVL
GLP04001	LDAP より課支社コードが取得できませんでした	LDAPサーバーの稼動状況を確認してください	ERR03	E

カテゴリ	GLP05 全企業共通インフォメーションエラー			
エラーコード	エラーメッセージ	対処	JSP	LVL
GLP05001	全企業共通インフォメーションがありません	information.txt が指定されたディレクトリ上に存在するか、属性値が正しく設定されているか確認してください	ERR03	E
GLP05002	全企業共通インフォメーションの読み込みに失敗しました	information.txt が指定されたディレクトリ上に存在するか、属性値が正しく設定されているか確認してください	ERR03	E

カテゴリ	GLP06 CSV ファイルエラー			
エラーコード	エラーメッセージ	対処	JSP	LVL
GLP06001	ファイル名が取得できませんでした	プログラムを調査してください	ERR03	E
GLP06002	出力ストリームがクローズできませんでした	プログラムを調査してください	ERR03	E

カテゴリ	GLP07 入力パラメーターエラー			
エラーコード	エラーメッセージ	対処	JSP	LVL
GLP07001	入力パラメータに不備があります	プログラムを調査してください	ERR03	E

カテゴリ	GLP08 ユーザーID 変換エラー			
エラーコード	エラーメッセージ	対処	JSP	LVL
GLP08001	企業コード・契約者コードへの変換が出来ません	ユーザーID企業コード変換テーブル(tb_glp_user_ent) 及び契約者コード企業コード変換テーブル(tb_glp_ent_cont)に値を設定してください	ERR03	E
GLP08002	契約者コードへの変換が出来ません	契約者コード・企業コード変換テーブル(tb_glp_ent_cont)に値を設定してください	ERR03	E

外部設計書	システム	サブシステム	コンポーネント	プロセス	プログラム		プロジェクト	作成	2000/08/04	IBM 瀧本	連番
								更新		IBM	95

(3) メッセージフォーマット

エラーログとアプリログがあり、それぞれの項目が CSV 形式として出力される。

a エラーログ(画面出力時のログ)

項番	出力項目	備考
1	発生日	yyyy-MM-dd
2	発生時刻	HH:mm:ss
3	エラーレベル	E
4	エラーコード	(例: GLP05002)
5	エラーメッセージ	(例: 全企業共通インフォメーションファイルがありません)
6	エラークラス	(例: Glp.GlpMenu.GlpMenuProxy)
7	セッションID	セッションID
8	ユーザーID	(例: GLP-112345678)
9	企業コード	(例: toyota)
10	入力画面ID	_ RES _JSP ID = JSP ID
11	出力画面ID	_REQ _JSP ID = JSP ID
12	参照元 URL	(例: https://1.250.1.3/Glp/Glp/AuthOK.jsp)
13	入力項目	入力項目
14	例外発生の要因	(例: /web/web80/Glp/information.txt)

b アプリログ(画面出力時のログ)

項番	出力項目	備考
1	発生日	yyyy-MM-dd
2	発生時刻	HH:mm:ss
3	セッションID	セッションID
4	ユーザーID	(例: 12341234)
5	企業コード	(例: toyota)
6	入力画面ID	_ RES _JSP ID = JSP ID
7	出力画面ID	_REQ _JSP ID = JSP ID
8	入力項目	入力項目
9	参照元 URL	(例: https://1.250.1.3/Glp/Glp/AuthOK.jsp)